

取扱説明書 詳細版

Wi-Fi WALKER WiMAX2+ HWD14

au

ごあいさつ

このたびは、Wi-Fi WALKER WiMAX2+ HWD14(以下、「本製品」または「Wi-Fi WALKER WiMAX2+」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

ご使用の前に、『取扱説明書 詳細版』(本書)をお読みいただき、正しくお使いください。

本製品の取扱説明書として、同梱の『はじめてガイド』および『ご利用にあたっての注意事項』、auホームページで提供の『取扱説明書 詳細版』(本書)をご用意しております。また、本書ではこれらを総称して『取扱説明書』と表記します。

- ・『取扱説明書 詳細版』(本書)のPDFファイルは、本製品内にも保存されています。

本製品とパソコンなどを無線LANまたはmicroUSBケーブルで接続→Webブラウザを起動→アドレス入力欄に「<http://wi-fiwalker.home>」と入力→ログイン(▶P.47)→「ヘルプ」

- ・『取扱説明書』のPDFファイルは、auホームページからダウンロードできます。

<http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/>

■ For Those Requiring an English Instruction Manual

英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of "Quick start guide" and "Notes on usage" from the au website (available from approximately one month after the product is released).

『はじめてガイド(英語版)』および『ご利用にあたっての注意事項(英語版)』をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。

Download URL: <http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/>



- ◎本書は、お客様がWindows／Macなどのパソコン、または各ゲーム機などの基本操作に習熟されていることを前提に記載しています。パソコンや各ゲーム機などの操作については、お使いのパソコンまたは各ゲーム機などの取扱説明書を参照してください。
- ◎本書に記載されているイラストおよび画面は、実際の製品とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。
- ◎本書では「microSD™メモリカード」および「microSDHC™メモリカード」の名称を、「microSDメモリカード」と省略しています。
- ◎本書の表記の金額は特に記載のある場合を除きすべて税抜です。

安全上のご注意

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意(必ずお守りください)」(▶P.2)をお読みのうえ、正しくご使用ください。

故障とお考えになる前に、本書の「故障とお考えになる前に」(▶P.100)で症状をご確認ください。

■ 本製品をご利用いただくにあたって

- ・通信中は、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。
- ・サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、LTE方式、WiMAX 2+方式およびWiMAX方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております。)
- ・本製品は国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しても使用はできません。
(This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)
- ・本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- ・公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- ・お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書 詳細版』(本書)をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

■ マナーも携帯する

■ こんな場所では、使用禁止！

- ・自動車・原動機付自転車・自転車運転中にauの端末を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中のauの端末の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中のauの端末の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- ・航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内の電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

■ 使う場所に気をつけて！

- ・街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。

■ 周りの人への配慮も大切！

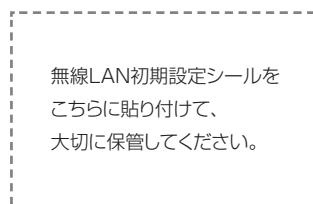
- ・満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品の電源を切っておきましょう。
- ・病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

工場出荷時設定について

無線LANを利用して、本製品とパソコンやゲーム機などの無線LANに対応した機器(以下、無線LAN端末と表記します)を接続するには、ネットワーク名(SSID)と暗号化キーの入力が必要となります。*

お買い上げ時の本製品に設定されているネットワーク名(SSID)と暗号化キーは、同梱されている無線LAN初期設定シールに記載されています(工場出荷時設定)。お買い上げ時、および初期化後の本製品と無線LAN端末を接続する場合に必要となりますので、以下の部分に貼付するなど大切に保管していただき、必要なときにご参照ください。

※WPS(Wi-Fi Protected Setup)機能を利用して、本製品と無線LAN端末を接続する場合は、ネットワーク名(SSID)と暗号化キーの入力は不要です。詳しくは、「WPS対応の無線LAN端末を接続する」(▶P.36)をご参考ください。



■ 工場出荷時設定

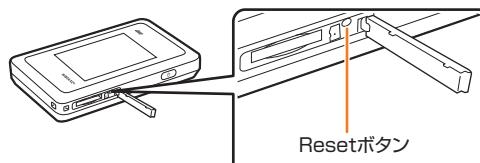
本製品はマルチSSID機能に対応し、2つのネットワーク名(SSID)があります。暗号化方式によって使用する「SSID」「WPA Key」「WEP Key」が異なります。

- ネットワーク名(SSID1)：暗号化方式がWPA2/WPAで接続するときに使用します。
Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールに無線LANで接続するときに使用します。
- 事前共有キー(WPA Key)：暗号化方式がWPA2/WPAで接続するときに使用する暗号化キーです。
- ネットワーク名(SSID2)：暗号化方式がWEPで接続するときに使用します。
- WEPキー(WEP Key)：暗号化方式がWEPで接続するときに使用する暗号化キーです。

※通信の安全性を高めるためには、暗号化方式をWEPよりもWPA2/WPAで設定することをおすすめします。ただし、一部のゲーム機などではWPA2/WPAで接続できない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、「セキュリティ設定」(▶P.54)を参照してください。

■ 本製品を工場出荷状態に戻すには(リセット)

本製品の電源を入れた状態で、Resetボタンを先の細いもので約5秒以上押すと、工場出荷時設定にリセットされます。



- Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールの「オールリセット」(▶P.71)でも工場出荷時設定に戻ります。

memo

◎ 本製品をリセットするとご購入後に設定した内容はすべて削除されます。十分ご注意のうえ本機能をご利用ください。また万一の場合に備え、あらかじめ設定内容をパソコンに保存することも可能です。詳しくは、「バックアップ&リストア」(▶P.71)を参照してください。

◎ リセットを行っても、microSDメモリカードに保存されているデータは削除されません。

お取り扱いにはご注意ください

本製品は精密機器です。無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、下記の点に特にご注意ください。外圧など取り扱い上の過失による、液晶画面や内部基板などの破損が原因の故障修理は保証期間内でも有償となります。

- ズボンやスカートのポケットに入れたまま座らないでください。
- カバンの中に入れる場合は、重いものの下にならないよう にご注意ください。
- 落下させるなど、強い衝撃を与えないでください。
- 雨の日は濡れながら使用したり、水没させたりしないよう にご注意ください。



■ データ通信中の充電について

データ通信をご利用中の場合、ACアダプタからの充電が長時間完了しないことがあります。

■ その他

- 必ず専用の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。
- 指定の充電用機器をコンセントに差し込む場合や給電用機器をモバイル機器に接続する場合、電源プラグや給電用機器に金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。
- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
- 水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には、直ちに指定の充電用機器の電源プラグやmicroUSBケーブル、給電用機器を抜いてください。
- Wi-Fi WALKER WiMAX2+のディスプレイパネルに傷がついたり、破損してしまった場合は破損部に触れないでください。破損部でケガをすることがあります。auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。
- 通信中や充電中など、ご利用状況によってはWi-Fi WALKER WiMAX2+本体・内蔵電池・指定の充電用機器やmicroUSBケーブル、給電用機器が温かくなることがありますか、異常ではありません。ただし、長時間肌に触れたままにすると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどのなるおそれがあります。

■ 免責事項について

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附隨的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中止など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 『取扱説明書 詳細版』(本書)の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、設定内容などが変化または消失することがあります。これらにより生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品は、UQ WiMAXネットワーク環境でご使用になれます。本製品の品質などに関してUQコミュニケーションズ株式会社が何ら保証するものではありません。

※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。

発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)

輸入元:華為技術日本(株)

製造元:HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.



- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がございましたら、ご連絡ください。

■ 安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表示の説明

	この表示は「人が死亡または重傷 ^(※1) を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
	この表示は「人が死亡または重傷 ^(※1) を負うことが想定される内容」を示しています。
	この表示は「人が軽傷 ^(※2) を負うことが想定される内容や物的損害 ^(※3) の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷：失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要しない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないと示す記号です。
	分解してはいけないと示す記号です。

■ 本体・充電用機器・au Micro IC Card(LTE)周辺機器共通

△ 危険

必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

-  必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
-  高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
-  ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電している場合は中止してください。ガスに引火するおそれがあります。
-  電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
-  火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。
-  接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入らないようにしてください。発熱による火災・故障・やけどの原因となります。
-  金属製のアクセサリーなどをご使用になる場合は、充電の際に接続端子やコンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。
-  お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品やパソコンなどに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造は電波法違反になります。

△ 警告

必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

-  ワイヤレス充電器の表面や本製品背面(Qiマーク面)に金属製のもの(金属を含む材質のシールなどを含む)を貼り付けないでください。発熱・発火・障害の原因となります。
-  ワイヤレス充電器と本製品との間に、金属のアクセサリーなどを置かないでください。発熱・発火・障害の原因となります。
-  落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・故障の原因となります。
-  屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
-  接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。
-  本製品が落下などによって破損し、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部だけがをする場合があります。auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。
-  本製品が濡れている状態で充電を行うと、感電や回路のショート、腐食が発生し、発熱による火災・故障・やけどの原因となります。
-  水などの液体をかけないでください。また、水やペットの尿などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。万一、液体がかかつてしまった場合には直ちに指定の充電用機器の電源プラグ、外部機器を抜いてください。水濡れや湿気にによる故障は、保証の対象外となりお償修理工になります。
-  自動車や原動機付自転車・自転車などの運転中や歩きながらの操作はしないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。
-  所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。
-  乳幼児の手が届く場所には置かないでください。小さな部品などの誤飲で窒息したり、誤って落とされたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

△ 注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

-  直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形・故障の原因となる場合があります。
-  ぐらついだ台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落としてけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。



使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災、故障、傷害の原因となります。



外部から電源が供給されている状態の本体・指定の充電用機器に、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。



本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因になる場合があります。



コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。



microSDメモリカードスロットやMicro IC Cardスロットのカバーを開いたまま、放置・保管しないでください。内部にはこりなどの異物が入ると故障の原因となります。



使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなどの異常が起きたときは使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器をコンセントから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。また、落下したり、破損した場合なども、そのまま使用せず、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。



指定の充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差してください。正しい方向で抜き差ししないと、破損・故障の原因となります。



本製品にカバーやケースを装着した状態でワイヤレス充電器での充電を行わないでください。正しく充電ができなかったり、発熱・発火・障害の原因となります。

■ 本体について

△ 警告

必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

-  自動車・原動機付自転車・自転車運転中に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の本製品の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の本製品の使用も法律などで罰せられる場合があります。
-  航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内の電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。
ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もあります。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。
-  高精度な電子機器の近くでは、本製品の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例:心臓ベースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知機・自動ドアなど、医用電気機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)
-  植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。
 1. 植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、本製品を植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器の装着部位から15cm以上離して携行および使用してください。
 2. 身動きが自由に取れない状況など、15cm以上の離隔距離が確保できないおそれがある場合、付近に植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、事前に本製品の電源を切ってください。
 3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
 - ・手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には本製品を持ち込まないでください。
 - ・病棟内では、本製品の電源をお切りください。
 - ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は本製品の電源をお切りください。
 - ・医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
 4. 医療機関の外で、植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

△ 注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。



皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。

本製品で使用している各部品の材質は以下の通りです。

使用箇所	使用材質<表面処理>
ディスプレイパネル部	ガラス
外装ケース	PC樹脂<塗装>
電源ボタン	PC樹脂<塗装>
Micro IC Cardスロットカバー	外側:PC樹脂<塗装> 内側:TPU樹脂
microSDメモリカードスロットカバー	外側:PC樹脂<塗装> 内側:TPU樹脂



microSDメモリカードスロットやMicro IC Cardスロットに液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障・傷害の原因となります。



ストラップなどを持って、本製品を振り回さないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。



microSDメモリカードスロットカバーやMicro IC Cardスロットカバーを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。



砂浜などの上に直に置かないでください。microUSBコネクタなどから本製品本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。



通信中などの使用中は、本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・傷害・故障の原因となる場合があります。

■ 内蔵電池について



(Wi-Fi WALKER WiMAX2+の内蔵電池は、リチウムイオン電池です)

内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

Li-ion 00

⚠ 危険 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。



液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすことがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗った後直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。



内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合は寿命ですので使用をおやめください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

■ 充電用機器について

⚠ 警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電・傷害などの原因となります。

ACアダプタはAC100VからAC240Vまで対応しておりますが、本製品においては日本国内のみでご利用いただけます。



指定の充電用機器の電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電・発熱・発火・火災・傷害の原因となります。指定の充電用機器が傷んでいるときや、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。



指定の充電用機器のケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災・傷害の原因となります。



接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。



雷が鳴り出したら電源プラグに触れないようにしてください。落雷による感電の原因となります。



お手入れをするときは、指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電やショートの原因となります。



電源プラグに付いたほこりは、拭き取ってください。火災・やけど・感電の原因となります。



長時間使用しない場合は、指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから抜いておいてください。火災・故障の原因となります。



水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障・傷害の原因となります。万一、液体がかってしまった場合には直ちに指定の充電用機器の電源プラグを抜いてください。

⚠ 注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



風呂場などの湿気の多い場所で使用したり、濡れた手で指定の充電用機器を抜き差ししないでください。感電・故障・傷害の原因となります。



充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障・傷害の原因となります。



指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。



皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。

ACアダプタで使用している各部品の材質は以下の通りです。

使用箇所	使用材質<表面処理>
外装ケース	PC樹脂
電源プラグ	銅合金<ニッケルメッキ>
USBケーブル	PVC樹脂
USBプラグ(シールド部)	鉄<ニッケルメッキ>、PBT樹脂
USBプラグ(樹脂部)	PVC樹脂
microUSBコネクタ(シールド部)	ステンレス<ニッケルメッキ>、LCP樹脂
microUSBコネクタ(樹脂部)	PVC樹脂

■ ファーウェイ給電用変換ケーブル01について

⚠ 警告

必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



指定の機器以外では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。



給電用変換ケーブルの接続端子をauの端末や周辺機器に接続するときは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。接続端子が傷んだりゆるんだりしている場合は使用しないでください。



給電用変換ケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたまま使用しないでください。発火・火災・感電・故障の原因となります。



ご使用の周辺機器などのメーカーが指示している警告、注意事項を厳守し、各取扱説明書の記載内容に従って正しくお使いください。

⚠ 注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



外部から電源が供給されている状態のauの端末、周辺機器に長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。



給電用変換ケーブルの接続端子を抜くときは、プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

■ au Micro IC Card(LTE)について

⚠ 警告

必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にau Micro IC Card(LTE)を入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

⚠ 注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



au Micro IC Card(LTE)の取り付け・取り外しの際にご注意ください。手や指を傷付ける可能性があります。



au Micro IC Card(LTE)を使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはお客様センターまでお問い合わせください。



au Micro IC Card(LTE)を分解・改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。

-  au Micro IC Card(LTE)を火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。
-  au Micro IC Card(LTE)を火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。
-  au Micro IC Card(LTE)のIC(金属)部分を不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
-  au Micro IC Card(LTE)を落としたり、衝撃を与えることなくしてください。故障の原因となります。
-  au Micro IC Card(LTE)を折ったり、曲げたり、重い物を載せたりしないでください。故障の原因となります。

-  au Micro IC Card(LTE)を濡らさないでください。故障の原因となります。
-  au Micro IC Card(LTE)のIC(金属)部分を傷付けないでください。故障の原因となります。
-  au Micro IC Card(LTE)はほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。
-  au Micro IC Card(LTE)保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。
-  au Micro IC Card(LTE)は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

取り扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体・充電用機器・au Micro IC Card(LTE)・周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかかるないように使用してください。多くのものが詰まつた荷物の中に入れたり、中で重い物の下になつたりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座つたりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
- また、外部機器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて接続端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、外装の印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通信中や充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがあります異常ではありません。なお、かばんや袋などに入れてご使用になると、熱がこもり、本製品の温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

■ 本体について

- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となることがあります。
- ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。
- 以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - 手袋をしたままでの操作
 - 爪の先での操作
 - 異物を操作面に乗せたままでの操作
 - 保護シートやシールなどを貼つての操作
 - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
 - 濡れた指または汗で湿った指での操作
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。
- 本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク◎」が本製品の「認証情報」画面(ホーム画面で「設定」→「情報」→「認証情報」)を順にタップして表示される画面)で確認できるようになっています。本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

- 本製品は不正改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 本製品に登録された内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることがありますですが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。

- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- microUSBコネクタに外部機器を接続するときは、microUSBコネクタに対して外部機器のコネクタがまっすぐになるように抜き差ししてください。
- microUSBコネクタに外部機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収を行っております。
- 本製品のmicroSDメモリカードスロットやMicro IC Cardスロットには、microSDメモリカードまたはau Micro IC Card(LTE)以外のものは挿入しないでください。
- microSDメモリカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける場合があります。
- microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- microSDメモリカードスロットカバーやMicro IC Cardスロットカバーを強く引っ張ったり、無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。

■ タッチパネルについて

- タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因となる場合があります。
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪先でタッチパネル操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけの原因となる場合があります。
- ディスプレイ表面が汚れています、汗や水で濡れると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。
- タッチパネルを強く押す操作は、破損・故障の原因となりますので、ご注意ください。
- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■ 内蔵電池について

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
- 初めてお使いのときや長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

- 内蔵電池は消耗品です。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですのでご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。
- あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから外してください。
- 指定の充電用機器の電源コードを、電源プラグに巻きつけないでください。感電・発熱・火災・故障・傷害の原因となります。
- 指定の充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電・発熱・火災・故障・傷害の原因となります。
- 周囲温度が高い、もしくは低いため保護機能が働き、充電できない場合があります。充電は周囲温度が5°C~35°Cの場所でおこなってください。

■ ワイヤレス充電について

- 一定以上の温度になると、充電機能が停止したり、充電時間が長くなったりする場合がありますが、異常ではありません。温度が低下するまでお待ちください。
- 本製品にACアダプタやmicroUSBケーブルを接続して、本製品の充電や他の機器への給電をしている状態でワイヤレス充電をしないでください。
- 本製品を充電する際は、本製品以外のワイヤレス充電対応機器を30cm以上近づけないでください。本製品を正しく検出せず、充電できない場合があります。
- 充電時は、ワイヤレス充電対応製品と本製品を動かさないでください。
- ワイヤレス充電をされた場合、本製品で表示する電池残量が正しく表示されないことがあります。
- 満充電付近の電池残量では、充電が開始しないことがあります。ご使用後に再度充電してください。
- ワイヤレス充電時に本製品が通信している場合、充電が完了しないことがあります。
- 充電完了後でも、本製品を長時間放置している場合は、電池残量が減少していることがあります。

■ USB給電について

- USB給電時には、必ず指定の給電用変換ケーブル、microUSBケーブルを使用してください。本製品またはUSB給電するモバイル機器の故障・発熱・火災の原因となります。

- 給電機能の対応機種以外に給電を行わないでください。対応機種以外のモバイル機器に給電を行うと、本製品またはUSB給電するモバイル機器の故障・発熱・火災の原因となります。

- 一定以上の温度になると、USB給電機能が停止したり、充電時間が長くなったりする場合がありますが、異常ではありません。温度が低下するまでお待ちください。

■ au Micro IC Card(LTE)について

- au Micro IC Card(LTE)は、auからお客様にお貸し出したものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
- au Micro IC Card(LTE)の取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。本製品への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、au Micro IC Card(LTE)を挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au Micro IC Card(LTE)のIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れには乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
- au Micro IC Card(LTE)にシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたau Nano IC Card(LTE)を挿入しないでください。故障の原因になります。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品でインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。
- また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。
- ※ 控え作成の手段：本製品の設定内容をパソコンにバックアップすることができます。詳しくは、「バックアップ&リストア」(▶P.71)を参照してください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめ、ご了承ください。

■ PINコードについて

■ PINコード

- 第三者によるau Micro IC Card(LTE)の無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要素を設定する場合にも入力が必要となります。
- PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。
※ お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要素は「無効にする」(入力不要)に設定されていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4~8桁のお好きな番号、入力要素は「有効にする」(入力必要)に変更できます。
※ PINコードは本製品のリセットを行ってもリセットされません。

■ PINロック解除コード

- PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。
※ PINロック解除コードは、au Micro IC Card(LTE)が取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- ※ PINロック解除コードを入力した場合は、「PINコード管理」で新しくPINコードを設定してください。
- ※ PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

■ 付属ソフトウェアに関するご注意

本製品に付属のソフトウェアのご使用にあたり、下記の事項にご注意ください。

- お客様には、本ソフトウェアの使用権のみが譲渡されます。著作権が移転するものではありませんので、第三者への譲渡・販売などはできません。
- 本ソフトウェアのコピーは、保管(バックアップ)の目的のみ許可されます。他人への譲渡・販売などの目的でコピーをすることはできません。

- 本ソフトウェアのご使用にあたり、生じたお客様の損害および第三者からのお客様に対する損害の請求については、当社はその一切の責任を負いません。

■ 無線LAN(Wi-Fi®)機能について

- ・ 無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内でご使用ください。本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- ・ 無線LAN(Wi-Fi®)が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- ・ 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- ・ テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れことがあります。
- ・ 近くに複数の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- ・ 航空機内の使用はできません。無線LAN(Wi-Fi®)対応の航空機内であっても、必ず電源をお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。
- ・ 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

■ 2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN(Wi-Fi[®])機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

- ・本製品はすべての無線LAN(Wi-Fi[®])対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての無線LAN(Wi-Fi[®])対応機器との動作を保証するものではありません。
- ・無線通信時のセキュリティとして、無線LAN(Wi-Fi[®])の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。無線LAN(Wi-Fi[®])によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- ・無線LAN(Wi-Fi[®])は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- ・無線LAN(Wi-Fi[®])通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本製品の無線LAN(Wi-Fi[®])機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

- ・無線LAN(Wi-Fi[®])機能: **2.4DS/OF4**
本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

■ 5GHz帯ご使用上の注意

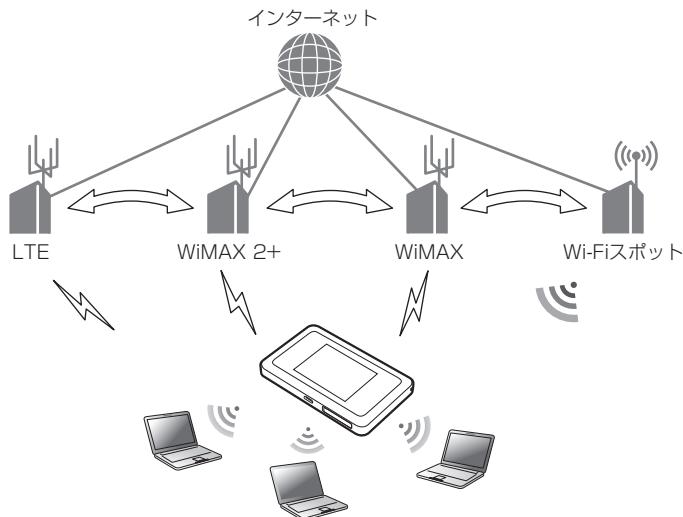
本製品の無線LAN(Wi-Fi[®])機能は5GHz帯を使用します。電波法により5.2GHz帯および5.3GHz帯の屋外利用は禁止されております。

本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

- ・W52(5.2GHz帯／36、40、44、48ch)
- ・W53(5.3GHz帯／52、56、60、64ch)
- ・W56(5.6GHz帯／100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch)

■ ご利用の前に

本製品はWiMAX 2+方式、WiMAX方式、LTE方式、およびWi-Fiを利用してデータ通信を行うことができます。ご利用になる際は、WiMAX 2+方式とWiMAX方式の自動切替、WiMAX 2+方式とLTE方式の自動切替、WiMAX方式専用のいずれかの通信モードを選択いただけます。各通信モードの選択、設定方法については、「WAN設定」の「基本設定」(▶P.49)を参照してください。



- ・本製品はUSB 2.0規格に対応しており、USBポートを備えたパソコンでご使用になります。

■ WiMAX 2+、WiMAXとは

- ・WiMAXは、IEEE標準規格802.16に基づいた高速無線通信方式です。本製品はIEEE802.16e-2005(モバイルWiMAX)に準拠しています。
- ・WiMAX 2+は、WiMAX Release 2.1規格に基づく次世代高速モバイルデータ通信サービスです。TD-LTEと互換性を持つとともに、WiMAX(802.11e)とのシームレスな接続を維持できます。サービス開始時点で下り最大110Mbps、将来的には下り1Gbpsを超える高速化が予定されています。

パケット通信料についてのご注意

- ・本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、本製品に無線LAN(Wi-Fi[®])やmicroUSBケーブルで接続された端末のアプリケーションなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。
- ・本製品に無線LAN(Wi-Fi[®])やmicroUSBケーブルで接続された端末でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、パケット通信は有料となります。
※本製品から無線LAN(Wi-Fi[®])でインターネットに接続している場合はパケット通信料はかかりません。

ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用のパケット通信料は次のURLをご照会いただけます。

[https://cs.kddi.com/\(auお客さまサポート\)](https://cs.kddi.com/(auお客さまサポート))

※初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

※ハイスピードプラスエリアモードへ切り換えてご利用の場合、所定の追加料金が別途かかります。詳細はauホームページをご確認ください。

目次	37
ごあいさつ	ii
安全上のご注意	ii
本製品をご利用いただくにあたって	ii
工場出荷時設定について	1
本製品を工場出荷状態に戻すには(リセット)	1
お取り扱いにはご注意ください	1
データ通信中の充電について	1
その他	2
免責事項について	2
安全上のご注意(必ずお守りください)	2
取り扱い上のお願い	5
PINコードについて	6
付属ソフトウェアに関するご注意	6
無線LAN(Wi-Fi [®])機能について	6
2.4GHz帯ご使用上の注意	7
5GHz帯ご使用上の注意	7
ご利用の前に	7
パケット通信料についてのご注意	8
ご利用パケット通信料のご確認方法について	8
目次	9
ご利用の準備	11
本製品の使いかた	12
動作環境	13
箱の中身をご確認ください	14
各部の名称と機能	14
本体のボタン操作について	15
au Micro IC Card(LTE)について	15
au Micro IC Card(LTE)を取り付ける／取り外す	15
microSDメモリカードについて	16
microSDメモリカードを取り付ける	16
microSDメモリカードを取り外す	16
充電する	17
ACアダプタを使って充電する	17
ワイヤレス充電器で充電する	17
パソコンを使って充電する	18
電源を入れる／切る／再起動する	18
電源を入れる	18
電源を切る	18
画面をロックする／画面ロックを解除する	18
基本操作	19
基本操作	20
タッチパネルの使いかた	20
ディスプレイの表示について	20
アニメーション／テキスト表示について	21
基本的な操作を覚える	22
英数字／記号の入力	23
無線LAN接続／USB接続	25
無線LANで接続する	26
無線LAN機能について	26
Windowsパソコンを接続する	26
Macを接続する	27
スマートフォンを接続する	28
iPhone/iPod touch/iPad/iPad miniを接続する	28
ニンテンドー3DS LL/3DS/DSi LL/DSi/DS Lite/DSを接続する	30
Wii Uを接続する	31
Wiiを接続する	31
PlayStation [®] Vitaを接続する	32
PSP [®] (PlayStation [®] Portable)を接続する	32
PlayStation [®] 3を接続する	34
WPS対応の無線LAN端末を接続する	36
USB接続する	37
USB接続モードについて	37
WindowsパソコンにUSB接続する	37
Windowsパソコンに取り付ける	37
Wi-Fi WALKER WiMAX2+ setting toolをインストールする	37
Windowsパソコンから取り外す	38
MacにUSB接続する	39
Macに取り付ける	39
Wi-Fi WALKER WiMAX2+ setting toolをインストールする	39
Macから取り外す	40
Wi-Fi WALKER WiMAX2+ setting toolをアンインストールする	41
Windowsパソコンからアンインストールする	41
Macからアンインストールする	41
インターネット接続	43
インターネット接続するには	44
インターネットに接続する	44
インターネットへの接続／切断	44
通信モードを切り替える	44
機能設定	45
Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールについて	46
Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを起動する	46
Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールのトップページ	46
Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールにログインする	47
Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールの設定画面	47
インターネットや無線LANの情報を確認する(接続)	48
接続ステータス	48
情報	48
各種機能の詳細設定をする(設定)	48
WAN設定	49
基本設定	49
接続設定	49
プロファイル設定	50
PINコード管理	51
通信量カウンター	53
LAN設定	54
基本設定	54
セキュリティ設定	54
WPS設定	56
USB通信	56
MACアドレスフィルタ	57
Wi-Fiスポット接続	58
接続設定	58
公衆Wi-Fi設定	59
利用設定	60
セキュリティに関する機能の設定をする(ファイアウォール設定)	61
ファイアウォールスイッチ	61
DHCP設定	61
LAN IPフィルタ	62
ポートマッピング	64
特定アプリケーション	65
DMZ設定	66
UPnP設定	67
SIP ALG設定	67
省電力設定	68
クイック起動	68
システム設定	69
端末画面ロック設定	69
ディスプレイ設定	69
本体時計設定	70
USB給電設定	70
ブリッジ機能規制	70
バックアップ&リストア	71
オールリセット	71
再起動	71
パスワード変更	72
オンラインアップデート	72
バージョン	73
microSDメモリカードの情報を確認する(microSDメモリカード)	73
microSDメモリカードの表示	73
microSDメモリカード設定	74

スマートフォン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールについて	76
スマートフォン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを起動する	76
スマートフォン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールのホーム画面	76
基本情報を確認する	77
かんたん設定をする	78
オンラインアップデート	82
本製品のタッチメニューについて	83
タッチメニューを操作する	83
設定メニューの項目一覧	83
クイックメニュー	84
各種機能の設定をする(設定)	84
通信設定	85
通信モード設定	85
ブリッジモード	85
WPS	86
Wi-Fiスポット	86
プロファイル選択	87
システム設定	88
省電力	88
クイック起動	88
USB給電設定	89
USB通信	89
画面ロック設定	90
PINコード管理	91
ディスプレイ設定	91
時計	92
言語	92
ホーム画面設定	93
ステータス	93
通信量カウンター	93
Wi-Fi接続情報	94
オンラインアップデート	94
情報	95
他の機器を充電する	97
他のモバイル機器を充電する	98
給電機能について	98
他のモバイル機器を充電する	98
本製品に他のモバイル機器を接続する	98
本製品からモバイル機器を取り外す	98
給電機能を設定する	98
給電を停止する電池残量を設定する	98
付録／索引	99
付録	100
周辺機器のご紹介	100
故障とお考えになる前に	100
アフターサービスについて	103
Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツール メニュー項目／設定項目一覧 ...	104
主な仕様	107
用語集	108
『au Wi-Fi SPOT』利用規約	110
知的財産権について	111
商標について	111
個人情報保護方針	111
索引	112

ご利用の準備

本製品の使いかた	12
動作環境	13
箱の中身をご確認ください	14
各部の名称と機能	14
au Micro IC Card(LTE)について	15
microSDメモリカードについて	16
充電する	17
電源を入れる／切る／再起動する	18

本製品の使いかた

本製品は、無線LAN機能によりパソコンやゲーム機などの複数の無線LAN端末と接続したり、指定のmicroUSBケーブルでパソコンなどと接続したりできます。さらに、接続した端末から本製品を経由してLTE方式やWiMAX 2+方式、WiMAX方式、Wi-Fiを使ったインターネット接続によるデータ通信(ベストエフォート方式[※])ができます。

※接続環境などによって、通信速度が最大値に達しないことがあります。

■ 無線LANで接続する

本製品とパソコンやゲーム機などの無線LAN端末を接続し、データ通信を行います。

本製品は無線LAN端末を同時に10台まで接続することができます。

- ・無線LANで接続する(▶P.26)
- ・Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールについて(▶P.46)

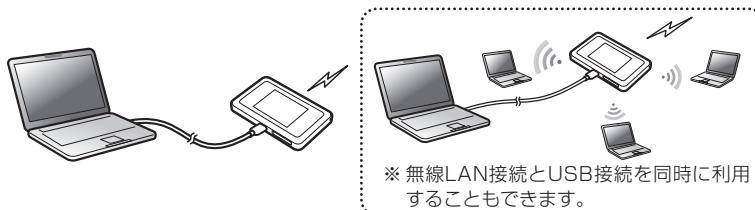


■ microUSBケーブルで接続する

本製品とパソコンを指定のmicroUSBケーブルで接続し、データ通信を行います。

- ・WindowsパソコンにUSB接続する(▶P.37)
- ・MacにUSB接続する(▶P.39)

※本製品をUSB接続で使用するには、パソコンにWi-Fi WALKER WiMAX2+ setting toolのインストールが必要です。インストールは本製品のUSB接続モードを「通信+充電」に設定してパソコンに接続したときに実行できます(▶P.37)。



※ 無線LAN接続とUSB接続を同時に利用することもできます。

■ 他のモバイル機器を充電する

付属のファーウェイ給電用変換ケーブル01を使用して、本製品に接続したモバイル機器を充電できます。

- ・「他のモバイル機器を充電する」(▶P.98)



- ◎ 電波受信状況やアクセス集中、コンテンツの容量などによっては、正常な通信が行えない場合があります。また、接続機器やゲームなどによっては通信や通信対戦プレイなどが正常に動作しない場合があります。
- ◎ USB接続と無線LAN接続は別にカウントされるため、合わせて最大11台まで接続できます。
- ◎ 本製品は、電源を入れると自動的にインターネットに接続されます。

動作環境

本製品との無線LAN接続／USB接続が可能な動作環境は下記の通りです。(2014年8月現在)

※給電機能の対応機種につきましては、auホームページを参照してください。

■ 対応機器

パソコン、iPhone、iPod touch、iPad、iPad mini、スマートフォン、ゲーム機など、IEEE802.11b/g/nの無線LAN規格に対応する機器
USBポートを備えたWindows／Macなどのパソコン

■ 対応OS(パソコン)

Windows XP Home Edition Service Pack 3
Windows XP Professional Service Pack 3
Windows Vista Home Basic(32ビット／64ビット)
Windows Vista Home Premium(32ビット／64ビット)
Windows Vista Business(32ビット／64ビット)
Windows Vista Ultimate(32ビット／64ビット)
Windows Vista Enterprise(32ビット／64ビット)
Windows 7 Starter
Windows 7 Home Basic(32ビット／64ビット)
Windows 7 Home Premium(32ビット／64ビット)
Windows 7 Professional(32ビット／64ビット)
Windows 7 Ultimate(32ビット／64ビット)
Windows 7 Enterprise(32ビット／64ビット)
Windows 8(32ビット／64ビット)
Windows 8 Pro(32ビット／64ビット)
Mac OS X 10.5
Mac OS X 10.6(32ビット／64ビット)
Mac OS X 10.7(32ビット／64ビット)
Mac OS X 10.8(64ビット)

■ メモリ

Windows XP：推奨512MB以上(256MB以上必要)
Windows Vista：推奨1GB以上(512MB以上必要)
Windows 7：1GB以上必要(32ビット) 2GB以上必要(64ビット)
Windows 8：2GB以上必要
Mac OS X：推奨512MB以上(256MB以上必要)

■ ハードディスク

推奨100MB以上(50MB以上の空き容量が必要)
Windows 8：20GB以上

■ 画面解像度

推奨1024×768以上

■ 対応ブラウザ(Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツール対応)

Microsoft Internet Explorer 6.0～10.0
Safari 3.0～7.0
Firefox 4.0～22.0
Google Chrome 10～29
Opera 11～15
iOS 3.0～7.0 標準ブラウザ(スマートフォン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールに対応)
Android 2.2、2.3、4.0、4.1、4.2 標準ブラウザ(スマートフォン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールに対応)

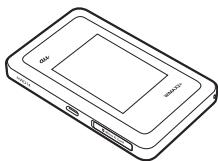
上記の環境以外では、動作しない場合があります。また、上記に該当する場合でも、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客様がご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。



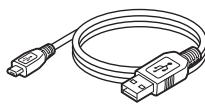
◎パソコンに対するサポートやOSのバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各パソコンのマニュアルなどを読みのうえ、各メーカーの定める手順に従ってください。

箱の中身をご確認ください

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。



Wi-Fi WALKER
WiMAX2+本体



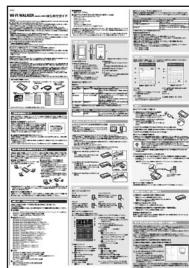
ACアダプタ/microUSB
ケーブル(HWD14PQA)



ファーウェイ給電用
変換ケーブル01 (HWD14HWA) (本体/ACアダプタ)



無線LAN初期設定シール



はじめてガイド



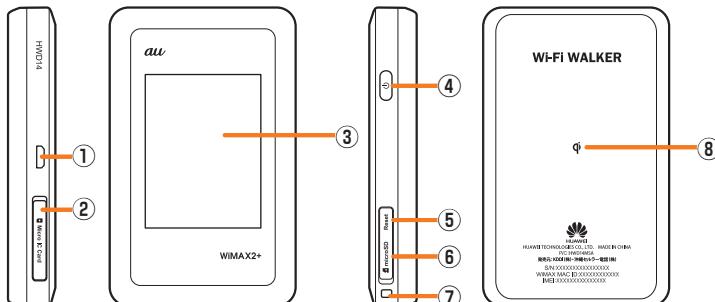
ご利用にあたっての注意事項 ファーウェイ給電用変換ケーブル01
取扱説明書/保証書



memo

- ◎保証書を含め付属品は大切に保管してください。
- ◎microSDメモリカードは市販品をお買い求めください。
- ◎本製品の電池は本体に内蔵されており、お客様ご自身による取り付け／取り外しはできません。

各部の名称と機能



- ① microUSBコネクタ
- ② Micro IC Cardスロット
au Micro IC Card(LTE)を取り付けます(▶P.15)。
- ③ ディスプレイ(タッチパネル)
本製品の状態が表示されます。また、指で直接触れて操作することができます(▶P.20)。
- ④ 電源ボタン
本体の電源の入／切や再起動、ディスプレイの消灯／点灯などの操作ができます。電源を入れると、無線LAN機能がオンになり、自動的にインターネットに接続します。
- ⑤ Resetボタン(microSDメモリカードスロットカバー内)
設定内容を工場出荷時の状態に戻します(▶P.1)。
- ⑥ microSDメモリカードスロット
microSDメモリカードを取り付けます(▶P.16)。
- ⑦ ストラップ取り付け穴
- ⑧ Qiマーク
au指定のワイヤレス充電対応製品(別売)を使って充電できます。

■ 本体のボタン操作について

本体のボタンで次の操作ができます。

■ 電源ボタン

操作	機能	説明
約3秒以上押す	電源のオン／オフ／再起動	電源オフ時に押すと電源が入ります。 電源オン時に押すと「電源を切る」「再起動」を選択できます。
押す(約1秒以内)	ディスプレイの消灯／点灯 ECOモード(▶P.68、88)からの復帰	電源がオンの状態で、ディスプレイ点灯時に押すと消灯します。消灯時に押すとディスプレイが点灯し、ロック解除画面が表示されます。 また、ECOモードの設定により無線LANが切断された場合に押すと、再度接続します。
約10秒以上押す	強制電源オフ	本製品の操作ができなくなってしまったときなど、強制的に電源を切ることができます。

■ Resetボタン

操作	機能	説明
約5秒以上押す	設定内容を工場出荷時の状態に戻す	Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを使用してリセットすることもできます。詳しくは、「オールリセット」(▶P.71) を参照してください。

■ au Micro IC Card(LTE)について

au Micro IC Card(LTE)にはお客様の電話番号などが記録されています。

- ・本製品は4G LTEに対応のau Micro IC Card(LTE)にのみ対応しております。micro au ICカードまたはau ICカードのご利用はできません。本製品はau Micro IC Card(LTE)にのみ対応しております。au携帯電話、スマートフォンとau ICカードを差し替えてのご利用はできません。

au Micro IC Card(LTE)



ご利用の準備



- ◎ au Micro IC Card(LTE)を取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
 - ・ au Micro IC Card(LTE)のIC(金属)部分や本製品本体のICカード用端子には触れないでください。
 - ・ 正しい挿入方向をご確認ください。
 - ・ 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- ◎ au Micro IC Card(LTE)を正しく取り付けていない場合やau Micro IC Card(LTE)に異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
- ◎ 取り外した au Micro IC Card(LTE)はなくさないようにご注意ください。
- ◎ au Micro IC Card(LTE)には、お客様の情報として電話番号が記録されていますが、本製品で音声電話の発着信は行えません。
- ◎ 変換アダプタを取り付けたau Nano IC Card(LTE)を挿入しないでください。

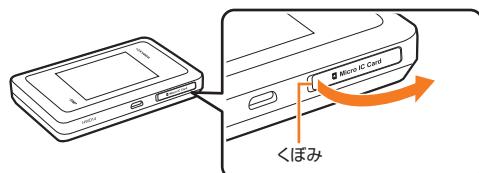
■ au Micro IC Card(LTE)を取り付ける／取り外す

au Micro IC Card(LTE)の取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行います。
microUSBケーブルが接続されているときは取り外してください。

■ au Micro IC Card(LTE)を取り付ける

1 Micro IC Cardスロットのカバーを開く

カバーの横のくぼみに指(△)をかけ、図に示す矢印の方向に引きます。



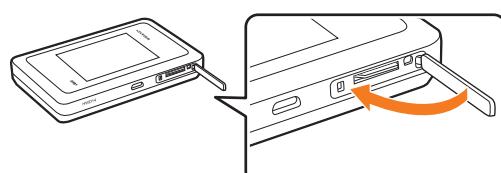
2 au Micro IC Card(LTE)をスロットに差し込む

IC(金属)面を上にして、図に示す切り欠き部分で方向を確認してから差し込んでください。

・ カチッと音がするまで押し込みます。



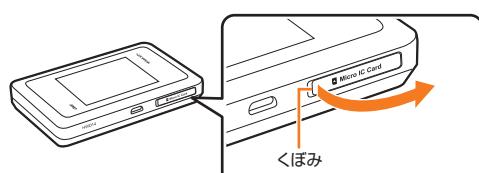
3 Micro IC Cardスロットのカバーを閉じる



■ au Micro IC Card(LTE)を取り外す

1 Micro IC Cardスロットのカバーを開く

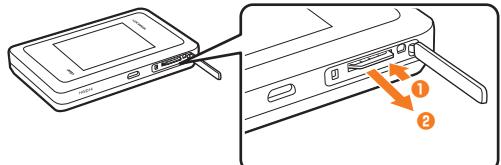
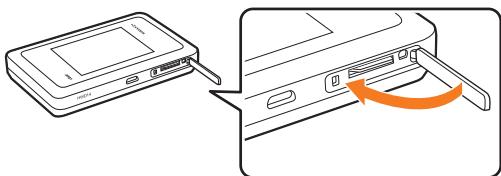
カバーの横のくぼみに指(△)をかけ、図に示す矢印の方向に引きます。



2 au Micro IC Card(LTE)をスロットから取り出す

スロットに差し込まれているカードをカチッと音がするまで押し込むと(①)、ロックが外れてカードの先端が出てきます。そのまま引き出してください(②)。

- ロックされている状態から無理に引き抜かないように注意してください。

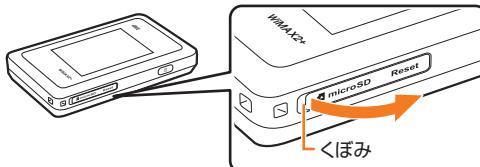
**3 Micro IC Cardスロットのカバーを閉じる****microSDメモリカードについて**

microSDメモリカード(microSDHCメモリカードを含む)を本製品に取り付けることにより、無線LANまたは指定のmicroUSBケーブルで接続したパソコンから本製品をストレージとして利用することができます。

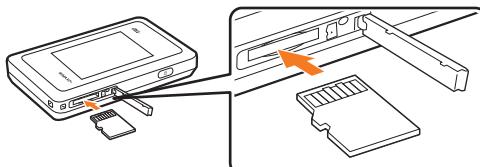
- microSDメモリカードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れるおそれがあります。
- 本製品はmicroSD/microSDHCメモリカードに対応しています。対応のmicroSD/microSDHCメモリカードにつきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせいただけ、auホームページを参照してください。

microSDメモリカードを取り付ける**1 microSDメモリカードスロットカバーを開く**

カバーの横のくぼみに指(爪)をかけ、図に示す矢印の方向に引きます。

**2 microSDメモリカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくり差し込む**

挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。また、ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。

**3 microSDメモリカードスロットカバーを閉じる****memo**

◎ microSDメモリカードには表裏／前後の区別があります。無理に入れようすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

microSDメモリカードを取り外す

- microSDメモリカードは、本製品の電源を切ってから取り外してください。

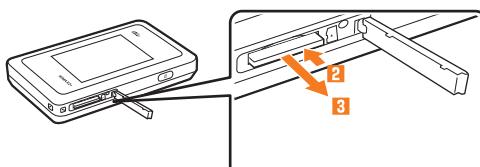
1 microSDメモリカードスロットカバーを開く**2 microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む**

カチッと音がしたら、microSDメモリカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリカードが少し出でますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

3 microSDメモリカードをゆっくり引き抜く

まっすぐにゆっくり引き抜いてください。

microSDメモリカードによっては、ロック解除できず出てこない場合があります。その場合は指で軽く引き出して取り外してください。



4 microSDメモリカードスロットカバーを閉じる



- ◎ microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。
- ◎ 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温くなっている場合がありますが、故障ではありません。
- ◎ 取り外したmicroSDメモリカードは紛失しないよう、ご注意ください。

充電する

お買い上げ時は、内蔵電池が十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

- ・電池残量はディスプレイ上部の電池残量表示で確認できます。詳しくは、「ディスプレイの表示について」(▶P.20)を参照してください。

ACアダプタを使って充電する

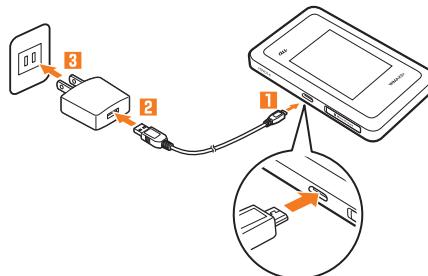
1 本製品のmicroUSBコネクタに指定のmicroUSBケーブルを接続する

コネクタ先端の形状を確認し、まっすぐに差し込みます。奥までしっかりと差し込んでください。

2 microUSBケーブルのもう一方のコネクタをACアダプタに接続する

コネクタ先端の形状を確認し、まっすぐに差し込みます。

3 ACアダプタの電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む



4 充電が終わったら、本製品からmicroUSBケーブルをまっすぐ引き抜く

5 ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く

ワイヤレス充電器で充電する

au指定のワイヤレス充電対応製品(別売)を利用して、本製品をワイヤレスで充電することができます。

※ここではワイヤレス充電台01(別売)を使用して充電する方法を説明しています。使用上のご注意事項や詳細な説明は、ワイヤレス充電台01(別売)に付属の取扱説明書もあわせてご覧ください。



左記マークのある au 指定のワイヤレス充電対応製品(別売)の上に置くだけで、ケーブルを接続せずに充電できます。対応する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。
このマークが付いている製品は、ワイヤレスパワーコンソーシアム(WPC)による無接点充電規格に適合しています。

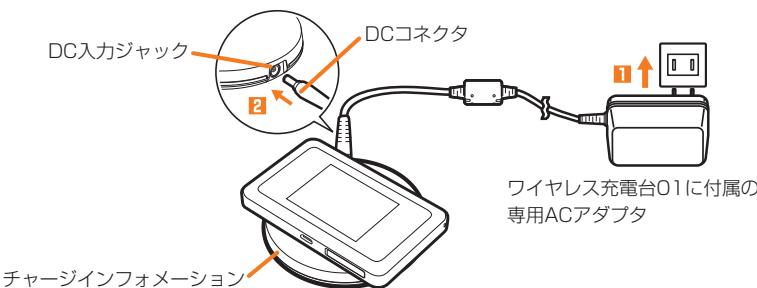
1 ワイヤレス充電台01(別売)に付属の専用ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む

2 DCコネクタをDC入力ジャックに差し込む

3 本製品背面の \oplus マークを下に向けて、ワイヤレス充電台01(別売)の上に置く

本体背面の \oplus マークとワイヤレス充電台01(別売)の \oplus マークの位置が重なるように置いてください。

- ・充電が完了しても、ワイヤレス充電台01(別売)のチャージインフォメーションは消灯しません。



- ◎ 充電時は、ワイヤレス充電台01(別売)と本製品を動かさないでください。
- ◎ 他のモバイル機器へ給電しているときは、ワイヤレス充電はできません。ワイヤレス充電中は給電用変換ケーブルを抜いてください。
- ◎ 一定以上の温度になると、充電機能が停止したり、充電時間が長くなったりする場合がありますが、異常ではありません。温度が低下するまでお待ちください。
- ◎ 本製品を充電する際は、本製品以外のワイヤレス充電対応機器を30cm以上近づけないでください。本製品を正しく検出できず、充電できない場合があります。
- ◎ 本製品をワイヤレス充電台01(別売)に置いている場合、通信速度が遅くなることがあります。

パソコンを使って充電する

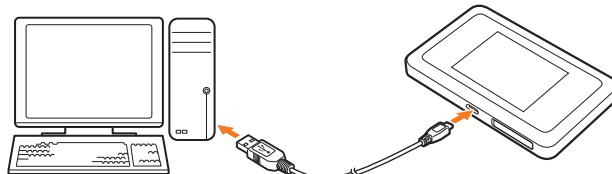
1 本製品のmicroUSBコネクタに指定のmicroUSBケーブルを接続する

microUSBコネクタの形状を確認し、まっすぐに差し込みます。奥までしっかり差し込んでください。

2 microUSBケーブルのもう一方のコネクタをパソコンのUSBポートに接続する

コネクタの形状を確認し、まっすぐに差し込みます。

- お買い上げ時は、本製品をパソコンに接続したときの動作（USB接続モード）が「通信+充電」に設定されています。本製品をパソコンに接続すると、パソコンにWi-Fi WALKER WiMAX2+ setting toolがインストールされ、USB接続での通信ができるようになります（▶P.37）。



3 充電が終わったら、本製品からmicroUSBケーブルをまっすぐに引き抜く

- 本製品の電源を入れている場合は、パソコンから取り外す操作が必要です。詳しくは、「Windowsパソコンから取り外す」（▶P.38）、「Macから取り外す」（▶P.40）を参照してください。



- ACアダプタを使用して充電する場合より、充電時間が長くなることがあります。
- 電源を切っている間でも、ACアダプタやパソコンに接続すると充電中を示すアニメーションがディスプレイに表示されます。ディスプレイが消灯しているときも、電源ボタンを軽く押すとディスプレイが点灯して電池アイコンが表示され、充電完了かどうかを確認できます。

電源を入れる／切る／再起動する

電源を入れる

1 電源ボタンを約3秒以上押す

電源が入り、ロック解除画面（▶P.18）が表示されます。

- 電源が入るとインターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり■が表示されます。



電源を切る

1 電源ボタンを約3秒以上押す→「電源を切る」

■再起動するには

電源ボタンを約3秒以上押す→「再起動」をタップすると、本製品が再起動します。

■強制的に電源を切るには

電源ボタンを約10秒以上押すと、強制的に電源が切れます。本製品が動作しなくなったときなどに、電源を入れ直すことができます。

画面をロックする／画面ロックを解除する

電源がオンの状態で電源ボタンを1秒以内押すか、操作を行わずに一定の時間が経過したときは画面が消灯します。画面を再度点灯させるとロック解除画面が表示され、ロックを解除しないとタッチ操作ができないようになります。

■画面ロックを解除するには

1 画面が消灯している状態で、電源ボタンを1秒以内押す

ロック解除画面が表示されます。

2 画面を上下左右にスライドする

ロックが解除され、ホーム画面が表示されます。



- 画面が消灯するまでの時間や、画面がロックされるまでの時間は変更できます。また、画面ロックを解除するときに、パスワードを入力しないと解除できないように設定できます。詳しくは「ディスプレイ設定」（▶P.69、91）、「端末画面ロック設定」（▶P.69）または「画面ロック設定」（▶P.90）を参照してください。

基本操作

基本操作	20
タッチパネルの使いかた	20
ディスプレイの表示について	20
基本的な操作を覚える	22
英数字／記号の入力	23

基本操作

タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

- ・タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先がとがったもの(爪／ボールペン／ピンなど)を押し付けないでください。
- ・以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。

- ・手袋をしたままでの操作
- ・爪の先での操作
- ・異物を操作面に載せたままでの操作
- ・保護シートやシールなどを貼っての操作
- ・ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
- ・濡れた指または汗で湿った指での操作

■タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



■フリック(スワイプ)

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。



■ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。



■スライド

画面に表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。



ディスプレイの表示について

ホーム画面には以下の情報が表示されます。



① 接続ネットワーク

- ・LTE: LTEネットワークに接続中
- ・WiMAX 2+: WiMAX 2+ネットワークに接続中
- ・Wi-Fi: WiMAXネットワークに接続中
- ・○: 回線接続中(回線接続に失敗した場合は消灯)
- ・消灯: Wi-Fiスポットに接続中

② 受信レベル

- LTE方式 :

(強) ⇌ (弱)

■外 : 圏外

- WiMAX 2+方式／WiMAX方式 :

(強) ⇌ (弱)(WiMAX 2+の場合)

(強) ⇌ (弱)(WiMAXの場合)

: WiMAX休止中(接続中だが通信が行われていない状態)

■外 : 圏外

* : LTE方式とWiMAX 2+方式／WiMAX方式のネットワーク検出中は、検出が終了するまで、受信レベル表示が表示されません。

- Wi-Fiスポット接続 :

(強) ⇌ (弱)

③ 無線LAN端末接続台数

無線LAN接続されている機器の台数が表示されます。

- : 接続なし

- : 1台

- : 2台(以降、右下の数字が変化)

④ ブリッジモード状態

- : ブリッジモードがオン

- 消灯 : ブリッジモードがオフ

⑤ Wi-Fi WALKERロゴ／メッセージ表示欄

- LTE／WiMAX 2+／WiMAX使用時は「Wi-Fi WALKER」ロゴが表示されます。

Wi-Fiスポット接続時は、接続しているSSIDが表示されます。

- 本製品に異常があるなどの場合は、メッセージが表示されます(▶P.21)。

⑥ タッチメニューアイコン

タップすると本製品の各種機能を設定できます(▶P.83)。

⑦ データ通信状態

- : データ受信中

- : データ送信中

⑧ 通信モード

- : ハイスピードモード

WiMAX 2+とWiMAXのネットワークに接続

- : ハイスピードプラスエリアモード*

WiMAX 2+とLTEネットワークに接続

* : ハイスピードプラスエリアモードに切り替えると所定の追加料金が別途かかります。

- : ノーリミットモード

WiMAXネットワークに接続

⑨ 電池残量

- (十分) ⇒ (要充电)

- ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ (アニメーション表示) : 充電中

⑩ 日付・時刻

⑪ 充電／給電状態

- : モバイル機器へ給電中

- : ワイヤレス充電中

⑫ microSDメモリカード挿入状態

- : microSDメモリカード挿入済み

- 消灯 : microSDメモリカード未挿入

⑬ 現在までのデータ通信量／通信量カウンターで設定した最大データ通信量



◎ 通信機能の自動切断時間の変更について詳しくは、「省電力」(▶P.88)を参照してください。

省電力モード設定により切断された通信機能を再度接続するには、電源ボタンを押します。

◎ ディスプレイの消灯時間の変更について詳しくは、「ディスプレイ設定」(▶P.91)を参照してください。

再度ディスプレイを点灯させるには、電源ボタンを押します。

【アニメーション／テキスト表示について】

本製品では、通信状態や異常の情報をアニメーションまたはテキストによってお知らせします。

ディスプレイ表示	説明
⇒ ⇒ ⇒ ⇒ (アニメーション表示)	充電中です。(電源オフ時)
Low Battery	充電してください。
Installing	ソフトウェアのアップデート中です。
UIM未挿入または無効なUIM*	au Micro IC Card(LTE)が取り付けられていない、または無効なICカードが取り付けられています。
PIN未入力*	au Micro IC Card(LTE)のPINコードが有効になっています。
PINロック*	au Micro IC Card(LTE)がPINロック状態です。PINロック解除コード(PUK)を入力してください。
UIMロック*	KDDI以外のICカードが取り付けられています。

* : 電源オン時のメッセージ表示欄に表示されます。

基本的な操作を覚える

本製品でよく使う操作を説明します。

■項目やアイコンを選択する

表示された項目やアイコンを選択するには、画面を直接タップします。

画面の上部に が表示されている場合は、タップすると選択／入力内容が確定します。

をタップすると設定を新規に作成できます。

■画面を切り替える

画面の上部に が表示されている場合は、タップすると1つ前の階層に戻ります。

をタップするとホーム画面に戻ります。

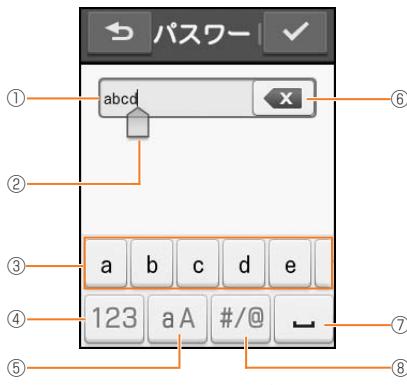
■設定のオン／オフを切り替える

設定項目の横に / (オン:青、オフ:グレー)スイッチが表示されている場合は、スイッチをタップすることで設定のオン／オフを切り替えることができます。

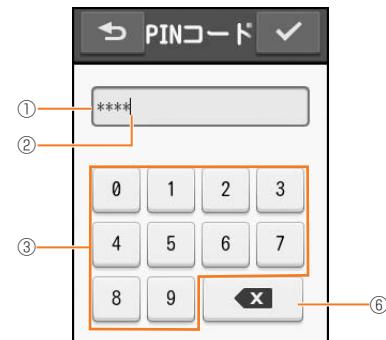
- : 設定オンの状態
- : 設定オフの状態

英数字／記号の入力

英数字／記号の入力画面にはキーボードが表示され、英数字および記号の入力ができます。
キーボードには以下の2種類があります。表示されるキーボードは画面によって異なります。



《英数字／記号キーボード》



《数字キーボード》

① 入力欄

入力した英数字／記号が表示されます。

② カーソル

入力欄の英数字／記号をタップすると表示されます。

・□が表示されている場合は、ドラッグすると位置を移動できます。(英数字／記号キーボードのみ)

③ キー表示

キーをタップすると、各キーに割り当てられた英数字／記号が入力されます。

・キーを左右にフリック／スライドすると、表示されていない他のキーを表示できます。(英数字／記号キーボードのみ)

④ 数字キー切り替え

キー表示を数字に切り替えます。(英数字／記号キーボードのみ)

⑤ 英字キー切り替え

キー表示を英字の小文字／大文字に切り替えます。(英数字／記号キーボードのみ)

⑥ 消去

カーソルの左側にある英数字／記号を消去します。

⑦ スペース

スペースを入力します。(英数字／記号キーボードのみ)

⑧ 記号キー切り替え

キー表示を記号に切り替えます。(英数字／記号キーボードのみ)

無線LAN接続／USB接続

無線LANで接続する	26
無線LAN機能について	26
Windowsパソコンを接続する	26
Macを接続する	27
スマートフォンを接続する	28
iPhone／iPod touch／iPad／iPad miniを接続する	28
ニンテンドー3DS LL／3DS／DSi LL／DSi／DS Lite／DSを接続する	30
Wii Uを接続する	31
Wiiを接続する	31
PlayStation®Vitaを接続する	32
PSP®(PlayStation®Portable)を接続する	32
PlayStation®3を接続する	34
WPS対応の無線LAN端末を接続する	36
USB接続する	37
USB接続モードについて	37
WindowsパソコンにUSB接続する	37
MacにUSB接続する	39
Wi-Fi WALKER WiMAX2+ setting toolをアンインストールする	41

無線LANで接続する

無線LAN機能について

本製品はIEEE802.11b/g/nの無線LAN規格に準拠しており、本製品と無線LAN端末(パソコンやゲーム機など)を無線LANで接続して、データ通信ができます。

また、本製品はWPS(Wi-Fi Protected Setup)機能に対応しており、お使いの無線LAN端末がWPS機能に対応している場合は、少ない操作で無線LAN接続ができます。

WPS機能に対応していない無線LAN端末でも、本製品に設定されたSSIDと暗号化キーを入力するだけで簡単に接続することができます。

本製品のネットワーク名(SSID)と暗号化キーは、同梱の無線LAN初期設定シール、または「SSID情報」(▶P.95)で確認できます。なお、本製品の工場出荷時状態におけるネットワーク名(SSID)は、「HWD14で始まる英数字記号」で表示されます。お客様が変更されない限り、他の表示のネットワークは近隣から送信されてくる無線LANネットワークですので接続しないよう注意してください。

ここでは、本製品とWindowsパソコン、Mac、スマートフォン、iPhone/iPod touch/iPad/iPad mini、ニンテンドー3DS/DSシリーズ、Wii U、Wii、PlayStation®Vita、PSP®(PlayStation®Portable)、PlayStation®3、WPS対応機器を初めて無線LAN接続する場合の操作について説明しています。



◎無線LAN接続のための設定は、本製品と各無線LAN端末を初めて接続するときに行います。設定済みの無線LAN端末は、2回目以降、自動的に接続が再開されます(「無線LAN端末側で自動的に接続する」や「設定を保存する」などが設定されている場合)。

◎無線LAN端末は無線LAN接続の設定を行うと、周辺に設定済みの接続可能なWi-Fiネットワークがあると、自動的にWi-Fiネットワークに接続されます。周辺に設定済みの接続可能なWi-Fiネットワークが複数ある場合は、最後に設定したWi-Fiネットワークに接続されます。

◎必要に応じて、無線LAN機能の詳細設定を変更することもできます。詳しくは、「各種機能の詳細設定をする(設定)」(▶P.48)を参照してください。

◎セキュリティを確保するため、お買い上げ時に設定されているネットワーク名(SSID)および暗号化キーを変更してお使いいただくことをおすすめします。変更のしかたは「セキュリティ設定」(▶P.54)を参照してください。

◎本製品は無線LAN端末を同時に10台まで接続することができます。

◎本製品は、電源を入れると自動的にインターネットに接続されます。

◎本製品の「SSID1」「SSID2」のSSIDステルス機能が有効になっていると、無線LAN端末で本製品を検出できません。SSIDステルス機能については、「セキュリティ設定」(▶P.54)を参照してください。

SSID2(WEP)について

一部のゲーム機などで、無線LANのセキュリティ設定が「SSID1(WPA2/WPA)」に対応していない場合は、「SSID2(WEP)」で無線LAN接続する必要があります。

Wi-Fi WALKER WiMAX2+では、お買い上げ時の状態で「SSID2(WEP)」はご利用になれません。無線LANのセキュリティ設定で「SSID2モジュール」をオンにしてください。

詳しくは、「SSID2(WEP)を設定する場合」(▶P.55)を参照してください。

Windowsパソコンを接続する

画面表示や手順は、Windows 7で本製品の「SSID1(WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例にして説明しています。



◎本製品のネットワーク名(SSID)と暗号化キーの確認方法は、無線LAN初期設定シールのほか、ホーム画面で「設定」→「情報」→「SSID情報」の順にタップしても確認できます。

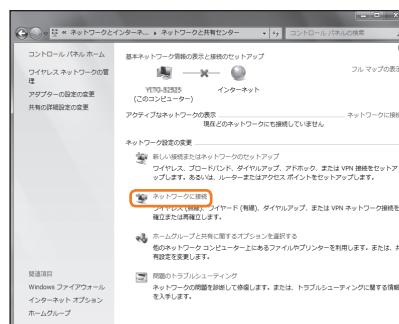
1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになりますが表示されます。

2 パソコンの無線LAN機能をオンにする

3 「スタート」メニューから「コントロールパネル」を選択し、「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」の順に選択する

4 「ネットワークに接続」を選択する



5 本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択し、「接続」を選択する

- ・「自動的に接続する」にチェックが入っていることを確認してください。
- ・本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



6 事前共有キー(WPA Key)を「セキュリティキー」に正しく入力し、「OK」を選択する



- ・手順③～④、またはタスクトレイの アイコンを選択して接続状態の画面を開き、「接続」が表示されていることを確認します。



Macを接続する

画面表示や手順はMac OS X 10.8で、本製品の「SSID1 (WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例にして説明しています。

1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり が表示されます。

2 アップルメニューから「システム環境設定...」を選択し、「ネットワーク」を選択する

3 「Wi-Fi」を選択し、「Wi-Fiを入にする」を選択して無線LAN機能をオンにする



◎「新しいネットワークに接続することを確認」にチェックが入っていると、Wi-Fiを入にしたとき、「使ったことのあるネットワークが見つかりません。」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、キャンセルを選択して「ネットワーク」の画面に戻ってください。

4 「ネットワーク名」のプルダウンリストから本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択する

- ・本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



5 前回共有キー(WPA Key)を「パスワード」に正しく入力し、「このネットワークを記憶」にチェックを付け、「接続」を選択する

「ネットワーク名」が本製品の「SSID1」になっていることを確認してください。



スマートフォンを接続する

手順は一般的なAndroid搭載端末で、本製品の「SSID1(WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作が異なります。詳しくは、Android搭載端末の取扱説明書などを参照してください。

1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり■が表示されます。

2 スマートフォンのメニューから「設定」を選択する

3 設定画面で「Wi-Fi」を選択する

4 Wi-Fiを「OFF」から「ON」にする

アクセスポイントの検索を開始します。

5 検索結果から本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択する

- ・本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

6 前回共有キー(WPA Key)を「パスワード」に正しく入力し、「接続」を選択する

接続に成功すると、スマートフォンに表示されている本製品の「SSID1」の項目に「接続されました」など接続完了を示すメッセージが表示されます。

iPhone/iPod touch/iPad/iPad miniを接続する

画面表示や手順はiPhoneで、本製品の「SSID1(WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例にして説明しています。

1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり■が表示されます。

2 iPhoneのホーム画面から「設定」を選択する

3 設定画面で「Wi-Fi」を選択する



4 Wi-Fiを「オフ」から「オン」に変更する



アクセスポイントの検索を開始します。

5 検索結果から本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択する

- ・本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



6 事前共有キー(WPA Key)を「パスワード」に正しく入力し、画面右下の「Join」を選択する



画面左上のステータスバーにWi-Fiアイコンが表示され、「SSID1」にチェックアイコンが表示されます。



ニンテンドー3DS LL／3DS／DSi LL／DSi／DS Lite／DSを接続する

画面表示や手順はニンテンドー3DS LL／3DSで、本製品の「SSID1(WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例にして説明しています。



- ◎ニンテンドーDS Lite／DSをお使いの場合は、SSID1(WPA2/WPA)を使用して接続できません。SSID2(WEP)を使用して接続してください。
- ◎ニンテンドーDS Lite／DSで本製品に接続して、インターネット上のホームページ閲覧を行うには、ニンテンドーDSブラウザーが必要になります。
- ◎「ニンテンドーDS」および「Wii」のインターネット通信サービス「ニンテンドーWi-Fiコネクション」は終了しております。詳しくは、任天堂のホームページなどでご確認ください。

1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

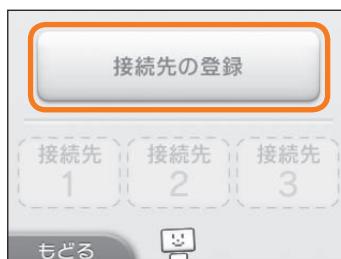
インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり■が表示されます。

2 ニンテンドー3DS LL／3DSのメニュー画面から「本体設定」を選択し、「はじめる」を選択する

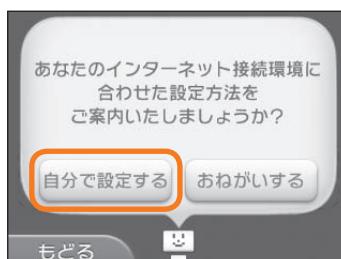


3 「インターネット設定」を選択し、「インターネット接続設定」を選択する

4 「接続先の登録」を選択する



5 「自分で設定する」を選択する



6 「アクセスポイントを検索」を選択する



アクセスポイントの検索を開始します。

7 検索結果から本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択する

・本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

8 事前共有キー(WPA Key)を正しく入力し、「決定」を選択する

9 「OK」を選択する

設定が保存されます。

10 「OK」を選択する

接続テストが始まります。「接続テストに成功しました!」が表示されたら設定完了です。

※本書に記載されているニンテンドー3DS LL/3DS/DSi LL/DSi/DS Lite/DSの接続方法は、当社が独自に検証・制作したものです。本内容について任天堂(株)へのお問い合わせはご遠慮ください。



- ◎ニンテンドーDSi LL/DSi/DS Lite/DSの場合、手順②～⑤は次のようになります。
 - ・ニンテンドーDSi LL/DSiの場合は、メニュー画面から「本体設定」→「インターネット」→「接続設定」→「未設定」と表示されている接続先の1つを選択します。
 - ・ニンテンドーDS Lite/DSの場合は、ニンテンドーDSブラウザを起動し、「Wi-Fiコネクション設定」→「Wi-Fi接続先設定」→「未設定」と表示されている接続先の1つを選択します。
- ◎ニンテンドーDSi LL/DSiの場合、手順③で事前共有キー(WPA Key)入力後は「OK」→「OK」を選択します。
- ◎ニンテンドーDS Lite/DSの場合、手順⑦で本製品の「SSID2」(▶P.55)が表示されている項目を選択し、手順⑧でWEPキー入力後「OK」を選択します。
- ◎操作方法については、ニンテンドー3DS LL/3DS/DSi LL/DSi/DS Lite/DSの取扱説明書を参照してください。

Wii Uを接続する

手順は、本製品の「SSID1(WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作が異なります。詳しくは、Wii Uの取扱説明書などを参照してください。

1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり■が表示されます。

2 Wii Uメニュー画面から「Wii U本体設定」を選択する

3 「インターネット」を選択する

4 「インターネットに接続する」を選択する

アクセスポイントの検索を開始します。

5 検索結果から本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択する

- ・本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

6 事前共有キー(WPA Key)を正しく入力し、「OK」を選択する

接続テストが始まります。

7 「OK」を選択する

設定が保存されます。

- ・通常使う接続先に設定するかどうかの確認画面が表示された場合は、必要に応じて設定します。

- ・Wii U本体の更新をするかどうかの確認画面が表示される場合があります。本体更新は必要に応じて行ってください。本体更新の内容や操作については、任天堂(株)のウェブサイトをご確認ください。

※本書に記載されているWii Uの接続方法は、当社が独自に検証・制作したものです。本内容について任天堂(株)へのお問い合わせはご遠慮ください。

Wiiを接続する

手順は、本製品の「SSID1(WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作が異なります。詳しくは、Wiiの取扱説明書などを参照してください。

1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり■が表示されます。

2 Wiiメニュー画面から「Wii」を選択する

3 「Wii本体設定」を選択する

4 方向キー「▷」を選択して「Wii本体設定2」の画面を表示させ、「インターネット」を選択する

5 「接続設定」を選択する

6 「未設定」と表示されている接続先の1つを選択する

7 「Wi-Fi接続」を選択する

8 「アクセスポイントを検索」を選択する

9 検索結果から本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択する

- ・本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

10 事前共有キー(WPA Key)を正しく入力し、「OK」を選択する

11 「OK」を選択する

設定が保存されます。

12 「OK」を選択する

接続テストが始まります。「接続テストに成功しました。」が表示されたら設定完了です。

※本書に記載されているWiiの接続方法は、当社が独自に検証・制作したものです。本内容について任天堂(株)へのお問い合わせはご遠慮ください。

PlayStation®Vitaを接続する

画面表示や手順は、本製品の「SSID1 (WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、PlayStation®Vitaの取扱説明書などを参照してください。

1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

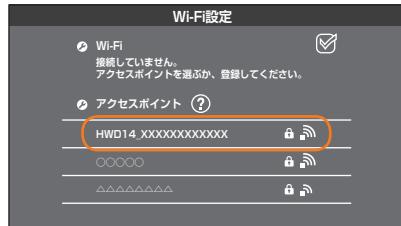
インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり■が表示されます。

2 PS Vitaのホーム画面から「設定」→「はじめる」→「ネットワーク」→「Wi-Fi設定」の順に選択する

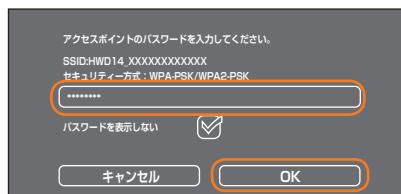
3 「Wi-Fi」にチェックを付ける

4 「アクセスポイント」の一覧画面から本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択する

・本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



5 事前共有キー(WPA Key)を正しく入力し、「OK」を選択する



6 「Wi-Fi設定」画面に戻ったら、本製品の「SSID1」がWi-Fiで接続されていることを確認する

PSP®(PlayStation®Portable)を接続する

画面表示や手順は、PSP-2000/PSP-3000／PSP-N1000シリーズ(PSP®go)で本製品の「SSID1 (WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例にして説明しています。PSP-1000*シリーズを使用した場合や、その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、PSP®(PlayStation®Portable)の取扱説明書などを参照してください。

PSP®は、WPA2-PSKの暗号化方式に対応していません。「WPA-PSK」で設定を行ってください。

*:PSP-1000シリーズのシステムソフトウェアver1.52以前では、一部手順が異なります。

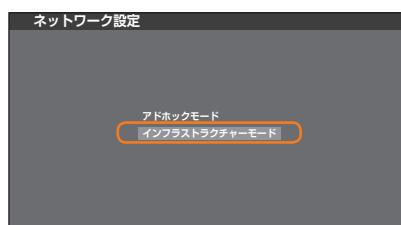
1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり■が表示されます。

2 PSP®のワイヤレスLANスイッチをオンにする

3 PSP®のホームメニュー画面から「設定」→「ネットワーク設定」の順に選択し、○ボタンを押す

4 「インフラストラクチャーモード」を選択し、○ボタンを押す

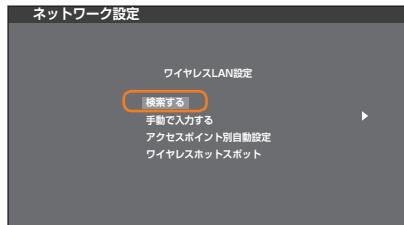


5 「[新しい接続の作成]」を選択し、○ボタンを押す



・PSP-1000シリーズの場合は、この後、接続名を入力して方向キー「▶」を押します。

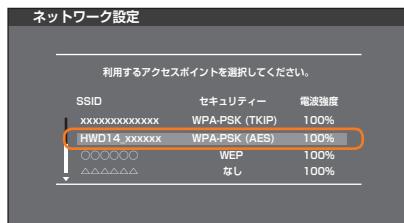
6 「検索する」を選択し、方向キー「▷」を押す



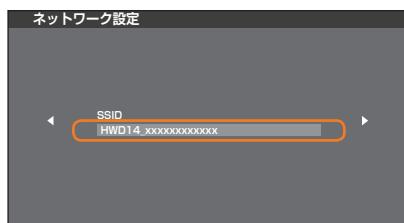
アクセスポイントの検索を開始します。

7 検索結果から本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択し、○ボタンを押す

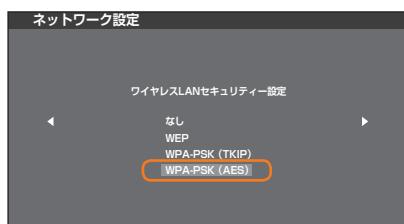
- ・本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択し、○ボタンを押します。



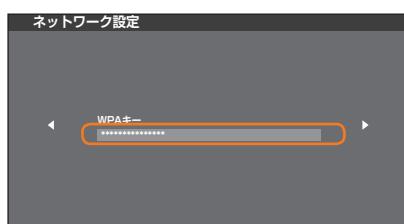
8 表示された「SSID1」を確認し、方向キー「▷」を押す



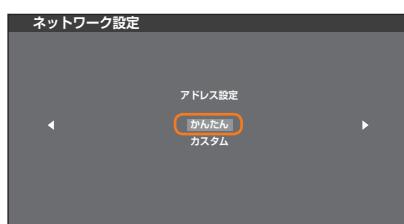
9 「WPA-PSK(AES)」を選択し、方向キー「▷」を押す



10 ○ボタンを押して事前共有キー(WPA Key)を正しく入力し、方向キー「▷」を押す

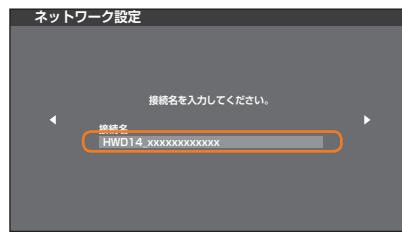


11 「かんたん」を選択し、方向キー「▷」を押す



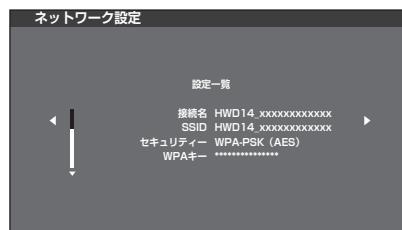
12 接続名を確認し、方向キー「▷」を押す

- ・PSP-1000シリーズの場合、この画面は表示されません。次の手順へお進みください。



◎接続名は変更することができます。○ボタンを押して入力画面を表示させ、任意の接続名を入力して設定してください。

13 設定一覧の内容を確認し、方向キー「▷」を押す



14 ○ボタンを押す

設定が保存されます。

15 保存が完了したら、○ボタンを押す

接続テストが始まります。テストの結果が表示されたら設定完了です。

PlayStation®3を接続する

画面表示や手順は、本製品の「SSID1 (WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、PS3®の取扱説明書などを参照してください。

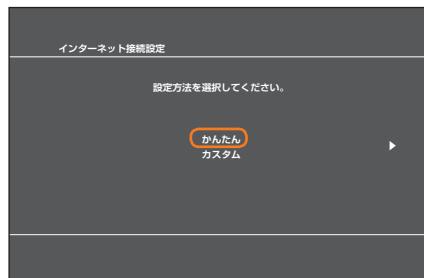
1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり■が表示されます。

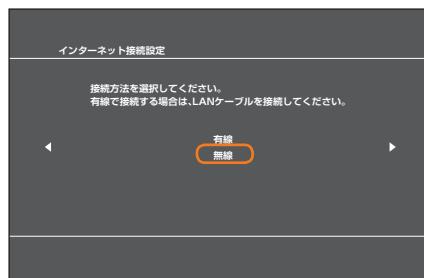
2 PS3®のホームメニュー画面から「設定」→「ネットワーク設定」→「インターネット接続設定」の順に選択し、○ボタンを押す

3 「OK」を選択し、○ボタンを押す

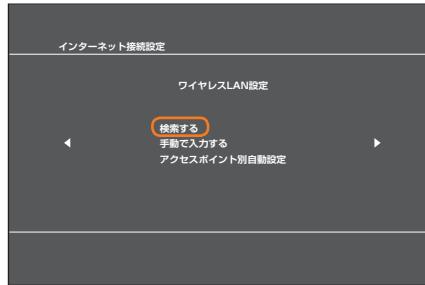
4 「かんたん」を選択し、方向キー「▷」を押す



5 「無線」を選択し、方向キー「▷」を押す



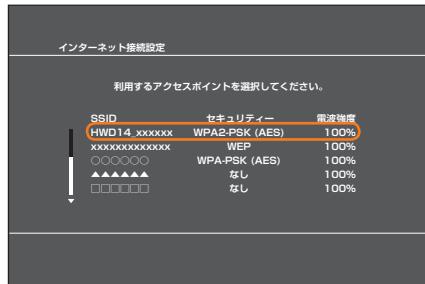
6 「検索する」を選択し、方向キー「▷」を押す



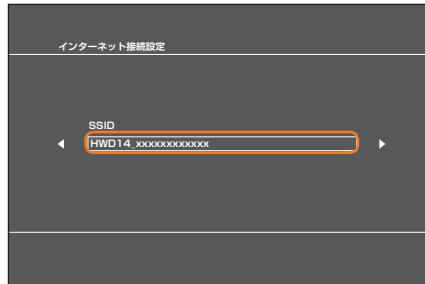
アクセスポイントの検索を開始します。

7 検索結果から本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択し、○ボタンを押す

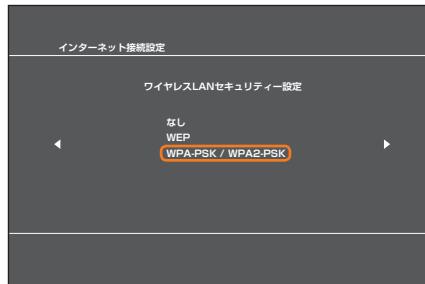
- ・本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択し、○ボタンを押します。



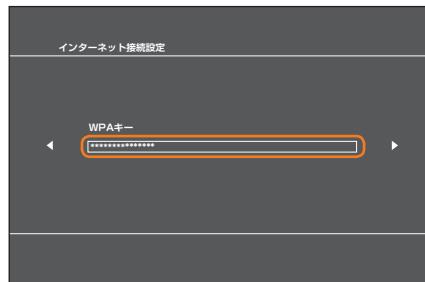
8 表示された「SSID1」を確認し、方向キー「▷」を押す



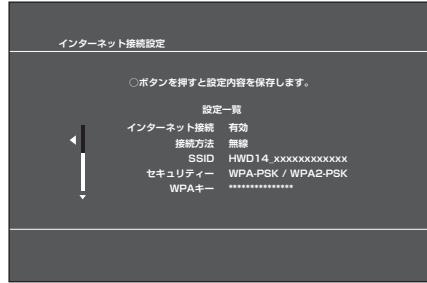
9 「WPA-PSK／WPA2-PSK」を選択し、方向キー「▷」を押す



10 ○ボタンを押して事前共有キー(WPA Key)を正しく入力し、方向キー「▷」を押す



11 設定一覧の内容を確認し、○ボタンを押す



設定が保存されます。

12 保存が完了したら、○ボタンを押す

接続テストが始まります。テストの結果が表示されたら設定完了です。

WPS対応の無線LAN端末を接続する



- ◎WPS機能の接続設定は機器によって異なりますので、お使いの無線LAN端末に添付されている取扱説明書などを参照してください。
- ◎本製品の「SSID1」のSSIDステルス機能が有効になっているとWPS機能は使用できません。SSIDステルス機能については、「セキュリティ設定」(▶P.54)を参照してください。
- ◎本製品のWPS機能は約2分間有効です。WPS機能をオンにしてから約2分以内に、無線LAN端末でWPS接続を完了してください。
- ◎本製品と無線LAN端末をWPS接続する場合に接続するSSIDは、無線LAN端末の暗号化方式によって決定されます。無線LAN端末の暗号化方式がWEPのみに対応の場合は「SSID2」(▶P.55)に自動的に接続され、WEPとWPA2/WPAに対応の場合は「SSID1」に優先して接続されます。
- ◎WPS機能を実行して「SSID2」に接続機器を追加すると、「SSID2」のネットワーク名やWEPキーが自動で変更されることがあります。WPS機能を実行する前に手動で接続していた機器の接続が切断された場合は、「セキュリティ設定」(▶P.54)で変更されたネットワーク名とWEPキーを確認し、手動で再設定を行ってください。

1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになります。

2 無線LAN端末の無線LAN機能をオンにし、必要に応じてWPS設定の準備操作を行う

3 ホーム画面で「設定」→「通信設定」→「WPS」→「WPSボタン」→「WPS」の順にタップする

WPS機能がオンになります。

4 無線LAN端末でWPS機能の接続操作を行う

設定に成功すると、本製品のディスプレイにしばらくの間「成功」と表示されます。また、ホーム画面の無線LAN端末接続台数表示の台数が1つ増えます。
・お使いの無線LAN端末によって操作は異なります。



- ◎お使いのWPS対応の無線LAN端末にWPS用のPINコードが指定されている場合には、指定されたPINコードをあらかじめ本製品の設定項目「WPS PIN入力」に設定しておく必要があります。「WPS設定」(▶P.56)または「WPS」(▶P.86)を参照してください。また、「WPS PIN入力」を設定すると、本製品のWPS機能がオンになります。約2分以内に、無線LAN端末でWPS機能の接続操作を行ってください。

USB接続する

USB接続モードについて

指定のmicroUSBケーブルで本製品とパソコンをUSB接続して、データ通信ができます。本製品には次の2つの接続モードがあります。

- ・通信+充電:USB接続したパソコンから充電を行なながら、データ通信ができます。
- ・充電のみ:USB接続したパソコンから充電のみを行います。

お買い上げ時のUSB接続モードは「通信+充電」に設定されています。USB接続でデータ通信を行うには、USB接続モードを「通信+充電」に設定したままでご利用ください(▶P.56,89)。

WindowsパソコンにUSB接続する

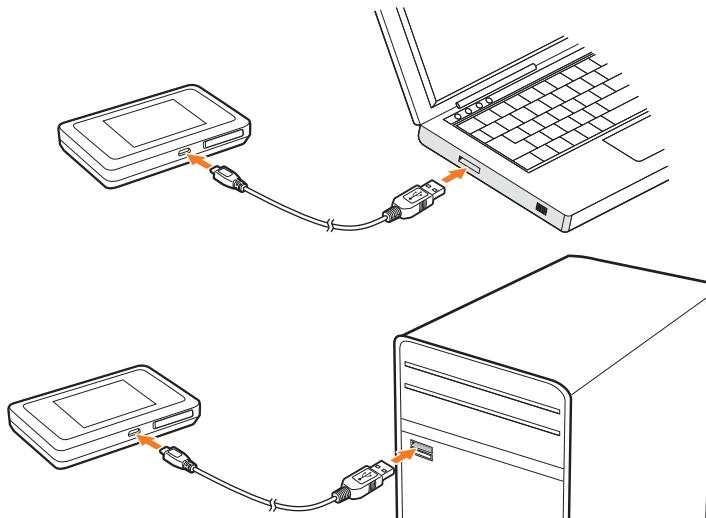
本製品をパソコンとUSB接続して使用する場合は、本製品の電源が入っていることを確認してから接続してください。

Windowsパソコンに取り付ける

1 本製品のmicroUSBコネクタに指定のmicroUSBケーブルを接続する

2 指定のmicroUSBケーブルのもう一方のコネクタをパソコンのUSBポートに接続する

パソコンがデータ通信端末(本製品)を認識します。(ご使用のパソコンによっては、時間がかかる場合があります。)



memo

◎ 本製品をパソコンに取り付けた状態で、パソコンでスタンバイ(サスPEND/レジューム)、または休止(ハイバーネーション)を行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スタンバイ(サスPEND/レジューム)、または休止(ハイバーネーション)を行ってください。また、本製品を取り付けた状態で、再起動したり電源を入れたりすると正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本製品を取り外してください。

Wi-Fi WALKER WiMAX2+ setting toolをインストールする

本製品を初めて接続したパソコンには、Wi-Fi WALKER WiMAX2+ setting toolをインストールできます。

画面表示や手順はWindows 7を例としています。

memo

◎ USB接続モードが「充電のみ」の場合は、パソコンとUSB接続しても、Wi-Fi WALKER WiMAX2+ setting toolはインストールされません。
◎ インストール中に本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われない、システムがダウンするなどの異常を起こすことがあります。
◎ 管理者権限/Administrator)でログインしてください。

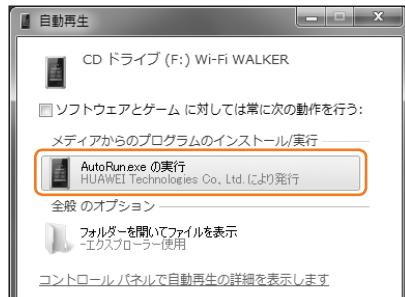
1 パソコンの電源を入れ、OSを起動する

2 本製品をパソコンに接続する

パソコンがデータ通信端末(本製品)を認識します(ご使用のパソコンによっては、時間がかかる場合があります)。

- ・ Windows 8をお使いの場合は、CDドライブへの操作を確認するメッセージが表示されたら、「Wi-Fi WALKER」を選択します。
- ・ Windows Vistaをお使いの場合は、「AutoRun.exeの実行」は表示されません。「コンピュータ」→「CDドライブ(X:)Wi-Fi WALKER」→「AutoRun.exe」を選択してください。

3 「AutoRun.exeの実行」を選択する



4 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」を選択する

- Windows Vistaをお使いの場合は「続行」を選択します。
- インストールが開始されます。デスクトップに「Wi-Fi WALKER WiMAX2+ setting Tool」のショートカットアイコンが表示されたら、インストール完了です。
- Windows 8、Windows 7で「自動再生」の設定を変更したときや、Windows XPの場合には、「AutoRun.exeの実行」は表示されずにインストールが開始されます。
- Windows XPでは、インストール中に「Updating Your System」の画面が表示されます。

Windowsパソコンから取り外す

「microSDメモリカード設定」(▶P.74)の「アクセス方法」を「USBアクセス」に設定している場合、本製品の取り外しは、次の方法で行ってください。無理に取り外すと、本製品に保存されているファイルに損害を与えるおそれがあります。

- データ通信中は本製品を取り外さないでください。

■ Windows 8およびWindows 7の場合

データの送受信が終了していることを確認し、本製品を取り外します。

- microSDメモリカードが取り付けられている場合は、タスクトレイの を選択し、「リムーバブルディスクの取り出し」を選択します。安全に取り外し可能なことが表示されてから、本製品を取り外してください。



■ Windows VistaおよびWindows XPの場合

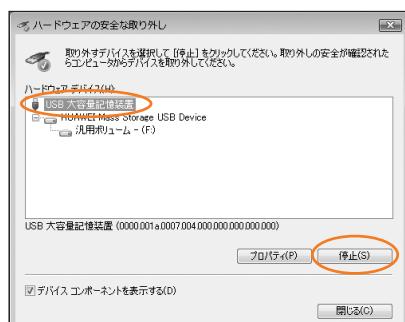
「ハードウェアの安全な取り外し」機能でデバイスの動作を停止させてから、本製品をパソコンから取り外します。

1 タスクトレイの を選択する

- 「ハードウェアの安全な取り外し」の画面が表示されます。
- Windows XPをお使いの場合、タスクトレイの を選択してください。

2 「USB大容量記憶装置」を選択し、「停止」を選択する

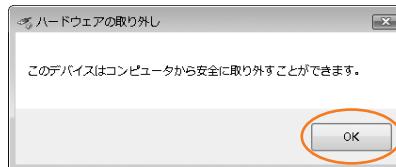
- Windows XPをお使いの場合は、「USB大容量記憶装置デバイス」と表示されます。



3 デバイスがパソコンから安全に取り外し可能なことを確認して、「OK」を選択する



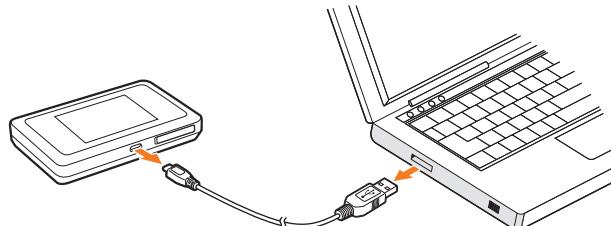
4 「OK」を選択する



- Windows XPをお使いの場合は、本操作は必要ありません。

5 パソコンから指定のmicroUSBケーブルを取り外す

6 本製品から指定のmicroUSBケーブルを取り外す



◎「アクセス方法」を「USBアクセス」以外に設定中でもタスクトレイに または が表示された場合は、上記の操作を行ってから本製品を取り外してください。

MacにUSB接続する

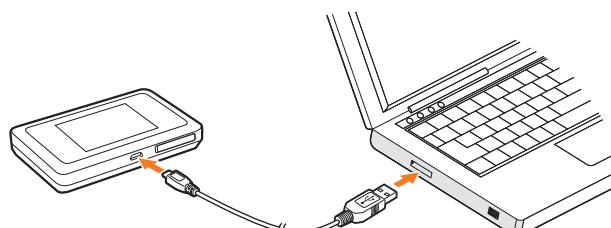
本製品をMacとUSB接続して使用する場合は、本製品の電源が入っていることを確認してから接続してください。

1 Macに取り付ける

1 本製品のmicroUSBコネクタに指定のmicroUSBケーブルを接続する

2 指定のmicroUSBケーブルのもう一方のコネクタをMacのUSBポートに接続する

Macがデータ通信端末(本製品)を認識します。(ご使用のパソコンによっては、時間がかかる場合があります。)



◎本製品を取り付けた状態で、Macでスリープを行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スリープを行ってください。また、本製品を取り付けた状態で再起動したり電源を入れたりすると、正常に動作しない場合があります。この場合、Macを起動する前に本製品を取り外してください。

Wi-Fi WALKER WiMAX2+ setting toolをインストールする

本製品を初めて接続したパソコンには、Wi-Fi WALKER WiMAX2+ setting toolをインストールできます。

画面表示や手順はMac OS X 10.8を例としています。



◎USB接続モードが「充電のみ」の場合は、パソコンとUSB接続しても、Wi-Fi WALKER WiMAX2+ setting toolはインストールされません。
◎インストール中に本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われない、システムがダウンするなどの異常を起こすことがあります。
◎管理者権限/Administratorでログインしてください。

1 Macの電源を入れ、OSを起動する

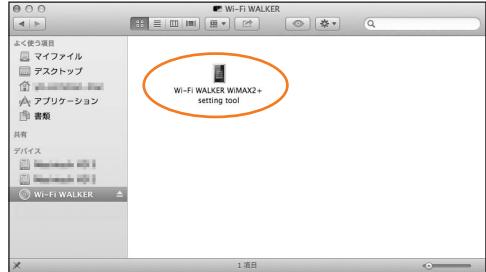
2 本製品をMacに接続する

デスクトップに「Wi-Fi WALKER」アイコンが表示されます。

Macがデータ通信端末(本製品)を認識します(ご使用のMacによっては、時間がかかる場合があります)。

3 を選択して、Finderの画面を表示させ、「デバイス」から「Wi-Fi WALKER」を選択する

4 「Wi-Fi WALKER WiMAX2+ setting tool」を選択する



インストールが完了すると、Dockに「Wi-Fi WALKER WiMAX2+ setting tool」が登録されます。

■ Macから取り外す

「microSDメモリカード設定」(▶P.74)の「アクセス方法」を「USBアクセス」に設定している場合、本製品の取り外しは、次の方法で行ってください。無理に取り外すと、本製品に保存されているファイルに損害を与えるおそれがあります。

- ・データ通信中は本製品を取り外さないでください。

1 □を選択して、Finderの画面を表示させる

2 「No name」の取り出しアイコン(▲)を選択する



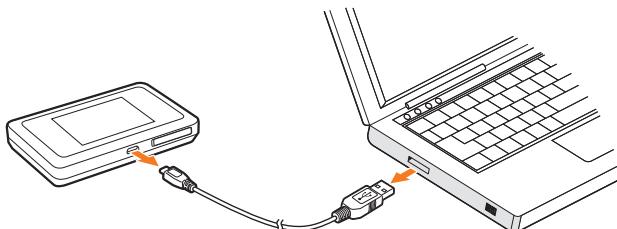
- ・デスクトップの「No name」アイコンをゴミ箱へドラッグしても取り出せます。



◎microSDメモリカードをお使いの場合は、先にカードの取り出しアイコン(□)を選択してから「No name」の取り出しアイコン(▲)を選択して取り出してください。

3 Macから指定のmicroUSBケーブルを取り外す

4 本製品から指定のmicroUSBケーブルを取り外す



Wi-Fi WALKER WiMAX2+ setting toolをアンインストールする

パソコンに本製品を接続してお使いにならない場合は、アンインストールすることもできます。

Windowsパソコンからアンインストールする

画面表示や手順はWindows 7を例としています。

1 「スタート」メニューから「コントロールパネル」→「プログラム」→「プログラムと機能」の順に選択する

- Windows 8の場合は、デスクトップ画面の右端からスワイプ(マウスで操作する場合は、画面の右上隅／右下隅に移動)し、「設定」→「コントロールパネル」→「プログラム」→「プログラムと機能」の順に選択します。
- Windows XPの場合は、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」の順に選択します。

2 「Wi-Fi WALKER WiMAX2+ setting tool」を選択し、「アンインストールと変更」を選択する

- Windows XPの場合は、「Wi-Fi WALKER WiMAX2+ setting tool」を選択し、「変更と削除」を選択します。



「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」(Windows Vistaの場合は「続行」)をクリックします。

アンインストールが完了すると、デスクトップ画面から「Wi-Fi WALKER WiMAX2+ setting tool」のアイコンが消えます。

Macからアンインストールする

画面表示や手順はMac OS X 10.8を例としています。

1 アプリケーションの画面を表示する

2 「Wi-Fi WALKER WiMAX2+ Uninstall」アイコンを選択する



3 アンインストールの確認画面で「OK」を選択する

アンインストールが完了すると、Dockから「Wi-Fi WALKER WiMAX2+ setting tool」のアイコンが消えます。

インターネット接続

インターネット接続するには.....	44
インターネットに接続する	44
通信モードを切り替える	44

インターネット接続するには

インターネットに接続してデータ通信を行うには、サービスに対応するインターネットサービスプロバイダ(ISP)との契約が必要です。ご加入のプロバイダから別途設定の指定がある場合は「プロファイル設定」(▶P.50)で接続先に対応ISPを追加し「接続設定」(▶P.49)で接続先を変更してください。

- 料金については、最新のau総合カタログ／auホームページを参照してください。
- 対応プロバイダについては、auホームページをご確認ください。対応プロバイダのサービス内容や、設定方法はプロバイダによって異なりますので、各対応プロバイダにご確認ください。

インターネットに接続する

本製品は、無線LAN接続またはUSB接続した端末からLTE方式だけでなく、WiMAX 2+、WiMAX方式(WiMAX)やWi-Fiを使ってインターネット接続してデータ通信が行えます。



◎本製品の通信は、すべてベストエフォート方式です。接続環境などによって、通信速度が最大値に達しないことがあります。

インターネットへの接続／切断

本製品でインターネット接続する場合は、本製品の電源が入っていることを確認してください。本製品は、電源を入れると自動的にインターネットに接続されます。

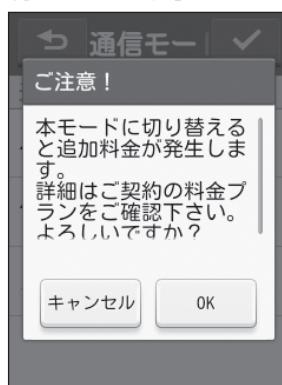
通信モードを切り替える

インターネット接続中に受信レベルが不安定になったり圏外になったときなど、通信モードを切り替えると安定した受信レベルでの通信ができる場合があります。

1 ホーム画面で「設定」→「通信設定」→「通信モード設定」→「ハイスピード」／「ハイスピードプラスエリア」／「ノーリミット」 → の順にタップする

「ハイスピード」に設定するとWiMAX 2+／WiMAXネットワーク、「ハイスピードプラスエリア」に設定するとWiMAX 2+またはLTEネットワーク、「ノーリミット」に設定するとWiMAX ネットワークに接続します。

- ・お買い上げ時の通信モードは「ハイスピード」に設定されています。
- ・「ハイスピードプラスエリア」を選択した場合は、「ご注意！」画面が表示されます。内容を確認して「OK」をタップし、 をタップしてください。「ハイスピードプラスエリア」を選択すると、別途追加料金が発生しますのでご注意ください。



《本製品のディスプレイの場合》



《Wi-Fi WALKER WiMAX2+ 設定ツールの場合》

機能設定

Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールについて	46
インターネットや無線LANの情報を確認する(接続)	48
各種機能の詳細設定をする(設定)	48
WAN設定	49
LAN設定	54
Wi-Fiスポット接続	58
セキュリティに関する機能の設定をする(ファイアウォール設定)	61
省電力設定	68
クイック起動	68
システム設定	69
オンラインアップデート	72
バージョン	73
microSDメモリカードの情報を確認する(microSDメモリカード)	73
スマートフォン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールについて	76
基本情報を確認する	77
かんたん設定をする	78
オンラインアップデート	82
本製品のタッチメニューについて	83
タッチメニューを操作する	83
設定メニューの項目一覧	83
クイックメニュー	84
各種機能の設定をする(設定)	84
通信設定	85
プロファイル選択	87
システム設定	88
ステータス	93
オンラインアップデート	94
情報	95

Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールについて

本製品に無線LANまたは指定のmicroUSBケーブルで接続したパソコンなどのWebブラウザから、Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを使用して本製品の各種機能を設定することができます。手順は無線LANで接続した場合を例にして説明しています。

- ・無線LANで接続してWi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを使用する場合は、「SSID1」を使用して接続してください。「SSID2」を使用して接続するとWi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを使用できません。



- ◎無線LANでWi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールに接続して「DHCP設定」や「LAN設定」の設定内容を変更すると、無線LANの接続が切れることができます。再接続するにはパソコンの設定変更が必要になりますのでご注意ください。
- ◎Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを同時に複数の端末でログインして表示／設定することはできません。ログイン中に他の端末がログインした場合は、先にログインしていた端末は自動的にログアウトされます。
- ◎Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールは、以下のWebブラウザに対応しています。
 - Microsoft Internet Explorer 6.0～10.0
 - Safari 3.0～7.0
 - Firefox 4.0～22.0
 - Google Chrome 10～29
 - Opera 11～15

■ Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを起動する

- 1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる
- 2 無線LAN端末を起動し、本製品と無線LANで接続する
- 3 Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「<http://wi-fiwalker.home>」と入力する

ログイン画面が表示されます。



- ◎デスクトップ上(Macの場合はDock)にある「Wi-Fi WALKER WiMAX2+ setting tool」のアイコンをダブルクリックして、Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを起動することもできます。「Wi-Fi WALKER WiMAX2+ setting tool」は、本製品を指定のmicroUSBケーブルでパソコンに接続したときにインストールされます(▶P.37)。

■ Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールのトップページ



① プロファイル変更

プロファイルリストからプロファイルを選択します。本製品には「Internet」に接続するためのプロファイルがあらかじめ用意されています。自分で加入されたインターネットサービスプロバイダの指定に応じて、新しいプロファイルを作成することもできます(▶P.49)。

② 現在のステータス

本製品の現在の通信状態(ステータス)が表示されます。

③ 基本設定

通信モード設定のリストからネットワークへの接続方法を選択したり、Wi-Fiスポット接続のオン／オフを設定します。本製品では、LTE方式やWiMAX 2+／WiMAX、またはWi-Fiを使ってインターネットへ接続できます。

④ オンラインヘルプ

オンラインヘルプを表示します。

⑤ バージョン

本製品の機種名とソフトウェアバージョンが表示されます。本製品に内蔵されたソフトウェアは、インターネットを通じて最新のバージョンにアップデートできます(「オンラインアップデート」(▶P.72))。

⑥ モバイル用画面へ

スマートフォンから操作するための画面を表示します。

⑦ ログイン

ユーザー名とパスワードを入力してWi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールにログインします(▶P.47)。

「microSDメモリカード設定」(▶P.74)の「アクセス方法」を「Webアクセス」、「トップページからのアクセス」をオンに設定している場合は、「microSDメモリカードの表示」が表示されます。

■ Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールにログインする

① ユーザー名「admin」とパスワードを入力して、「ログイン」を選択する

- ・ログインする際は、ロック解除画面の表示中、または画面消灯中に操作してください。
- ・お買い上げ時のWi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールのログインパスワードは、本体の背面下部に記載されているIMEIの下5桁が設定されています。
- ・必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。



ログインに成功すると、Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールの設定画面が表示されます。



- ◎ 1分以内にパスワードの入力を3回連続して間違えると、Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールが一時的にロックされます。約3分経過すると、ロックは自動的に解除されます。
- ◎ セキュリティ保護のため、お買い上げ時のパスワードは変更することをおすすめします。変更方法については、「パスワード変更」(▶P.72)を参照してください。
- ◎ Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを5分間操作しない場合、自動的にログアウトし、トップページに戻ります。入力中の項目は削除されますので、ご注意ください。
- ◎ お使いのブラウザによっては、パスワード入力欄が空欄の状態でパスワードを入力すると ✎ が表示され、選択すると入力したパスワードを確認できます。
- ◎ ログイン中に本製品を操作すると、Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールから自動的にログアウトされます。また、本体操作中はログインできません。

■ Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールの設定画面



① メニューナビ

メニュー項目を選択して切り替えます。

② サブメニュー

サブメニュー項目を選択して切り替えます。

③ 設定ページ

各機能の設定／情報画面が表示されます。

④ 受信レベル表示

接続されているネットワークの受信レベルが表示されます。WiMAX休止中(接続中だが通信が行われていない状態)は ■■■ が表示されます。

⑤ 接続ネットワーク表示

接続されているネットワークの種類が表示されます。

LTE:LTE方式

WiMAX2+:WiMAX 2+方式

WiMAX:WiMAX方式

⑥ LAN接続状態表示

無線LAN接続中は接続端末数が表示されます。

⑦ microSDメモリカード挿入状態表示

microSDメモリカードが挿入されているときに表示されます。

⑧ 電池残量表示

⑨ ログアウト

Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールからログアウトします。

⑩ ヘルプ

『取扱説明書 詳細版』(本書)や、ソフトウェアアップデート情報のページを表示します。



◎「オンラインアップデート」の「自動検出」(▶P.72, 94)をオンに設定して、最新ソフトウェアを検出した場合は、画面右上に が表示されます。

インターネットや無線LANの情報を確認する(接続)

1 メニューナビから「接続」を選択する

サブメニューが表示されます。

2 確認したい項目を選択する

接続ステータス

インターネット(接続ステータス)についての情報が表示されます。



◎表示される受信データ／送信データ量は目安であり、実際の送受信データ量とは異なることがあります。

◎無線LAN接続の受信データ／送信データ量および接続時間は、データ通信が切断されたり、本製品を再起動したときにリセットされます。

情報

本製品の端末情報が表示されます。



「詳細」を選択すると、「Wi-Fiチャンネル」「Wi-Fiデータレート(Mbps)」「プライバシーセパレーター」の設定状況とWi-Fi接続情報が表示されます。

各種機能の詳細設定をする(設定)

1 メニューナビから「設定」を選択する

サブメニューが表示されます。

2 設定する機能を選択する

WAN設定

WAN機能に関する詳細機能を設定します(▶P.49)。

LAN設定

無線LAN機能に関する詳細機能を設定します(▶P.54)。

Wi-Fiスポット接続

Wi-Fiスポット機能に関する詳細設定を行います(▶P.58)。

ファイアウォール設定

ファイアウォール機能に関する詳細設定を行います(▶P.61)。

省電力設定

省電力機能の設定を行います(▶P.68)。

クイック起動

クイック起動のオン／オフを設定します(▶P.68)。

システム設定

システムに関する詳細機能を設定します(▶P.69)。

オンラインアップデート

最新のソフトウェアを手動でアップデートします(▶P.72)。

WAN設定

インターネットへの接続方法や利用する通信方式を設定します。

1 サブメニューから「WAN設定」を選択する

2 設定する項目を選択する

■ 基本設定

WANの基本的な機能を設定できます。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
通信モード設定 ^{*1}	ネットワークへの通信方法を設定します。	ハイスピード、ハイスピードプラスエリア ^{*2} 、ノーリミット	ハイスピード
ハイスピードプラスエリアモード規制 ^{*3}	ハイスピードプラスエリアモードへの切り替えを規制するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ

※1：「ハイスピード」に設定するとWiMAX 2+/WiMAXネットワーク、「ハイスピードプラスエリア」に設定するとWiMAX 2+またはLTEネットワーク、「ノーリミット」に設定するとWiMAXネットワークに接続します。

※2：「ハイスピードプラスエリア」を選択して「適用」を選択すると、「ご注意！」画面が表示されます。「OK」をタップして、「続行」を選択してください。「ハイスピードプラスエリア」を選択すると、別途追加料金が発生しますのでご注意ください。

※3：オンにすると、本製品のタッチ操作またはWi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールから、「通信モード設定」を「ハイスピードプラスエリア」に切り替えることができなくなります。

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

■ 接続設定

インターネットに接続するための設定や通信の設定ができます。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイルリスト	設定するプロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大5件	Internet
MTU(Bytes)	最大転送ユニットサイズを指定します。	1400～1500	1400

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する



◎ WiMAX 2+ネットワークまたはLTEネットワークに接続中は、「MTU(Bytes)」の設定に従ってデータが転送されます。

◎ WiMAXネットワークに接続中は、「MTU(Bytes)」の設定値に関わらず、WiMAX Forumの規定に従って一律「1400」固定でデータが転送されます。

■ プロファイル設定

プロファイル(インターネットサービスプロバイダなどとの接続設定)を新規作成、編集、削除できます。

あらかじめ設定されている1つのプロファイル(Internet)以外に、最大4件までプロファイルを追加することができます。



■ プロファイルを新規作成する場合

1 「新規」を選択する

2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイルリスト ^{※1}	編集／削除するプロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大5件 ^{※2}	Internet
プロファイル名	新規に設定する場合、任意のプロファイル名を入力します。	最大32文字までの半角英数字と半角記号 ^{※3} (「.」「_」「[」「]」「&」「¥」 ^{※4} 「%」「+」「>」「<」「?」「!」は除く)	Internet ^{※5}
APN(接続先情報)	アクセスポイント名(APN)を設定します。	最大32文字までの半角英数字と半角記号 ^{※3} (「.」「_」「[」「]」「&」「¥」 ^{※4} 「%」「+」「>」「<」「?」「!」は除く)	●●●●●●●● ^{※5}
ユーザー名	ユーザー名を設定します。	最大45文字までの半角英数字と半角記号(「.」「_」「[」「]」「@」)	●●●●●●●● ^{※5}
パスワード	パスワードを設定します。	最大16文字までの半角英数字と半角記号 ^{※3} (「!」「#」「\$」「%」「(」「)」「*」「+」「-」「[」「]」「{」「}」「&」「>」「<」「=」「?」「@」「[」「]」「_」「[」「]」)	●●●●●●●● ^{※5}
認証タイプ	認証方式を設定します。	PAP、CHAP	CHAP ^{※5}
IPタイプ	IPタイプを選択します。	IPv4、IPv6、IPv4&IPv6 ^{※6}	IPv4

※1：新規作成時には表示されません。

※2：お買い上げ時、本製品にはプロファイル「Internet」が設定されています。このプロファイルは、削除できません。

※3：全角文字を入力できますが、保存できません。

※4：Webブラウザの設定によっては、入力時には「」で表示されます。

※5：お買い上げ時に設定されているプロファイル「Internet」の本初期値は、変更できません。

※6：LTEとWiMAX 2+、Wi-Fiスポット接続は「IPv4」「IPv6」「IPv4&IPv6」、WiMAXは「IPv4」に対応しています。

3 設定が完了したら「保存」を選択し、「続行」を選択する

■ 作成したプロファイルを編集する場合

1 「プロファイルリスト」から編集したいプロファイルを選択する

2 編集が完了したら「保存」を選択し、「続行」を選択する

■ 削除する場合

1 「プロファイルリスト」から削除したいプロファイルを選択する

2 「削除」を選択する

3 「OK」を選択し、「続行」を選択する

■ PINコード管理

au Micro IC Card(LTE)にPIN(暗証番号)を設定すると、PINコードを入力しないと本製品を使用できなくなり、不正使用から保護できます。
・PINコードについては「PINコードについて」(▶P.6)を参照してください。



■ PINコードを有効にする場合

- 1 「PINコード操作」から「有効にする」を選択する
- 2 「現在のPINコード」に正しいPINコードを入力する
 - ・お買い上げ時のPINコードは「1234」に設定されています。
- 3 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する
 - ・次回、起動時より有効になります。

■ PINコードを無効にする場合

PINコードが有効のとき、PINコードを無効にします。

- 1 「PINコード操作」から「無効にする」を選択する
- 2 「現在のPINコード」に正しいPINコードを入力する
- 3 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

■ PINコードを変更する場合

PINコードが有効のとき、必要に応じて4~8桁のお好きな番号にPINコードを変更することができます。

- 1 「PINコード操作」から「変更する」を選択する

2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
現在のPINコード	現在設定されているPINコードを入力します。	4~8桁の数字	※
新しいPINコード	PINコードを変更する場合に、新しいPINコードを入力します。	4~8桁の数字	(なし)
確認用PINコード	確認のため、新しいPINコードを再入力します。	4~8桁の数字	(なし)

※：お買い上げ時のau Micro IC Card(LTE)のPINコードは、「1234」に設定されています。

- 3 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

■ 認証を行う

PIN認証を行うまではインターネットに接続されません。本製品、Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツール、またはスマートフォン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールから、以下の手順でPIN認証を行ってください。

■ 本製品でPIN認証を行う

PINコードを有効に設定してから本製品の電源を入れると、本体ディスプレイに「PINコードを入力してください。」と表示されます。



1 「PINコードを入力」をタップする



2 正しいPINコードを入力→ ✓ をタップする

インターネットに接続され、ホーム画面が表示されます。

■ Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールでPIN認証を行う

本製品でPIN認証を行っていない状態でWi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを起動すると、PINコードの入力画面が表示されます。



1 「現在のPINコード」に正しいPINコードを入力する

2 設定が完了したら「適用」を選択する

インターネットに接続され、トップページが表示されます。

■ スマートフォン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールで認証を行う

本製品でPIN認証を行っていない状態で、スマートフォン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを起動すると、PINコードの入力画面が表示されます。



1 「現在のPINコード」に正しいPINコードを入力する

2 設定が完了したら「適用」を選択する

インターネットに接続されます。

スマートフォン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールのログイン画面が表示されます。



- ◎ PINコードは対応するWebブラウザが搭載された端末機器でのみ入力できます。対応するWebブラウザが搭載されていない場合は、本製品からPIN認証を行ってください。
- ◎ PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。
PINロック解除コードは、au Micro IC Card(LTE)が取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- ◎ PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- ◎ PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

通信量カウンター

データ通信量の確認や、表示の設定を行います。



◎ カウントするデータ通信量は目安であり、通信事業者が測定するデータ通信量とは異なる場合があります。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
データ通信量	カウントされたデータ通信量が表示されます。	—	—
クリア ^{※1}	カウントされたデータ通信量を手動でクリアします。	—	—
本体ホーム画面表示設定	ホーム画面に通信量カウンターを表示するかどうかを設定します。	オン、オフ	オン
カウントするネットワークの選択 ^{※2}	通信量をカウントするネットワーク（「WiMAX2+」「LTE」「WiMAX」）のオン／オフを設定します。	オン、オフ	オン（WiMAX2+、LTE）、オフ（WiMAX）
最大データ通信量設定	通信量カウンターの最大値を設定します。	1～99	7GB
カウント開始日 ^{※3}	通信量カウンターのカウント開始日を設定します。	1～31	毎月1日
通知設定	「通知するデータ通信量設定」で設定した値を超えた場合に通知を行うかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
通知するデータ通信量設定 ^{※4}	最大データ通信量の何%になったときに通知を行うかを設定します。	10%、20%、…、100%	90%

※1：「カウント開始日」で設定した日や、本製品に別のau Micro IC Card (LTE)を取り付けたときは、カウントしたデータ通信量は自動的にクリアされます。

※2：オンに設定したネットワークの累計のデータ量は、Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールのトップページ（▶P.46）、接続ステータス（▶P.48）、基本情報（▶P.77）、通信量カウンター（▶P.93）に表示されます。

※3：「カウント開始日」を毎月31日に設定したとき、31日までない月の場合は、その月の最終日にカウントが開始されます。

※4：「通知設定」をオンにすると設定できます。

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する



◎ ネットワークから日付・時刻情報を取得できなかった場合、累計のデータ通信量が表示されます。日付・時刻情報を取得できると、当月のデータ通信量が表示されます。

LAN設定

無線LAN機能の各種設定ができます。

1 サブメニューから「LAN設定」を選択する

2 設定する項目を選択する

■ 基本設定

無線LANの基本的な機能を設定できます。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
Wi-Fiチャンネル*	使用チャンネルを選択します。	Auto, 1, 2, …, 13	Auto
IEEE802.11モード	無線LAN機能の動作モードを選択します。	802.11b, 802.11g, 802.11b/g, 802.11b/g/n	802.11b/g/n
Wi-Fiバンド幅	IEEE802.11nの伝送速度を選択します。	20MHz, 40MHz	40MHz
Wi-Fi機器の最大接続台数	Wi-Fi機器の最大接続台数を設定します。	1, 2, …, 10	10

* : 「Wi-Fiスポット接続」(▶P.60)がオンの場合は、「Wi-Fiチャンネル」が自動的に「Auto」に変更されます。

2 設定が完了したら「適用」を選択する

3 「OK」を選択し、「続行」を選択する



○これらの設定を変更すると、無線LANで本製品に接続できなくなることがあります。接続できなくなった場合は、変更した内容にあわせて無線LAN端末の設定を変更してください。

○「IEEE802.11モード」を「802.11b」に設定した場合は、Wi-Fiスポット接続を利用できません。

■ セキュリティ設定

無線LANのセキュリティ機能を設定できます。



■ SSID1(WPA2／WPA)を設定する場合

1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID1(WPA2／WPA)	SSID1のネットワーク名を設定します。	最大32文字までの半角英数字、「-」、「_」、「.」、「(半角スペース)」	※1
IEEE802.11認証	認証方式を選択します。	WPA/WPA2-PSK	WPA/WPA2-PSK
WPA暗号化	暗号化方式を選択します。	AES、AES+TKIP	AES+TKIP
WPA事前共有キー	使用する事前共有キー(WPA key)を指定します。	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号(「.」「_」「[」、「]」「&」「¥」*2「%」「+」「-」「>」「<」「?」「!」は除く)、または64桁の16進数(0～9、A～F)	※1※3
SSIDステルス	ネットワーク名が表示されないようにするかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
プライバシー セパレータ	無線LAN端末同士の通信を禁止するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ

※1：お買い上げ時のSSIDと暗号化キーについては、同梱の無線LAN初期設定シール、または「SSID情報」(▶P.95)を参照してください。

※2：Webブラウザの設定によっては、入力時には「\」で表示されます。

※3：画面には文字数の「●」で表示されます。

2 設定が完了したら「適用」を選択する

3 「OK」を選択し、「続行」を選択する

■ SSID2(WEP)を設定する場合

1 「SSID2モジュール」の「オン」を選択する

・お買い上げ時の「SSID2モジュール」はオフに設定されています。

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「OK」→「OK」の順に選択する

無線LAN接続が再接続されます。

3 「続行」を選択する

4 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID2(WEP)	ネットワーク名を設定します。	最大32文字までの半角英数字、「-」、「_」、「.」、「(半角スペース)」	※1
暗号化モード	暗号化方式を選択します。	WEP64、WEP128	WEP64
WEPキー1～4	WEPキーを設定します。	64bitキー： 5文字の半角英数字と半角記号(「.」「_」「;」「&」「¥」*2「%」「+」「-」「>」「<」「?」「!」は除く) または10桁の16進数(0～9、A～F) 128bitキー： 13文字の半角英数字と半角記号(「.」「_」「;」「&」「¥」*2「%」「+」「-」「>」「<」「?」「!」は除く) または26桁の16進数(0～9、A～F)	※1※3
現在のネットワークキー	現在のネットワークキーを設定します。	1、2、3、4	1
SSIDステルス	ネットワーク名が表示されないようにするかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ

※1：お買い上げ時のSSIDと暗号化キーについては、同梱の無線LAN初期設定シール、または「SSID情報」(▶P.95)を参照してください。

※2：Webブラウザの設定によっては、入力時には「\」で表示されます。

※3：画面には文字数の「●」で表示されます。

5 設定が完了したら「適用」を選択し、「OK」→「OK」の順に選択する

6 「続行」を選択する



- ◎「SSID2モジュール」をオフに設定する場合は、「オフ」を選択し、「適用」→「OK」→「続行」の順に選択します。
- ◎「SSID2モジュール」をオンにした場合、本製品に接続できる無線LAN端末の最大接続台数は9台(SSID1:最大5台、SSID2:最大4台)までになります。
- ◎「SSID2モジュール」をオンにした場合は、Wi-Fiスポット接続を利用できません。また、「Wi-Fiスポット接続」(▶P.60)がオンの場合は、SSID2(WEP)の項目は表示されません。
- ◎「ディスプレイにパスワードを表示する」のチェックを外すと、本製品の「SSID情報」(▶P.95)に「WPA事前共有キー」および「WEPキー」が文字数の「*」で表示されます。
- ◎「パスワードの表示」にチェックを付けると「WPA事前共有キー」および「WEPキー」を確認できます。
- ◎これらの設定を変更すると、無線LANで本製品に接続できなくなることがあります。接続できなくなった場合は、変更した内容にあわせて無線LAN端末の設定を変更してください。
- ◎通信の安全性を高めるためには、暗号化方式をWEPよりもWPA2/WPAで設定することをおすすめします。ただし、一部のゲーム機などではこの方式で接続できない場合がありますのでご注意ください。

■ WPS設定

WPS用のPINコードが指定されたWPS対応機器を接続する場合に、指定されているPINコードを設定します。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WPS PIN コード	WPS対応機器に指定されているPINコードを設定します。	4桁または8桁の半角数字	(なし)

2 設定が完了したら「適用」を選択する

3 「OK」を選択し、「続行」を選択する



- ◎WPS設定を行うとWPS機能がオンになるので、約2分以内に無線LAN端末でWPS接続を完了してください。

■ USB通信

本製品を指定のmicroUSBケーブルでパソコンに接続したときの動作を設定できます。本機能には次の2つの接続モードがあります。

- ・通信+充電:USB接続したパソコンから充電を行いながら、データ通信ができます。
- ・充電のみ:USB接続したパソコンから充電のみを行います。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
USB接続モード	利用モードを選択します。	通信+充電、充電のみ	通信+充電

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する



- ◎「充電のみ」を選択している場合は、本製品を指定のmicroUSBケーブルでパソコンに接続しても、Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを起動できません。Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを起動する場合は、「通信+充電」に設定してください。

■ MACアドレスフィルタ

無線LAN端末のMACアドレスを登録して無線LAN接続の許可／拒否を設定し、セキュリティ機能を強化できます。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
Wi-Fi MACフィルタ	MACアドレスフィルタ機能の動作モードを選択します。	オフ、許可、拒否	オフ
MACアドレス	接続を許可、または禁止する無線LAN端末のMACアドレスを10個まで設定できます。	00~FFの6組の番号*	(なし)

* 「FF:FF:FF:FF:FF:FF」は設定できません。

2 設定が完了したら「適用」を選択する

3 「OK」を選択し、「続行」を選択する



- ◎ これらの設定を変更すると、無線LANで接続できなくなることがあります。その場合には、無線LAN端末のMACアドレスを確認し、正しく設定し直してください。
- ◎ これらの設定を有効にしている場合、許可されていない無線LAN端末は、WPS機能を利用して接続できなくなります。

Wi-Fiスポット接続

Wi-Fiスポットへの接続方法や利用方法を設定します。

1 サブメニューから「Wi-Fiスポット接続」を選択する

2 設定する項目を選択する



- ◎接続には、アクセスポイント(無線LAN親機)側で設定したネットワーク名(SSID)やパスワード(WEPキー、WPAキー、事前共有キー、暗号化キーなど)が必要になることがあります。
- ◎外出先の公衆無線LANをご利用になる場合は、あらかじめアクセスポイントの設置場所などをサービス提供者にご確認ください。また、サービス提供者との契約、認証用IDとパスワードなどが必要になる場合があります。
- ◎16件以上のWi-Fiスポットを追加した場合は、優先度の低いWi-Fiスポットから削除されます。
- ◎Wi-Fiスポットから取得したWAN IPアドレスが、本製品の「IPアドレス」と同じサブネットワーク内になった場合、本製品が正常に動作しない場合があります。「ファイアウォール設定」→「DHCP設定」(▶P.61)の「IPアドレス」を、WAN IPアドレスと同じサブネットワーク内にならないように変更してください。
- ◎本製品からWi-Fiスポットに接続する際は、IEEE802.11bを利用して接続ができません。
- ◎本製品をWi-Fiスポットに接続の中は、本製品に接続できる無線LAN端末の最大接続台数は9台までになります。
- ◎次の場合は、Wi-Fiスポット接続を利用できません。
 - au Micro IC Card (LTE)に問題があるとき(未挿入、識別不可、PIN認証中、PINコードロック中、au Micro IC Card (LTE)ロック中)
 - ブリッジモードがオンのとき
 - 「SSID2モジュール」(▶P.55)をオンに設定中
 - 「IEEE802.11モード」(▶P.54)を802.11bに設定している場合
 - Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールで「設定変更規制」(▶P.60)をオンに設定中

接続設定

外出先などで周辺にある使用可能なWi-Fiスポットや、自宅や職場などの現在使用可能なWi-Fiスポットをスキャンし、表示されたネットワーク名(SSID)を使ってインターネットに接続できます。また、ネットワーク名(SSID)を手動で登録して接続することもできます。最大16件までWi-Fiスポットを追加することができます。



- ◎Wi-Fiスポットに接続するときは、あらかじめ「利用設定」(▶P.60)の「Wi-Fiスポット接続」をオンに設定してください。



■ Wi-Fiネットワークをスキャンして接続する

「接続設定」画面が表示されると、自動的にWi-Fiネットワークのスキャンが開始されます。スキャンが終了すると、見つかったWi-Fiネットワークのネットワーク名(SSID)がリストに表示されます。

- ・スキャンをし直すには「スキャン」を選択します。

1 接続したいネットワーク名の右側に表示された「接続」を選択する

2 暗号化キーを入力し、「接続」を選択する

選択したWi-Fiネットワークに接続されます。

- ・接続したネットワーク名の下に「接続」と表示されます。

■ 手動でネットワーク名(SSID)を登録して接続する

SSIDステルス機能などによりWi-Fiネットワークがスキャンできないとき、あらかじめSSIDや認証方式、パスワードなど接続に必要な情報がわかっていないば、手動で設定して接続できます。

1 「Wi-Fiネットワークを追加」を選択する



2 各項目を設定する

※1：認証で「オープン」を選択した場合は表示されません。

※2：Webブラウザの設定によっては、入力時には「\」で表示されます。

3 「保存」を選択する

追加したWi-Fiネットワークに接続されます。

■ 公衆Wi-Fi設定

外出先などで利用したい公衆無線LANの接続設定を行い、インターネットに接続できます。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
接続先リスト ^{*1}	接続先を選択します。	お買い上げ時に登録されている接続先を含む最大6件 ^{*2}	UQ_Wi-Fi
接続先名(SSID)	接続先名(SSID)を表示／設定します。	最大32文字までの半角英数字、「-」、「_」、「.」、「_」、「(半角スペース)」	UQ_Wi-Fi
暗号化モード	認証方式を選択します。	オーブン、WEP、WPA-PSK、WPA2-PSK、WPA/WPA2-PSK	WEP
暗号化キー	暗号化モードで「WEP」を選択した場合は、WEPキーを設定します。	64bitキー: 5文字の半角英数字と半角記号（「J」「F」「I」「L」「&」「¥」※3「%」「+」「>」「<」「?」「[」は除く）または10桁の16進数(0~9,A~F) 128bitキー: 13文字の半角英数字と半角記号（「J」「F」「I」「L」「&」「¥」※3「%」「+」「>」「<」「?」「[」は除く）または26桁の16進数(0~9,A~F)	●●●●●
	暗号化モードで「WPA-PSK」、「WPA2-PSK」、「WPA/WPA2-PSK」を選択した場合は、使用する事前共有キー(WPA key)を設定します。	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号（「J」「F」「I」「L」「&」「¥」※3「%」「+」「>」「<」「?」「[」は除く）、または64桁の16進数(0~9,A~F)	(なし)
ログインID	ログインIDを設定します。	最大64文字までの半角英数字と半角記号 ^{*4} （「J」「F」「I」「L」「&」「¥」※5「%」「+」「>」「<」「?」「[」を除く）	(なし)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
パスワード	パスワードを設定します。	最大64文字までの半角英数字と半角記号「[」、「[」、「[」、「&」、「[」、「%」、「+」、「>」、「<」、「?」、「[」を除く)	(なし)
接続無効設定 ^{※6}	接続無効のオン／オフを設定します。	オン、オフ	オフ

※1：新規作成時には表示されません。

※2：お買い上げ時、本製品にあらかじめ登録されている接続先の「接続先名(SSID)」「暗号化モード」「暗号化キー」は削除／編集できません。

※3：Webブラウザの設定によっては、入力時には「\」で表示されます。

※4：全角文字を入力できませんが、保存できません。

※5：Webブラウザの設定によっては、入力時には「\」で表示されます。

※6：オンにすると、設定した公衆無線LANの範囲内にあっても、自動的に接続されないように設定されます。オンに設定した公衆無線LANは、「接続設定」(▶P.58)のリストに表示されてもグレーで表示され、接続の操作ができません。

2 設定が完了したら「保存」を選択し、「続行」を選択する

■ 接続先を新規作成する場合

1 「新規」を選択する

2 各項目を設定する

3 設定が完了したら「保存」を選択し、「続行」を選択する

■ 接続先を削除する場合

1 「接続先リスト」から削除したい接続先を選択する

2 「削除」を選択する

3 「OK」を選択し、「続行」を選択する



○お買い上げ時に登録されている接続先は、お契約のプロバイダから通知された「ログインID」と「パスワード」を入力し、「接続無効設定」をオフにして設定を保存します。設定した接続先の範囲になると、自動的に接続されます。

○新規作成した接続先の「接続先名(SSID)」と「暗号化モード」は変更できません。変更する場合は、接続先を削除し、接続先を新規作成し直してください。

利用設定

Wi-Fiスポット接続やau Wi-Fi SPOTのオン／オフ、利用する周波数など、Wi-Fiスポットの利用に関する設定を行います。



○「セキュリティ設定」(▶P.54)で「SSID2モジュール」をオンに設定している場合は、「利用設定」を選択できません。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
Wi-Fiスポット接続	Wi-Fiスポットへの接続を利用するかどうかを選択します。	オン、オフ	オフ
au Wi-Fi SPOTへの接続 [*]	au Wi-Fi SPOTへの接続を規制するかどうかを選択します。	オン、オフ	オン
周波数設定	利用する周波数帯を選択します。	自動、2.4GHz、5GHz	自動
設定変更規制	本製品またはWi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールから、「Wi-Fiスポット接続」の設定変更を規制するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ

*：「Wi-Fiスポット接続」をオンにすると設定できます。

2 設定が完了したら「適用」を選択する

セキュリティに関する機能の設定をする(ファイアウォール設定)

ファイアウォール機能に関する詳細設定を行うことができます。

① サブメニューから「ファイアウォール設定」を選択する

② 設定する項目を選択する

■ ファイアウォールスイッチ

ファイアウォール機能の有効／無効などを設定します。

ファイアウォールを有効にするとインターネットとLANの間を出入りする通信を監視し、インターネットからの不正な侵入を防ぐことができます。



① 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ファイアウォールの有効化	ファイアウォール機能を使用するかどうかを設定します。	オン、オフ	オン
LAN IP フィルタ	LAN IP フィルタ機能を使用するかどうかを設定します。	オン、オフ	オン
WANポートping	WAN側からのpingに応答するかどうかを設定します。	オン、オフ	オン

② 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する



◎ ファイアウォールを有効に設定すると、外部からのLAN側に対するアクセスが遮断されるため、安全性が向上します。また、一部のアプリケーションが使えなくなったり、機能が制限されたりすることがあります。以降の各機能を適切に設定することにより、これらの制限を回避することができます。

■ DHCP設定

LAN内の端末にIPアドレスを割り当てる機能を設定します。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPアドレス	本製品のプライベートIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号*	192.168.100.1
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。	0~255の4組の番号	255.255.255.0
DHCPサーバ	DHCP機能を利用するかどうかを設定します。	オン、オフ	オン
開始IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最小のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号*	192.168.100.100
終了IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最大のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号*	192.168.100.200
DHCPリース期間(秒)	IPアドレスのリース期間を設定します。	60~604800	604800
DNS設定	DNSサーバアドレスをDHCP機能で指定するかどうかを設定します。	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
プライマリDNS	プライマリDNSサーバのIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号*	(なし)
セカンダリDNS	セカンダリDNSサーバのIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号*	(なし)

* : 「0.0.0.0」「255.255.255.255」は設定できません。

2 設定が完了したら「適用」を選択する

3 「OK」を選択する

設定内容が適用され、自動的に本製品が再起動し、トップページに戻ります。(ご使用のパソコンによっては、ログイン画面が表示されるまでに時間がかかる場合があります。)

- ・設定を続ける場合は、起動後もう一度ログインしてください。
- ・登録したIPアドレスが一覧表示されます。



- ◎「IPアドレス」と「開始IPアドレス」、「終了IPアドレス」には、同じサブネットワーク内のIPアドレスを指定してください。
- ◎「終了IPアドレス」には、「開始IPアドレス」より大きいIPアドレスを指定してください。「開始IPアドレス」と「終了IPアドレス」を同じに指定すると、本製品に接続できる無線LAN端末は1台のみになります。
- ◎これらの設定を変更すると、Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールが動作しなくなったり表示されなくなることがあります。その場合には、正しいIPアドレスを指定してWi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを起動し直してください。
- ◎「IPアドレス」または「サブネットマスク」を変更すると、「LAN IPフィルタ」(▶P.62)、「ポートマッピング」(▶P.64)、「DMZ設定」(▶P.66)の設定変更が必要になる場合があります。

■ LAN IPフィルタ

ファイアウォールの基本的な機能です。

設定したルールに従い、インターネットから送られてきた通信の送信元と送信先のアドレスからファイアウォールを通過させるか判断します。最大16件まで登録できます。



- ◎この機能を利用するには、「ファイアウォールスイッチ」で「LAN IPフィルタ」をオンにしておく必要があります(▶P.61)。
- ◎サービスの種類や用途、使用するアプリケーションによって、使用されるプロトコルとポート番号が指定されているため、それらを適切に設定することにより、特定の機能に関する通信のみを遮断することができます。



■ ルールを登録する場合

1 各項目を設定する

選択したIPタイプに応じて設定項目の一部が変わります。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPタイプ	フィルタリングを設定するIPのタイプを選択します。	IPv4、IPv6	IPv4
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	両方、TCP、UDP	両方
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
IPタイプでIPv4を選択した場合			
LAN IPアドレス	ルールを適用するLAN側(送信元)のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号とワイルドカードとして「*」 ^{※1※2}	(なし)
WAN IPアドレス	ルールを適用するWAN側(送信先)のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号とワイルドカードとして「*」 ^{※1※2}	(なし)
IPタイプでIPv6を選択した場合			
LAN IPアドレス	ルールを適用するLAN側(送信元)のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号とワイルドカードとして「*」 ^{※1※2}	(なし)
LANプレフィックス長	LAN IPアドレスのネットワークアドレス(プレフィックス)の長さ(ビット数)を設定します。	1～128	(なし)
WAN IPアドレス	ルールを適用するWAN側(送信先)のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号とワイルドカードとして「*」 ^{※1※2}	(なし)
WANプレフィックス長	WAN IPアドレスのネットワークアドレス(プレフィックス)の長さ(ビット数)を設定します。	1～128	(なし)
LANポート	ルールを適用するLAN側(送信元)ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。	1～65535 範囲指定する場合は「-」で連結	(なし)
WANポート	ルールを適用するWAN側(送信先)ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。	1～65535 範囲指定する場合は「-」で連結	(なし)
種別	パケットに対する動作です。	拒否	拒否 ^{※3}
方向	方向ルールを適用するパケットの送信方向です。	OUT	OUT ^{※3}

※1：「*」を任意の文字として下記のように使うことができます。

1. ****
2. 10.***
3. 10.10.*
4. 10.10.10.*

LAN側IPアドレスの場合は、同じサブネット内のIPアドレス範囲内でワイルドカードが適用されます。

<例>

本製品をお買い上げ時の状態でお使いの場合、LAN側IPアドレスは「192.168.100.*」となります。DHCP設定のIPアドレスを「192.168.100.1」、サブネットマスクを「255.255.0.0」に設定した場合は、LAN側IPアドレスは「192.168.*.*」となります。

※2：「0.0.0.0」「255.255.255.255」は設定できません。

※3：変更できません。

2 「追加」を選択する

- ・続けて別のルールを登録する場合は、手順①～②を繰り返します。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。LAN IP フィルタリストが更新されます。

■ 登録したルールを変更する場合

1 LAN IP フィルタリストから、設定を変更したいルールの欄外右側に表示されている「編集」を選択する

項目がグレー表示に変わり、設定内容が設定画面に読み込まれます。

2 設定を変更し、「追加」を選択する

- ・必要に応じて手順①～②を繰り返し、複数のルールを変更できます。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。LAN IP フィルタリストが更新されます。

■ 登録したルールを削除する場合

1 LAN IP フィルタリストから、削除したいルールの欄外右側に表示されている「削除」を選択する

項目がグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。

2 「OK」を選択する

グレー表示部分が削除されます。

- ・必要に応じて手順①～②を繰り返し、複数のルールを削除できます。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。LAN IP フィルタリストが更新されます。

■ ポートマッピング

インターネットからLAN内の特定の端末にアクセスできるようにします。サーバやFTPを公開する場合や、一部のオンラインゲームやメッセンジャーソフトなどを使用する場合に設定します。最大16件まで登録できます。



- ◎この機能ではLAN側端末をIPアドレスで指定するため、公開するサーバには、「DHCP設定」(▶P.61)で割り当てられていない、同一サブネット内の静的なIPアドレスを、手動で設定する必要があります。
- ◎セキュリティ対策等でポート番号の変換を行いたい場合のみ、異なる番号を設定してください。サーバ公開やオンラインゲームを使用する場合の設定では、通常ポート番号を変換する必要はありません。



■ ルールを登録する場合

1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
名前	ルールに任意の名前を付けます。	最大30文字までの半角英数字と半角記号※1(「.」「_」「:」「;」「&」「¥」※2「%」「+」「>」「<」「?」「[」は除く)	(なし)
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
共通ポート※3	サーバの種類を選択し、一般的な設定を入力することができます。	(リスト項目)	(選択)
WANポート	ルールを適用するWAN側(送信元)ポート番号を設定します。	1~65535	(なし)
LANポート	サーバとして公開するLAN側の特定の端末に、パケットを転送する際の送信先ポート番号を設定します。 ポート番号を変換する必要がない場合は、「WANポート」番号と同じ値を設定します。	1~65535	(なし)
LAN IPアドレス	サーバとして公開するLAN側端末のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号※4	(なし)
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	両方、TCP、UDP	両方

※1：全角文字を入力できますが、保存できません。

※2：Webブラウザの設定によっては、入力時には「\」で表示されます。

※3：一般的なサーバ機能を設定する場合には、サーバの種類を選択すると、適切なポート番号などが自動的に入力され、設定が簡単になります。リストに表示されないサーバ機能を設定する場合には、「選択」を選択し、各項目を手動で設定してください。

※4：「0.0.0.0」「255.255.255.255」は設定できません。

2 「追加」を選択する

- ・続けて別のルールを登録する場合は、手順①～②を繰り返します。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。仮想サーバリストが更新されます。

■ 登録したルールを変更する場合

1 仮想サーバリストから、設定を変更したいルールの欄外右側に表示されている「編集」を選択する

項目がグレー表示に変わり、設定内容が設定画面に読み込まれます。

2 設定を変更し、「追加」を選択する

- ・必要に応じて手順①～②を繰り返し、複数のルールを変更できます。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。仮想サーバリストが更新されます。

■ 登録したルールを削除する場合

1 仮想サーバリストから、削除したいルールの欄外右側に表示されている「削除」を選択する

項目がグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。

2 「OK」を選択する

グレー表示部分が削除されます。

・必要に応じて手順1～2を繰り返し、複数のルールを削除できます。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

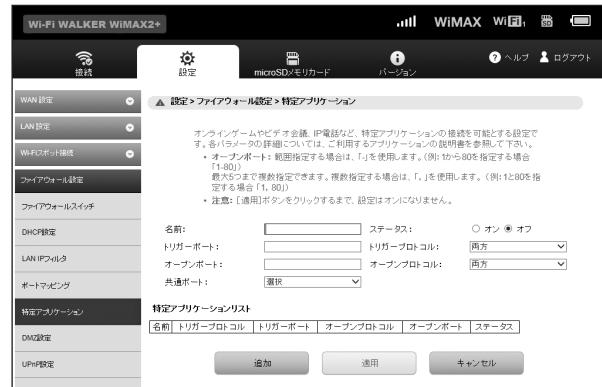
設定が完了し、登録されます仮想サーバリストが更新されます。

■ 特定アプリケーション

オンラインゲームやテレビ電話システムなど、特定のアプリケーションが利用できるようにします。最大16件まで登録できます。



△ アプリケーションが使用するポート番号とプロトコルについては、お使いのアプリケーションの取扱説明書などを参照してください。



■ ルールを登録する場合

1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
名前	ルールに任意の名前を付けます。	最大30文字までの半角英数字と半角記号※1([「_」「~」「!」「@」「#」「\$」「%」「^」「&」「<」「>」「?」「 」は除く])	(なし)
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
トリガーポート	制御データ用のポート番号を設定します。	1～65535	(なし)
トリガープロトコル	制御データに使用するプロトコルを設定します。	両方、TCP, UDP	両方
オープンポート	データ転送用のポート番号、またはポート番号の範囲を5つまで設定できます。	1～65535 範囲指定する場合は「-」で連結※3 複数指定する場合は「,」で連結	(なし)
オープンプロトコル	データ転送用のプロトコルを選択します。	両方、TCP, UDP	両方
共通ポート	サービスを選択し、サービスにあった設定を入力することができます。	(リスト項目)	(選択)

※1：全角文字を入力できますが、保存できません。

※2：Webブラウザの設定によっては、入力時には「\」で表示されます。

※3：範囲指定する場合、開始ポート番号と終了ポート番号の差は100以下にしてください。

2 「追加」を選択する

・続けて別のルールを登録する場合は、手順1～2を繰り返します。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。特定アプリケーションリストが更新されます。

■ 登録したルールを変更する場合

1 特定アプリケーションリストから、設定を変更したいルールの欄外右側に表示されている「編集」を選択する

項目がグレー表示に変わり、設定内容が設定画面に読み込まれます。

2 設定を変更し、「追加」を選択する

・必要に応じて手順①～②を繰り返し、複数のルールを変更できます。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。特定アプリケーションリストが更新されます。

■ 登録したルールを削除する場合

1 特定アプリケーションリストから、削除したいルールの欄外右側に表示されている「削除」を選択する

項目がグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。

2 「OK」を選択する

グレー表示部分が削除されます。

・必要に応じて手順①～②を繰り返し、複数のルールを削除できます。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。特定アプリケーションリストが更新されます。

■ DMZ設定

LAN内の特定の端末を、他の端末から隔離されたDMZホストとして設定することができます。Webサーバを公開したり、オンラインゲームなどを利用するときに、ポート番号などの設定をしなくても利用できるようになります。



- ◎ DMZホストに設定した端末は、外部に対してすべてのポートをオーブンしていることになるため、端末のパーソナルファイアウォール機能などを設定して、安全性を確保するようおすすめします。
- ◎ この機能ではLAN側端末をIPアドレスで指定するため、DMZホストになる端末には、「DHCP設定」(▶P.61)で割り当てられていない、同一サブネット内の静的なIPアドレスを、手動で設定する必要があります。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
DMZステータス	DMZホストを設定するかどうかを選択します。	オン、オフ	オフ
DMZ IPアドレス	「DMZステータス」が「有効」のとき、DMZホストのIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号*	192.168.100.200

* : 「0.0.0.0」「255.255.255.255」は設定できません。

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

■ UPnP設定

UPnP対応の周辺機器、AV機器、電化製品、またはメッセンジャーソフトなどのUPnP対応アプリケーションを使用するときに設定します。



1 UPnP機能の有効／無効を選択する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
UPnPステータス	UPnP機能を使用するかどうかを選択します。	オン、オフ	オフ

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

■ SIP ALG設定

SIPアプリケーションを使用してインターネット電話などのサービスを利用するときに設定します。



◎ この機能はIPv4のネットワークプロトコルの動作のみを制御します。IPv6のネットワークプロトコルの動作には影響しません。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SIPポート	SIPサービスプロバイダから指定されたポート番号を設定します。	1~65535	8080
SIP ALGを有効にする	SIP ALG機能を使用するかどうかを設定します。	-	(チェックなし)

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

省電力設定

省電力機能に関する設定を行うことができます。省電力機能には、次の2つのモードがあります。

- ・ECOモード: 無線LAN端末が1台も接続されていない状態で約15分経過すると、WANと無線LAN機能の通信を停止して内蔵電池の消費を抑えます。ECOモード中は、電源ボタンを押すと通信を再開できます。
- ・クイックアクセスモード: 無線LAN端末が1台も接続されていない状態になると、WANの通信を停止して内蔵電池の消費を抑えます。データ通信が実行されると、通信が自動的に再開されます。



1 サブメニューから「省電力設定」を選択する

2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
省電力設定	省電力のオン／オフを設定します。	オン、オフ	オン
省電力モード設定	省電力をオンにしたときのモードを選択します。	ECOモード、クイックアクセスモード	ECOモード
省電力モード時間(分)*	データ通信が行われなくなつてから省電力モード(ECOモード)に移行するまでの時間を設定します。	5、10、15	15

*:「省電力モード設定」を「クイックアクセスモード」に設定すると表示されません。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

クイック起動

クイック起動機能に関する設定を行うことができます。本機能をオンにすると、本製品の電源を入れてから起動するまでの時間を短くすることができます。



1 サブメニューから「クイック起動」を選択する

2 クイック起動のオン／オフを設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
クイック起動	クイック起動機能のオン／オフを設定します。	オン、オフ	オン

3 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

システム設定

本製品の画面ロックを設定したり、各設定をお買い上げ時の状態に戻したりするなど、本製品の設定や操作ができます。

1 サブメニューから「システム設定」を選択する

2 設定する項目を選択する

■ 端末画面ロック設定

本製品のディスプレイのタッチ操作を規制するため、自動的に画面ロックがかかるように設定したり、本製品のディスプレイのバックライトが消灯してから自動的に画面ロックがかかるまでの時間を設定したりできます。本機能をオンにすると、電源を入れたときや、本製品の画面消灯時に電源ボタンを押したときにパスワード入力画面が表示され、パスワードを入力しないとタッチ操作ができないようになります。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
端末画面ロック	端末画面ロックのオン／オフを設定します。	オン、オフ	オフ
現在のパスワード*	現在のパスワードを入力します。	4桁の半角数字	(なし)
新しいパスワード*	画面ロック解除時に入力するパスワードを変更します。	4桁の半角数字	(なし)
パスワード(確認用)*	画面ロック解除時に入力するパスワード(確認用)を変更します。	4桁の半角数字	(なし)
オートロック時間設定*	自動的にオートロックをかける時間を選択します。	30秒、1分、3分、10分、30分、1時間	1分

※：「端末画面ロック」をオンにすると設定できます。

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

■ パスワードを変更する場合

1 現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、さらに確認のために新しいパスワードを再入力する

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

■ ディスプレイ設定

電池の消費を抑え、より長時間使用するために、ディスプレイの消灯時間と明るさを設定します。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
バックライト点灯時間	ディスプレイのバックライトを消灯する時間を設定します。	15秒、30秒、1分、2分	15秒
バックライト照度設定	ディスプレイのバックライトの明るさを設定します。	30%、60%、100%	100%

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

■ 本体時計設定

ディスプレイに時間を表示するかどうかを設定します。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
本体時計表示	時間表示のオン／オフを設定します。	オン、オフ	オン
24時間表示	時計を24時間表示にするかどうかを設定します。	オン、オフ	オン

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する



- ◎ 本製品の電源を切ると日付・時刻情報は保持されず、電源を入れたときに再取得されます。ただし、ネットワークから日付・時刻情報を取得できなかった場合は、日付・時刻は表示されません。
◎ ブリッジモードをオンに設定中は、本製品の電源を入れてWiMAXネットワークに接続しても、日付・時刻は表示されません。

■ USB給電設定

付属のファーウェイ給電用変換ケーブル01を使用して他の機器を充電する給電機能の設定を行うことができます。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
USB給電設定	USB給電機能のオン／オフを設定します。	オン、オフ	オン
給電停止電池残量	本製品の電池残量が少なくなったとき、他の機器への給電を停止するタイミングを設定します。	20%、50%	20%

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

■ ブリッジ機能規制

ブリッジモード機能(▶P.85)への切り替えを規制するかどうかを設定できます。オンにすると、本製品からブリッジモード機能への切り替えができなくなります。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ブリッジ機能規制	ブリッジ機能規制のオン／オフを設定します。	オン、オフ	オフ

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

■ バックアップ&リストア

Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールの設定内容をログインしているパソコンに保存したり、保存した設定内容を読み込むことができます。



■ バックアップ操作

1 「バックアップ」を選択する

2 「保存」を選択する

- お使いのパソコンの環境によっては、操作項目の表示が異なる場合があります。また、保存先とファイル名の指定を求められる場合があります。



- ◎ ブラウザの設定によっては、保存先とファイル名を指定できない場合があります。
◎ PINコード管理の「現在のPINコード」の設定内容は、バックアップ&リストアを実行しても保存されません。

■ リストア操作

1 「設定情報のリストア」の「参照」を選択して読み込むファイルを指定し、「リストア」を選択する

2 「OK」を選択し、「続行」を選択する

■ オールリセット

設定内容を、お買い上げ時の状態に戻すことができます。



1 「オールリセット」を選択する

2 「OK」を選択する

- 本製品が再起動し、トップページが表示されます。
- ご使用のパソコンによっては、トップページが表示されるまでに時間がかかる場合があります。
 - 設定を続ける場合は、もう一度ログインしてください。



- ◎ 以下の設定内容は、オールリセットを実行してもお買い上げ時の状態に戻りません。
- PINコード管理
 - microSDメモリカード設定の「microSDカードの利用規制」

■ 再起動

本製品を再起動することができます。



1 「再起動」を選択する

2 「OK」を選択する

- 本製品が自動的に再起動し、トップページが表示されます。
ご使用のパソコンによっては、トップページが表示されるまでに時間がかかる場合があります。
・設定を続ける場合は、もう一度ログインしてください。

パスワード変更

Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールのログイン時に入力するパスワードを変更できます。



1 現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、さらに確認のために新しいパスワードを再入力する

- パスワードは、5文字以上、最大15文字までの半角英数字と半角記号('`」「~」「!」「@」「#」「\$」「%」「^」「&」「<」「>')は除く)で設定します。
※：Webブラウザの設定によっては、入力時には「」で表示されます。

2 「変更」を選択し、「続行」を選択する

- トップページが表示されます。
・設定を続ける場合は、もう一度ログインしてください。

オンラインアップデート

最新のソフトウェアの有無を自動的に検出するように設定できます。また、最新のソフトウェアをダウンロードし、手動で更新(アップデート)できます。



■ 更新の有無を自動的に検出するように設定する場合

1 サブメニューから「オンラインアップデート」を選択する

2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
自動検出*	自動検出のオン／オフを設定します。	オン、オフ	オン

※：オンに設定すると、14日おきにネットワークに接続して、最新のソフトウェアの確認が行われます。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

■ 手動で更新(アップデート)する場合

1 サブメニューから「オンラインアップデート」を選択する

2 「アップデート」を選択する

- 最新のソフトウェアがあるかどうかを確認します。最新のソフトウェアがない場合は、ここで操作終了です。

3 「アップデート」を選択する

- ダウンロードが開始されます。
ダウンロードが完了すると、自動的にインストールを行います。

■ 自動検出で最新のソフトウェアを検出した場合

最新のソフトウェアを検出した場合は、本製品のディスプレイには が、Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールの画面右上には が表示されます。また、本製品のホーム画面の「設定」とサブメニューの「オンラインアップデート」に が表示されます。

1 サブメニューから「オンラインアップデート」を選択する

- 最新のソフトウェアがあるかどうかを確認します。最新のソフトウェアがない場合は、ここで操作終了です。
最新のソフトウェアがある場合は、ソフトウェア情報が表示されます。

2 「アップデート」を選択する

ダウンロードが開始されます。

ダウンロードが完了すると、自動的にインストールを行います。



- ◎ オンラインアップデートを実行する場合、インターネットに接続されていることを確認してください。
- ◎ 最新のソフトウェアの確認開始後、約40秒経過すると自動的に確認を中止します。電波状況の良い場所で実行してください。

バージョン

本製品の機種名とソフトウェアバージョン情報を確認することができます。



microSDメモリカードの情報を確認する(microSDメモリカード)

本製品に取り付けたmicroSDメモリカードに保存しているデータを確認したり、アクセス方法を設定できます。

1 メニューナビから「microSDメモリカード」を選択する

2 microSDメモリカードの表示

microSDメモリカードに保存されているデータを確認したり、保存したりできます。



- ◎ 「microSDメモリカードの表示」を利用するには、あらかじめ「microSDメモリカード設定」(▶P.74)の「アクセス方法」を「Webアクセス」に設定してください。



microSDメモリカードのデータを確認／パソコンに保存する場合

■ Windows／パソコンの場合(Microsoft Internet Explorer使用)

1 確認したいデータを選択する

2 表示されたポップアップ画面で「ファイルを開く」／「保存」を選択する

- ・お使いのパソコンの環境によっては、操作項目の表示が異なる場合があります。

■ Macの場合(Safari使用)

1 確認したいデータを選択する

データがMacにダウンロードされ、データ内容が自動的に表示されます。

- ・お使いのMacの環境によっては、自動的に表示されない場合があります。その場合は手動でデータを開いてください。

microSDメモリカードにデータを保存する場合

手順はWindows／パソコンで、Microsoft Internet Explorerを使用した場合を例にして説明しています。その他のパソコンやブラウザの場合は、操作が異なります。

1 「アップロード」を選択する

- ・新しくフォルダを作成する場合は、「新規フォルダ」ボタンを選択します。新規フォルダ名を入力したら、「追加」を選択します。

2 「参照」を選択し、アップロードしたいデータを選択して「開く」を選択する

3 「アップロード」を選択し、「OK」を選択する

■ microSDメモリカードのデータを削除する場合

1 削除したいデータにチェックを付ける

2 「選択した項目を削除」を選択する

3 「OK」を選択する

■ microSDメモリカード設定

本製品に取り付けられているmicroSDメモリカードのデータを共有できるように設定します。



■ microSDメモリカードの利用を制限する場合

1 「microSDカードの利用規制」から「オン」を選択する

- お買い上げ時の「microSDカードの利用規制」はオフに設定されています。

2 設定が完了したら「適用」を選択する

■ Webブラウザ経由でアクセスできるように設定する場合

Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールからmicroSDメモリカードにアクセスできるように設定できます。

1 「アクセス方法」から「Webアクセス」を選択する

- お買い上げ時の「アクセス方法」は「Webアクセス」に設定されています。

2 「トップページからのアクセス」から「オン」／「オフ」を選択する

- オンにすると、「microSDメモリカードの表示」を選択することで、microSDメモリカードにアクセスできます。
- お買い上げ時の「トップページからのアクセス」はオンに設定されています。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

4 「続行」を選択する

■ 指定のmicroUSBケーブルで接続したパソコンからのみアクセスできるように設定する場合

USB大容量記憶装置(リムーバブルディスク)として本製品に取り付けたmicroSDメモリカードがパソコンに認識されます。

1 「アクセス方法」から「USBアクセス」を選択する

- お買い上げ時の「アクセス方法」は「Webアクセス」に設定されています。

2 設定が完了したら「適用」を選択する

3 「続行」を選択する

■ NWドライブを介してアクセスできるように設定する場合

microSDメモリカードをネットワークドライブとして認識させ、microSDメモリカードにアクセスできるように設定できます。共有ディレクトリへのアクセス権限は最大5件まで設定することができます。

1 「アクセス方法」から「NWドライブアクセス」を選択する

- お買い上げ時の「アクセス方法」は「Webアクセス」に設定されています。

2 「追加」を選択する

3 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ユーザー名	パソコンからNWドライブにアクセスする際のユーザー名を設定します。	最大63文字までの半角英数字と半角記号 ^{*1} (「&」「/」「[」「]」「 」「<」「>」「+」「=」「.」「:」「?」「*」「@」「\$」「」は除く) ^{*2}	(なし)
パスワード	パソコンからNWドライブにアクセスする際のパスワードを設定します。	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号(「_」のみ)	(なし)
パスワード(確認用)	パソコンからNWドライブにアクセスする際のパスワード(確認用)を入力します。	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号(「_」のみ)	(なし)
共有パス	共有を許可するパスを設定します。	すべてのパス ^{*3} 、ユーザーパス ^{*4}	すべてのパス
権限	アクセス権限を選択します。	読み取り専用、読み取り／書き込み可能	読み取り専用

※1：全角文字を入力できますが、保存できません。

※2：ユーザー名に「root」、「support」、「admin」、「nobody」、「anonymous」を入力した場合や、先頭文字に数字または「_」を入力した場合は、ユーザー名として使用することができます。

※3：Mac OS X 10.7／10.8をご利用の場合は、「共有パス」を「ユーザーパス」に設定してください。「すべてのパス」に設定すると、microSDメモリカードにアクセスできません。

※4：「ユーザーパス」を選択した場合は、「選択する」を選択し、共有を許可するフォルダを選択します。

4 設定が完了したら「適用」を選択する

5 「続行」を選択する



◎「ユーザー名」「パスワード」を変更した場合は、パソコンを再起動してから変更したユーザー名／パスワードを入力してください。

◎microSDメモリカードのファイルシステムはFATにのみ対応しています。NTFSには対応していません。

■ NWドライブ(microSDメモリカード)にアクセスする場合

■ Windowsパソコンからアクセスする

1 「ファイル名を指定して実行」を起動する

Windowsキーと「R」キーを同時に押すと、「ファイル名を指定して実行」画面を表示できます。

2 「¥¥(本製品のLAN側IPアドレス)」を入力し、「OK」を選択する

LAN側IPアドレスは、「端末情報」(▶P.95)で確認できます。

3 ユーザー名とパスワードを入力し、「OK」を選択する

「ユーザー名」と「パスワード」には、「microSDメモリカード設定」で登録したユーザー名とパスワードを入力します。

4 「microSDメモリカード設定」で登録したユーザー名のフォルダを選択する

microSDメモリカードに保存されたフォルダやファイルの一覧が表示されます。

■ Macからアクセスする

1 メニューバーから「移動」を選択し、「サーバへ接続」を選択する

2 「smb://(本製品のLAN側IPアドレス)」を入力し、「接続」を選択する

LAN側IPアドレスは、「端末情報」(▶P.95)で確認できます。

3 ユーザー名とパスワードを入力し、「接続」を選択する

「ユーザー名」と「パスワード」には、「microSDメモリカード設定」で登録したユーザー名とパスワードを入力します。

4 「microSDメモリカード設定」で登録したユーザー名のフォルダを選択する

microSDメモリカードに保存されたフォルダやファイルの一覧が表示されます。



◎「microSDメモリカード設定」で複数のユーザー名を登録しても、1台のパソコンでアクセスできるユーザー名は1件のみです。ユーザー名やパスワードを変更した場合や、別のユーザー名にアクセスする場合は、Windowsパソコン／Macを再起動してからアクセスし直してください。

スマートフォン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールについて

本製品に無線LANで接続したスマートフォンのWEBブラウザからスマートフォン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを利用して、プロファイル(アクセスポイント)や、通信モード、セキュリティなど主要な項目を設定することができます。また、ソフトウェアの更新もできます。



◎スマートフォン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを使用する場合は、「SSID1」を使用して接続してください。「SSID2」では使用できません。

◎スマートフォン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールに複数の端末から同時に接続して使用することはできません。

◎スマートフォン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールは、以下のWebブラウザに対応しています。

iOS 3~7.0 標準ブラウザ

Android 2.2, 2.3, 4.0, 4.1, 4.2 標準ブラウザ

上記の環境以外では、動作しない場合があります。また、上記に該当する場合でも、お客様がご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。

スマートフォン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを起動する

1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

2 スマートフォンを起動して、本製品と無線LANで接続する

3 WEBブラウザを起動して、アドレス入力欄に「<http://wi-fiwalker.home/>」と入力する

ログイン画面が表示されます。



◎パソコン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールのトップページ左下の「モバイル用画面へ」を選択して、起動することもできます。

4 パスワードを入力して、「ログイン」を選択する

・ログインする際は、ロック解除画面の表示中、または画面消灯中に操作してください。

・お買い上げ時のWi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールのログインパスワードは、本体の背面下部に記載されているIMEIの下5桁が設定されています。

・必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。

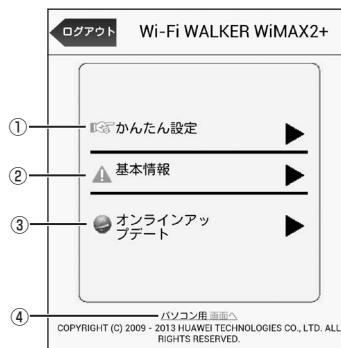


ログインに成功すると、ホーム画面が表示されます。



◎セキュリティ保護のため、お買い上げ時のパスワードは変更することをおすすめします。変更方法については、「パスワード変更」(▶P.72)を参照してください。

スマートフォン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールのホーム画面



① かんたん設定

かんたん設定を行います。

② 基本情報

現在の接続ステータス(インターネット接続、LAN接続についての情報)や、電池残量などが表示されます。

③ オンラインアップデート

本製品のソフトウェアをアップデートします。

④ パソコン用画面へ

パソコン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを表示します。

※「ログアウト」を選択すると、スマートフォン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールからログアウトします。「ホーム」を選択すると、スマートフォン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールのホーム画面に戻ります。

基本情報を確認する

1 ホーム画面から「基本情報」を選択する



項目	説明
信号レベル	信号レベルが表示されます。[Signal Strength Bar] (強) ⇌ [Signal Strength Bar] (弱)
接続ステータス	現在の通信状態が表示されます。
受信済み	累計の受信データ量が表示されます。
送信済み	累計の送信データ量が表示されます。
接続時間	接続時間が表示されます。
WAN IPアドレス(IPv4)	インターネット側のIPアドレスが表示されます。
WAN IPアドレス(IPv6)	インターネット側のIPアドレスが表示されます。
DNS(プライマリ)	プライマリDNSサーバのアドレスが表示されます。
DNS(セカンダリ)	セカンダリDNSサーバのアドレスが表示されます。
ネットワークタイプ	接続中のネットワークが表示されます。
Wi-Fiステータス	無線LANの状態が表示されます。
現在のWi-Fiユーザー	本製品へWi-Fi接続している無線LAN端末の台数が表示されます。
Wi-Fi情報	IEEE802.11モードや、設定されているチャンネルが表示されます。
電池残量	電池残量が表示されます。[Battery Bar] (十分) ⇌ [Battery Bar] (要充電)



◎表示される受信済み／送信済みのデータ量は目安であり、実際のデータ量とは異なることがあります。

◎本製品の設定状況により、表示される項目が異なります。

かんたん設定をする

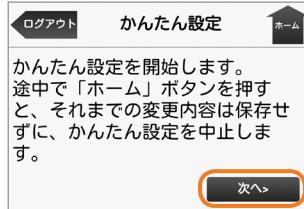
かんたん設定では、本製品をご利用になる上で必要な設定項目を6つのステップで設定します。設定した内容は、あとから修正することもできます。



- ◎設定内容は、最後に「保存」を選択すると保存されます。途中でログアウトしたり、ホーム画面に戻ると、設定内容は保存されずにかんたん設定を中止します。
◎かんたん設定では、主要な設定項目のみを設定します。詳細な設定が必要な場合は、パソコン用Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツール(▶P.46)を参照してください。

1 ホーム画面から「かんたん設定」を選択する

2 「次へ>」を選択する



3 「プロファイル名」を選択し、「次へ>」を選択する

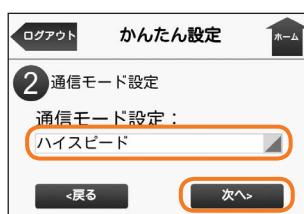
- ・設定項目の詳細は「プロファイル設定」(▶P.50)を参照してください。



設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイル名	プロファイルを設定します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含め最大5件	Internet

4 「通信モード設定」を選択し、「次へ>」を選択する

- ・設定項目の詳細は、「WAN設定」の「基本設定」(▶P.49)を参照してください。



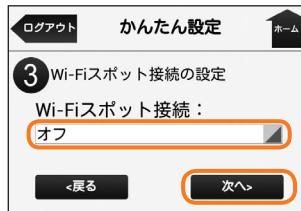
設定項目	説明	設定範囲	初期値
通信モード設定 ^{※1}	ネットワークへの通信方法を設定します。	ハイスピード、ハイスピードプラスエリア ^{※2} 、ノーリミット	ハイスピード

※1：「ハイスピード」に設定するとWiMAX 2+／WiMAX ネットワーク、「ハイスピードプラスエリア」に設定するとWiMAX 2+またはLTEネットワーク、「ノーリミット」に設定するとWiMAXネットワークに接続します。

※2：「ハイスピードプラスエリア」を選択して「次へ>」を選択すると、「ご注意！」画面が表示されます。「OK」をタップして、次の設定に進んでください。
「ハイスピードプラスエリア」を選択すると、別途追加料金が発生しますのでご注意ください。

5 「Wi-Fiスポット接続」を選択し、「次へ>」を選択する

- 設定項目の詳細は、「Wi-Fiスポット接続」の「利用設定」(▶P.60)を参照してください。



設定項目	説明	設定範囲	初期値
Wi-Fiスポット接続	Wi-Fiスポットへの接続を利用するかどうかを選択します。	オン、オフ	オフ

6 SSID1(WPA2/WPA)の各項目を設定し、「次へ>」を選択する

- 設定項目の詳細は「セキュリティ設定」(▶P.54)を参照してください。



設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID1 (WPA2/WPA)	SSID1のネットワーク名を設定します。	最大32文字までの半角英数字、 「-」、「_」、「.」、「(半角スペース)」	※1
SSID1ステルス	ネットワーク名が表示されないようにするかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
IEEE802.11認証	認証方式を選択します。	WPA/WPA2-PSK	WPA/ WPA2-PSK
WPA暗号化	暗号化方式を選択します。	AES, TKIP+AES	TKIP+AES
WPA事前共有キー	使用する事前共有キー(WPA key)を指定します。	8文字以上、最大64文字までの 半角英数字と半角記号 ^{※2} (「.」「_」「-」「&」「¥」 ^{※3} 「%」「+」「>」「<」「?」「!」は除く)、または64桁の 16進数(0~9、A~F)	※1

※1：お買い上げ時のSSIDと暗号化キーについては、同梱の無線LAN初期設定シール、または「SSID情報」(▶P.95)を参照してください。

※2：全角文字を入力できますが、保存できません。

※3：Webブラウザの設定によっては、入力時には「\」で表示されます。

7 SSID2(WEP)の各項目を設定し、「次へ>」を選択する

- ・「セキュリティ設定」(▶P.54)で「SSID2モジュール」をオンに設定している場合は、本画面が表示されます。「SSID2モジュール」がオフの場合は、手順❸に進んでください。
- ・設定項目の詳細は「セキュリティ設定」(▶P.54)を参照してください。

5 Wi-Fiセキュリティ設定 :

SSID2(WEP)
HWD14_XXXXXX

SSID2ステルス :
オフ

暗号化モード :
WEP64

WEPキー 1:
.....

WEPキー 2:

WEPキー 3:

WEPキー 4:

現在のネットワークキー :
1

<戻る 次へ>

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID2(WEP)	ネットワーク名を設定します。	最大32文字までの半角英数字、「-」、「_」、「.」、「(半角スペース)」	※1
SSID2モジュール	SSID2のオン、オフを設定します。	オン、オフ	オフ
SSID2ステルス	ネットワーク名が表示されないようにするかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
暗号化モード	暗号化方式を選択します。	WEP64、WEP128	WEP64
WEPキー1~4	WEPキーを設定します。	64bitキー: 5文字の半角英数字と半角記号 ^{※2} (「.」「_」「[」、「]」「:」、「&」「¥」 ^{※3} 「%」「+」「>」「<」「?」「!」は除く) または10桁の16進数(0~9、A~F) 128bitキー: 13文字の半角英数字と半角記号 ^{※2} (「.」「_」「[」、「]」「:」、「&」「¥」 ^{※3} 「%」「+」「>」「<」「?」「!」は除く) または26桁の16進数(0~9、A~F)	※1
現在のネットワークキー	現在のネットワークキーを設定します。	1、2、3、4	1

※1：お買い上げ時のSSIDと暗号化キーについては、同梱の無線LAN初期設定シール、または「SSID情報」(▶P.95)を参照してください。

※2：全角文字を入力できますが、保存できません。

※3：Webブラウザの設定によっては、入力時には「\」で表示されます。

8 「現在のパスワード」、「新しいパスワード」を入力し、さらに確認のために「新しいパスワード(確認用)」を再入力し、「次へ>」を選択する

- ・設定項目の詳細は、「パスワード変更」(▶P.72)を参照してください。
- ・パスワードを変更しない場合は、「スキップ」を選択します。
- ・パスワードは、5文字以上、最大15文字までの半角英数字と半角記号(「.」「_」「[」、「]」「:」、「&」「¥」^{※2}「%」「+」「>」「<」「?」「!」は除く)で設定します。

※：Webブラウザの設定によっては、入力時には「\」で表示されます。

6 パスワード変更

現在のパスワード :

新しいパスワード :

パスワード(確認用) :

<戻る スキップ 次へ>

9 設定内容を確認し、「保存」を選択する



10 「OK」を選択する

設定が保存され、ログイン画面に戻ります。



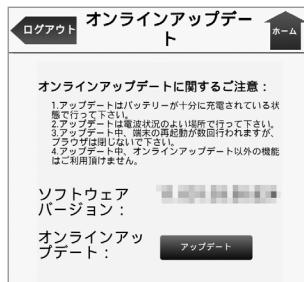
- ◎ インターネット接続中に設定を変更すると、切断されることがあります。
- ◎ 設定を変更すると、無線LANで接続できなくなることがあります。その場合は、パソコンなどでUSB接続し、無線LANの設定を正しく変更してください。USB接続については「USB接続する」(▶P.37)を参照してください。
- ◎ 本製品の設定状況により、表示される項目が異なります。

オンラインアップデート

最新のソフトウェアをダウンロードし、アップデートできます。

1 ホーム画面から「オンラインアップデート」を選択する

最新のソフトウェアがあるかどうかの確認が行われます。最新のソフトウェアがない場合は、「お使いのソフトは最新バージョンです。」と表示されます。



2 「アップデート」を選択する

ダウンロードが開始されます。

ダウンロードが完了すると、自動的にインストールを行います。

本製品のタッチメニューについて

タッチメニューを操作する

本製品のタッチメニューを操作することで、本製品の各種機能を設定することができます。



① Wi-Fiスポット

Wi-Fiスポットの設定メニューを表示します(▶P.86)。

② 省電力

省電力の設定メニューを表示します(▶P.88)。

③ クイックメニュー

よく利用される設定メニューを表示します(▶P.84)。

④ 設定

すべての設定メニューを表示します(▶P.84)。



◎「省電力」と「Wi-Fiスポット」は、「ホーム画面設定」により変更することができます。

設定メニューの項目一覧

ホーム画面で「設定」をタップしたときの項目一覧は次の通りです。

項目	説明
通信設定	通信モード設定 ▶P.85「通信モード設定」
	ブリッジモード ▶P.85「ブリッジモード」
	WPS ▶P.86「WPS」
	Wi-Fiスポット ▶P.86「Wi-Fiスポット」
プロファイル選択	▶P.87「プロファイル選択」
システム設定	省電力 ▶P.88「省電力」
	クイック起動 ▶P.88「クイック起動」
	USB給電設定 ▶P.89「USB給電設定」
	USB通信 ▶P.89「USB通信」
	画面ロック設定 ▶P.90「画面ロック設定」
	PINコード管理 ▶P.91「PINコード管理」
	ディスプレイ設定 ▶P.91「ディスプレイ設定」
	時計 ▶P.92「時計」
	言語 ▶P.92「言語」
ホーム画面設定	▶P.93「ホーム画面設定」
ステータス	通信量カウンター ▶P.93「通信量カウンター」
	Wi-Fi接続情報 ▶P.94「Wi-Fi接続情報」
オンラインアップデート	▶P.94「オンラインアップデート」
情報	SSID情報 ▶P.95「情報」
	端末情報
	認証情報

クイックメニュー

クイックメニューには、よく利用される設定メニューが表示されます。



① 通信モード設定

通信モード設定の設定メニューを表示します(▶P.85)。

② ブリッジモード

ブリッジモードの設定メニューを表示します(▶P.85)。

③ WPS

WPSの設定メニューを表示します(▶P.86)。

④ SSID情報

SSID情報の設定メニューを表示します(▶P.95)。

各種機能の設定をする(設定)

機能設定
モード

1 ホーム画面で「設定」をタップする

サブメニューが表示されます。

2 設定する機能を選択する

- ・通信設定
通信に関する機能を設定します(▶P.85)。
- ・プロファイル選択
プロファイルの切り替えを行います(▶P.87)。
- ・システム設定
省電力機能や給電機能など、システムに関する機能を設定します(▶P.88)。
- ・ステータス
通信量カウンターやWi-Fi接続情報を確認します(▶P.93)。
- ・オンラインアップデート
最新のソフトウェアを手動でアップデートします(▶P.94)。
- ・情報
SSID情報や端末情報、認証情報を確認します(▶P.95)。



◎本製品の操作については、「基本的な操作を覚える」(▶P.22)をご参照ください。

通信設定

通信モードの切り替えや、ブリッジモード／WPS／Wi-Fiスポット接続のオン／オフを設定します。

① サブメニューから「通信設定」を選択する

② 設定する項目を選択する

通信モード設定

インターネット接続中に受信レベルが不安定になったり圏外になったりしたときなど、通信モードを切り替えると安定した受信レベルでの通信ができる場合があります。



① 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
通信モード ^{*1}	ネットワークへの通信方法を設定します。	ハイスピード、ハイスピードプラスエリア ^{*2} 、ノーリミット	ハイスピード

*1：「ハイスピード」に設定するとWiMAX 2+／WiMAX ネットワーク、「ハイスピードプラスエリア」に設定するとWiMAX 2+またはLTEネットワーク、「ノーリミット」に設定するとWiMAXネットワークに接続します。

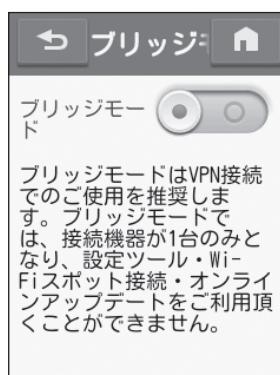
*2：「ハイスピードプラスエリア」を選択した場合は、「ご注意！」画面が表示されます。内容を確認して「OK」をタップし、 をタップしてください。「ハイスピードプラスエリア」を選択すると、別途追加料金が発生しますのでご注意ください。

② 設定する項目をタップし、 をタップする

ブリッジモード

データ通信速度を落とさずにインターネット接続ができるように、ブリッジモード機能を利用するかどうかを設定できます。オンにすると、ブリッジモード機能を利用できます。

機能設定



① 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ブリッジモード	ブリッジモード機能のオン／オフを設定します。	オン、オフ	オフ



◎本機能をオンに設定すると、ディスプレイに **[■]** が表示されます。

◎ブリッジモードはVPN接続での利用を推奨します。

◎本機能をオンに設定中は、次の制限があります。

- ・本製品に接続できる無線LAN端末やパソコンなどは1台のみになります。
- ・Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを起動できません。
- ・Wi-Fiスポット接続は利用できません。
- ・オンラインアップデートを利用できません。
- ・ネットワークドライブを介してmicroSDメモリカードにアクセスできません。

◎無線LAN端末やパソコンなどを接続中に本機能をオンにすると、無線LAN接続またはUSB接続がいったん切断され、ブリッジモードが有効になると再度接続されます。

◎複数台の無線LAN端末やパソコンなどを接続中に本機能をオンにすると、すべての機器との接続が切断され、自動的に再接続された最初の機器のみが通信できます（接続する機器を選択することはできません）。

■ WPS

本製品とWPS対応の無線LAN端末を接続します。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WPSボタン	WPS対応の無線LAN端末を接続します。	—	—
WPS PIN入力	WPS対応の無線LAN端末にWPS用のPINコードが指定されている場合に、指定されたPINコードを本製品に設定して接続します。	4桁または8桁の半角数字	(なし)



◎「WPSボタン」をタップした場合は「WPS」をタップ、「WPS PIN入力」をタップした場合は「WPS PINコード」→WPS PINコードを入力→ をタップすると、本製品のWPS機能がオンになります。約2分以内に、無線LAN端末でWPS機能の接続操作を行ってください。

■ Wi-Fiスポット

Wi-Fiスポット接続のオン／オフや周波数の設定、Wi-Fiスポットの登録などを行います。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
Wi-Fiスポット接続	Wi-Fiスポットへの接続を利用するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
周波数 ^{*1}	利用する周波数帯を選択します。	自動、2.4GHz、5GHz	自動
接続先一覧 ^{*1 *2}	検出されたWi-Fiスポットの一覧が表示されます。本製品から接続するWi-Fiスポットを選択し、暗号化キーを入力します。	–	(なし)

*1 : 「Wi-Fiスポット接続」をオンにすると設定できます。

*2 : 「接続無効設定」(▶P.60)をオンに設定した公衆無線LANは、一覧に表示されてもグレーで表示され、接続の操作ができません。

■ Wi-Fiネットワークをスキャンして接続する

「Wi-Fiスポット接続」をオンにすると、自動的にWi-Fiネットワークのスキャンが開始されます。スキャンが終了すると、見つかったWi-Fiネットワークのネットワーク名(SSID)が接続先一覧に表示されます。

1 「接続先一覧」から接続したいネットワーク名(SSID)をタップする

暗号化キーの入力画面が表示されます。

- 以前に接続済みのネットワーク名(SSID)をタップした場合は、暗号化キーの入力画面は表示されず、選択したWi-Fiネットワークに接続されます。

2 暗号化キーを入力し、 をタップする

選択したWi-Fiネットワークに接続されます。

- 接続されると接続したネットワーク名が青色になり、ネットワーク名の下に「接続」、ネットワーク名の右に が表示されます。

■ 手動でネットワーク名(SSID)を登録して接続する

SSIDステルス機能などによりWi-Fiネットワークがスキャンできないとき、あらかじめSSIDや認証方式、暗号化キーなど接続に必要な情報がわかつていれば、手動で設定して接続できます。

1 + をタップする

ネットワーク名(SSID)の入力画面が表示されます。

2 ネットワーク名(SSID)を入力し、 をタップする

有効なモードの選択画面が表示されます。

3 「オープン」／「WEP」／「WPA/WPA2-PSK」をタップし、 をタップする

暗号化キーの入力画面が表示されます。

- 「オープン」を選択した場合は、暗号化キーの入力画面は表示されません。

4 暗号化キーを入力し、 をタップする

追加したWi-Fiネットワークに接続されます。

- 接続されると追加したネットワーク名が青色になり、ネットワーク名の下に「接続」、ネットワーク名の右に が表示されます。

プロファイル選択

インターネットに接続するためのプロファイルを選択できます。



1 サブメニューから「プロファイル選択」を選択する

2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
接続先設定	プロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含め最大5件	Internet

システム設定

省電力やクイック起動など、システムに関する機能を設定します。

1 サブメニューから「システム設定」を選択する

2 設定する項目を選択する

省電力

省電力機能に関する設定を行うことができます。省電力機能には、次の2つのモードがあります。

- ・ECOモード：無線LAN端末が1台も接続されていない状態で約15分経過すると、WANと無線LAN機能の通信を停止して内蔵電池の消費を抑えます。ECOモード中は、電源ボタンを押すと通信を再開できます。
- ・クイックアクセスモード：無線LAN端末が1台も接続されていない状態になると、WANの通信を停止して内蔵電池の消費を抑えます。データ通信が実行されると、通信が自動的に再開されます。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
省電力	省電力機能のオン／オフを設定します。	オン、オフ	オン
モード	省電力をオンにしたときのモードを選択します。	ECOモード、クイックアクセスモード	ECOモード
省電力モード時間*	データ通信が行われなくなつてから省電力モード(ECOモード)に移行するまでの時間を設定します。	5分、10分、15分	15分

* : 「モード」を「クイックアクセスモード」に設定すると表示されません。

クイック起動

クイック起動機能に関する設定を行うことができます。本機能をオンにすると、本製品の電源を入れてから起動するまでの時間を短くすることができます。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
クイック起動	クイック起動機能のオン／オフを設定します。	オン、オフ	オン

■ USB給電設定

付属のファーウェイ給電用変換ケーブルO1を使用して他の機器を充電する給電機能の設定を行うことができます。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
USB給電設定	給電機能のオン／オフを設定します。	オン、オフ	オン
給電停止電池残量	本製品の電池残量が少なくなったとき、他の機器への給電を停止するタイミングを設定します。	20%、50%	20%

■ USB通信

本製品を指定のmicroUSBケーブルでパソコンに接続したときの動作を設定できます。本機能には次の2つの接続モードがあります。

- 通信+充電：USB接続したパソコンから充電を行いながら、データ通信ができます。
- 充電のみ：USB接続したパソコンから充電のみを行います。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
USB接続モード	USB接続モードを選択します。	通信+充電、充電のみ	通信+充電



◎「充電のみ」を選択している場合は、本製品を指定のmicroUSBケーブルでパソコンに接続しても、Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを起動できません。Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを起動する場合は、「通信+充電」に設定してください。

■ 画面ロック設定

本製品のディスプレイのタッチ操作を規制するため、自動的に画面ロックがかかるように設定したり、本製品のディスプレイのバックライトが消灯してから自動的に画面ロックがかかるまでの時間を設定したりできます。本機能を有効にすると、電源を入れたときや、本製品の画面消灯時に電源ボタンを押したときにパスワード入力画面が表示され、パスワードを入力しないとタッチ操作ができないようになります。



■ 画面ロックを設定する場合

- 1 「画面ロック」をタップする
- 2 パスワードを入力→さらに確認のためにパスワードをもう一度入力

画面ロックが設定され、「画面ロック」が「画面ロック解除」に変わります。

■ 画面ロックを解除する場合

- 1 「画面ロック解除」をタップする
- 2 パスワードを入力

画面ロックが解除され、「画面ロック解除」が「画面ロック」に変わります。

■ パスワードを変更する場合

- 1 「パスワード変更」をタップする
- 2 現在のパスワードを入力→新しいパスワードを入力し、さらに確認のために新しいパスワードをもう一度入力

■ 自動的に画面ロックをかける時間を設定する場合

- 1 「オートロック設定」をタップする
 - ・お買い上げ時のオートロック設定は「1分」に設定されています。
- 2 設定する時間をタップする

■ PINコード管理

au Micro IC Card (LTE)にPIN(暗証番号)を設定し、本製品をパソコンなどに接続したときにPINコードを入力することで、不正使用から保護できます。

- PINコードについては「PINコードについて」(▶P.6)を参照してください。



■ PINコードを設定する場合

1 「PINコード設定」→PINコードを入力→ ✓

PINコードが有効に設定され、「PINコード設定」が「PINコード設定解除」に変わります。
・お買い上げ時のPINコードは「1234」に設定されています。

■ PINコードをオフにする場合

1 「PINコード設定解除」→PINコードを入力→ ✓

PINコードがオフに設定され、「PINコード設定解除」が「PINコード設定」に変わります。

■ ディスプレイ設定

ディスプレイの表示に関する設定を行うことができます。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
バックライト照度設定	ディスプレイのバックライトの明るさを設定します。*	30%、60%、100%	100%
バックライト点灯時間	ディスプレイのバックライトを消灯する時間を設定します。	15秒、30秒、1分、2分	15秒

* : (◎) を左右にドラッグするかスライドバーをタップすると、設定が3段階(30%、60%、100%)で切り替わります(数値は表示されません)。

時計

ホーム画面に表示する時計に関する設定を行うことができます。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
時計表示設定	時計表示のオン／オフを設定します。	オン、オフ	オン
24時間表示	時計表示を24時間表示にするかどうかを設定します。	オン、オフ	オン

memo

- ◎本製品の電源を切ると日付・時刻情報は保持されず、電源を入れたときに再取得されます。ただし、ネットワークから日付・時刻情報を取得できなかった場合は、日付・時刻は表示されません。
- ◎ブリッジモードをオンに設定中は、本製品の電源を入れてWiMAXネットワークに接続しても、日付・時刻は表示されません。

言語

表示言語に関する設定を行うことができます。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
言語	ディスプレイに表示される言語を選択します。	日本語、English	日本語

■ ホーム画面設定

ホーム画面に表示するタッチメニューを変更することができます。
・タッチメニューの「クイックメニュー」と「設定」は変更できません。



- 1 「Wi-Fiスポット」または「省電力」をタップする
- 2 変更する設定項目をタップ→ をタップする

■ ステータス

データ通信量やWLANに関する機能の情報を確認したり、設定を変更したりします。

- 1 サブメニューから「ステータス」を選択する
- 2 設定する項目を選択する

■ 通信量カウンター

データ通信量の表示に関する設定を行うことができます。



◎ カウントするデータ通信量は目安であり、実際のデータ通信量とは異なることがあります。
◎ ネットワークと時刻情報を同期できなかった場合、累計のデータ通信量が表示されます。時刻情報を同期できると、当月のデータ通信量が表示されます。

機能設定



■ 通信量カウンターを設定する場合

- 1 「設定」をタップする

2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ホーム画面表示設定	ホーム画面に通信量カウンターを表示するかどうかを設定します。	オン、オフ	オン
カウントするネットワークの選択 ^{*1}	通信量をカウントするネットワーク(「WiMAX2+」「LTE」「WiMAX」)のオン／オフを設定します。	オン、オフ	オン(WiMAX2+、LTE)、オフ(WiMAX)
最大データ通信量	通信量カウンターの最大値を設定します。	1～99	7GB
カウント開始日 ^{*2}	通信量カウンターのカウント開始日を設定します。	1～31	毎月1日
通知設定	「通知するデータ通信量」で設定した値を超えた場合に通知を行うかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
通知するデータ通信量 ^{*3}	最大データ通信量の何%になったときに通知を行うかを設定します。	10～100	90%

※1：オンに設定したネットワークの累計のデータ量は、Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールのトップページ(▶P.46)、接続ステータス(▶P.48)、基本情報(▶P.77)、通信量カウンター(▶P.93)に表示されます。

※2：「カウント開始日」を毎月31日に設定したとき、31日までない月の場合は、その月の最終日にカウントが開始されます。

※3：「通知設定」をオンにすると設定できます。

■ カウントされたデータ通信量を手動でクリアする場合

1 「クリア」をタップし、「OK」をタップする



◎「カウント開始日」で設定した日や、本製品に別のau Micro IC Card (LTE)を取り付けたときは、カウントしたデータ通信量は自動的にクリアされます。

■ Wi-Fi接続情報

本製品と無線LANで接続した無線LAN端末を確認できます。



■ オンラインアップデート

最新のソフトウェアの有無を自動的に検出するように設定できます。また、最新のソフトウェアをダウンロードし、手動で更新(アップデート)できます。



1 サブメニューから「オンラインアップデート」を選択する

2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
自動検出*	自動検出のオン／オフを設定します。	オン、オフ	オン
アップデート	最新のソフトウェアを手動でアップデートします。	—	—

*：オンに設定すると、14日おきにネットワークに接続して、最新のソフトウェアの確認が行われます。

■ 手動で更新(アップデート)する場合

1 サブメニューから「オンラインアップデート」を選択する

2 「アップデート」を選択する

最新のソフトウェアがあるかどうかを確認します。最新のソフトウェアがない場合は、ここで操作終了です。

最新のソフトウェアがある場合は、ソフトウェア情報が表示されます。

3 「更新」を選択する

ダウンロードが開始されます。

ダウンロードが完了すると、自動的にインストールを行います。

■ 自動検出で最新のソフトウェアを検出した場合

最新ソフトウェアを検出した場合は、本製品のディスプレイには  が、Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールの画面右上には  が表示されます。また、ホーム画面の「設定」とサブメニューの「オンラインアップデート」に  が表示されます。

1 サブメニューから「オンラインアップデート」を選択する

ソフトウェア情報が表示されます。

2 「アップデート」を選択する

ダウンロードが開始されます。

ダウンロードが完了すると、自動的にインストールを行います。

情報

SSIDやパスワード、電話番号、銘板情報など、本製品の各種情報を確認します。



1 サブメニューから「情報」を選択する

2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID情報	SSID1とSSID2のネットワーク名、パスワードを表示します。	—	—
端末情報	電話番号、IPアドレス、MACアドレス、IMEI番号などを表示します。	—	—
認証情報	銘板情報を表示します。	—	—

他の機器を充電する

他のモバイル機器を充電する	98
給電機能について	98
他のモバイル機器を充電する	98
給電機能を設定する	98

他のモバイル機器を充電する

給電機能について

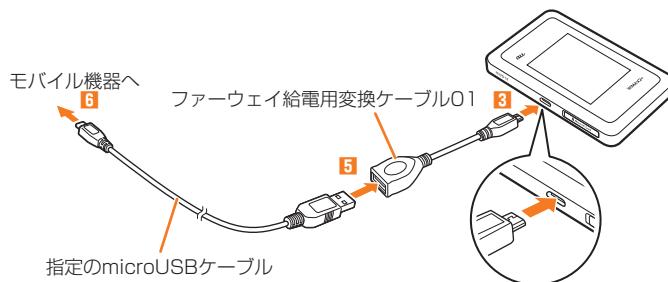
付属のファーウェイ給電用変換ケーブル01を使用して、本製品に接続したモバイル機器を充電できます。

- ・給電機能の対応機種につきましては、auホームページを参照してください。

他のモバイル機器を充電する

本製品に他のモバイル機器を接続する

- 1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる
- 2 ホーム画面で「設定」→「システム設定」→「USB給電設定」→ (グレー)をタップして (青)にする
- 3 本製品のmicroUSBコネクタにファーウェイ給電用変換ケーブル01を接続する
- 4 給電中の動作を選択する
 - ・給電のみを行う場合は、「給電のみ」をタップします。
 - ・給電中にデータ通信サービスの利用を可能にするには、「通信+給電」をタップします。
 - ・給電を行わない場合は「キャンセル」をタップします。
- 5 ファーウェイ給電用変換ケーブル01のもう一方のコネクタに、指定のmicroUSBケーブルを接続する
- 6 指定のmicroUSBケーブルをモバイル機器に接続する
 - ・モバイル機器の充電状況の確認や充電時の注意事項などについては、モバイル機器の取扱説明書などを参照してください。



memo

- 給電の際は、必ずファーウェイ給電用変換ケーブル01および指定のmicroUSBケーブルを使用してください。
- コネクタを接続するときは、先端の形状を確認し、まっすぐに差し込みます。奥までしっかりと差し込んでください。
- ワイヤレス充電台01(別売)に本製品を置いているときは、モバイル機器への給電はできません。
- 本製品からモバイル機器を充電する場合、モバイル機器の専用ACアダプタで充電するよりも時間がかかったり、十分に充電できなかったりすることがあります。
- 本体が高温になっているときは給電できません。温度が低下するまでお待ちください。

本製品からモバイル機器を取り外す

- 1 モバイル機器の使用または充電が終わったら、モバイル機器とファーウェイ給電用変換ケーブル01からmicroUSBケーブルを引き抜く
- 2 ファーウェイ給電用変換ケーブル01を本製品から引き抜く

給電機能を設定する

給電を停止する電池残量を設定する

本製品の電池残量が一定の値以下になると、給電機能は停止します。停止する電池残量の設定は変更することができます。

- 1 ホーム画面で「設定」→「システム設定」→「USB給電設定」
- 2 「USB給電設定」の (グレー)をタップして (青)にする
- 3 「20%」/「50%」をタップする

付録／索引

付録.....	100
周辺機器のご紹介.....	100
故障とお考えになる前に.....	100
アフターサービスについて.....	103
Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツール メニュー項目／設定項目一覧.....	104
主な仕様.....	107
用語集.....	108
『au Wi-Fi SPOT』利用規約.....	110
知的財産権について.....	111
商標について.....	111
個人情報保護方針.....	111
索引.....	112

周辺機器のご紹介

充電やパソコンなどとの接続に使用可能な周辺機器は以下の通りです。

■ 共通ACアダプタ04(0401PWA)(別売)

共通ACアダプタ03(0301PQA)(別売)

共通ACアダプタ03 ネイビー(0301PBA)(別売)

共通ACアダプタ03 グリーン(0301PGA)(別売)

共通ACアダプタ03 ピンク(0301PPA)(別売)

共通ACアダプタ03 ブルー(0301PLA)(別売)

AC Adapter JUPITRIS(ホワイト)(L02P001W)(別売)

AC Adapter JUPITRIS(レッド)(L02P001R)(別売)

AC Adapter JUPITRIS(ブルー)(L02P001L)(別売)

AC Adapter JUPITRIS(ピンク)(L02P001P)(別売)

AC Adapter JUPITRIS(シャンパンゴールド)(L02P001N)(別売)

■ microUSBケーブル01(0301HVA)(別売)

microUSBケーブル01 ネイビー(0301HBA)(別売)

microUSBケーブル01 グリーン(0301HGA)(別売)

microUSBケーブル01 ピンク(0301HPA)(別売)

microUSBケーブル01 ブルー(0301HLA)(別売)

■ ポータブル充電器02(0301PFA)(別売)

■ ファーウェイ給電用変換ケーブル01(HWD14HWA)

■ ワイヤレス充電台01(別売)(0101PUA)



◎最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ(<http://www.au.kddi.com/>)にてご確認いただか、お客さまセンターにお問い合わせください。

◎上記の周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。

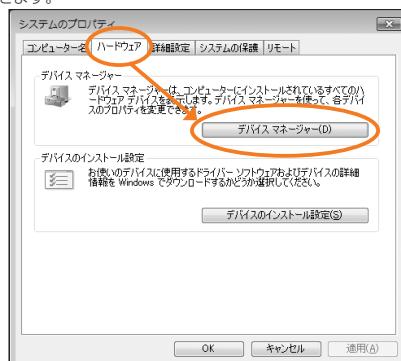
<http://auonlineshop.kddi.com/>

◎ポータブル充電器02(別売)では、本製品を十分に充電できない可能性がございます。

故障とお考えになる前に

項番	こんなときは	ご確認ください	参照
1	充電ができない。	指定の充電用機器をご使用ください。	P.14, 100
2	電源が入らない。	電池残量がない場合は、しばらく充電してから電源を入れてください。	—
3	アンテナアイコン(受信レベル表示)があるのに通信ができない。	受信レベル表示が「圏外」から圏内になった場合、通信可能になるまで時間がかかることがあります。しばらくしてからもう一度接続してください。 また、ハイスピードプラスエリアモード(WiMAX 2+とLTEの自動切替モード)で通信可能になるまで時間がかかる場合は、電源を入れ直してください。 本体ディスプレイの接続ネットワークアイコンが消灯している場合は、ネットワークへの接続に失敗している可能性があります。「プロファイル設定」「[APN(接続先情報)]」の設定内容が、接続するネットワークの情報と一致することをご確認のうえ、しばらくしてからもう一度接続してください。または、本製品を再起動してください。それでも通信ができない場合は、お客さまセンターにお問い合わせください。	P.18, 44
4	電源が勝手に切れる。	内蔵電池が高温になっている可能性があります。電源を切り、温度が低下するまでお待ちください。	—
5	無線LAN端末を接続できない。	本製品の電源が入っていることをご確認してください。 無線LAN端末の無線LAN機能がオンになっていることをご確認してください。 暗号化方式をWEPで設定している場合は、正しいWEPキーを入力しているか、確認してください。WEPキーを忘れた場合は、本製品をリセットするか、「セキュリティ設定」を参照してWEPキーを設定し直し、もう一度接続の操作を行ってください。 暗号化方式をWPAまたはWPA2で設定している場合は、正しい事前共有キー(WPA key)を設定しているか、確認してください。事前共有キー(WPA key)を忘れた場合は、「セキュリティ設定」を参照して事前共有キー(WPA key)を設定し直し、もう一度接続の操作を行ってください。また、無線LAN端末によっては、WPA2/WPAの暗号化方式に対応していない場合があります。お使いの無線LAN端末の取扱説明書をご確認ください。 WPS機能で接続できない場合は、無線LAN端末の取扱説明書などを参照してください。それでも接続できない場合は、無線LAN機能を手動で設定する必要があります。 WPS用のPINコードが指定された無線LAN端末を接続する場合は、正しいPINコードを設定しているか、確認してください。	P.18 P.26, 27, 28, 30, 31, 32, 34, 36 P.54 P.54, 79 P.36 P.56, 86
6	インターネットへの接続に失敗した。	サービスエリア内であることをご確認ください。 電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところでもう一度接続してください。 時間帯によって接続先が混雑している可能性もありますので、しばらくしてからもう一度接続してください。 Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを起動し、インターネット接続が正しく設定されていることをご確認してください。	P.20 P.20 — P.46, 76
7	通信がすぐに切れる。	電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところで確認してください。 本製品の電池残量を確認してください。電池残量が少なくなっている場合は、充電をしてからもう一度接続してください。 本製品とパソコンなどが、無線LANまたは指定のmicroUSBケーブルにより正しく接続されていることをご確認してください。 省電力設定をオンに設定している場合、一定時間データ通信が行われないと通信機能が停止します。 無線LAN端末によっては、一定時間データ通信が行われないと通信機能が停止する場合があります。お使いの無線LAN端末の取扱説明書をご確認ください。	P.20 P.17 P.26, 27, 37, 39 P.68, 88 —

項目番号	こんなときは	ご確認ください	参照
7	通信がすぐに切れる。	本製品と無線LAN端末を無線LANで接続している場合には、本製品を再起動してください。 本製品とパソコンを指定のmicroUSBケーブルで接続している場合には、本製品をパソコンから取り外してももう一度接続してください。 上記の操作を行っても接続できない場合は、本製品を取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。	P.18 P.38,40
8	通信速度が遅く感じる。	電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。 接続先が混雑している場合があります。時間をおいて再度試してください。 本製品をワイヤレス充電台01(別売)に置いている場合、通信速度が遅くなることがあります。	P.20 — P.17
9	モバイル機器への給電ができない。	本製品からモバイル機器へ給電する場合、モバイル機器の専用ACアダプタで充電するよりも時間がかかりたり、十分に充電できなかったりすることがあります。 本製品の電池残量が一定の値以下になると給電できません。 本体が高温になっているときは給電できません。温度が低下するまでお待ちください。 ワイヤレス充電台01(別売)に本製品を置いているときは、モバイル機器への給電はできません。	P.98 P.98 P.98 P.98
10	ワイヤレス充電ができない。	充電時は、ワイヤレス充電台01(別売)と本製品を動かさないでください。 一定以上の温度になると、充電機能が停止したり、充電時間が長くなったりする場合がありますが、異常ではありません。温度が低下するまでお待ちください。 本製品を充電する際は、本製品以外の無接点充電機器を30cm以上近づけないでください。 本製品を正しく検出できず、充電できない場合があります。 他のモバイル機器へ給電しているときは、ワイヤレス充電はできません。ワイヤレス充電中は給電用変換ケーブルを抜いてください。	P.17 P.17 P.17 P.17
11	Wi-Fi スポット接続がオンにならない。	以下の場合はWi-Fiスポット接続機能を使用できません。 ・SSID2を使用している場合 ・「[LAN設定]」の「IEEE802.11モード」で802.11bを使用している場合 ・Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールで「設定変更規制」をオンに設定している場合 ・ブリッジモードがオンの場合	P.54,55,60,85
12	Wi-Fi 5GHz帯ホットスポットを検出できない。	Wi-Fi 5GHz帯はWiMAX 2+、WiMAXの干渉を受けやすいため、Wi-Fi 5GHz帯ホットスポットの検索時はデータ通信を行わないでください。	P.58
13	Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールにアクセスできない。	本体のタッチメニューの操作中は、Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールにログインできません。 ブリッジモードがオンのときはWi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールにログインできません。	P.47 P.85
14	日付・時刻が表示されない。	受信レベルが圏外の場合など、ネットワークから日付・時刻情報を取得できなかった場合は、日付・時刻は表示されません。 ブリッジモードをオフのときは、本製品の電源を入れてWiMAXネットワークに接続しても、日付・時刻は表示されません。	P.70 P.85
15	月間のデータ通信量が表示されない、または正しく表示されない。	ネットワークと時刻情報を同期できなかった場合、累計のデータ通信量が表示されます。時刻情報を同期できると、当月のデータ通信量が表示されます。 ネットワークごとの通信量カウンターのオン／オフ設定が正しく行われているか確認してください。	P.53,93 P.93
16	NW ドライブとしてmicroSDメモリカードにアクセスできない。	ブリッジモードがオフのときは、NW ドライブとしてmicroSDメモリカードにアクセスできません。 Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールでNW ドライブ用のユーザー名、パスワードが設定されているか確認してください。	P.85 P.74
17	指定のmicroUSBケーブルで接続したパソコンが本製品を認識しない。	本製品が指定のmicroUSBケーブルで正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。 USB接続モードが「通信+充電」に設定されていることを確認してください。 本製品をパソコンから一度取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。 ● Windows 7およびWindows Vistaの場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。 ①「コンピューター」(Windows Vistaの場合は「コンピュータ」)を右クリックし、「プロパティ」を選択します。「システムの詳細設定」を選択して、「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら「はい」(Windows Vistaの場合は「続行」)を選択します。 ②「システムのプロパティ」の画面が表示されたら、「ハードウェア」のタブを選択し、次の画面を表示させます。	P.37,39 P.56,89 — —



※Windows XPをお使いの場合、「マイコンピュータ」を右クリックして、「プロパティ」を選択すると、「システムのプロパティ」の画面が表示されます。「ハードウェア」のタブを選択して上の画面を表示させます。

③「デバイスマネージャー」を選択し、次のデバイスが表示されていることを確認してください。
ディスク ドライブ:HUAWEI Mass storage USB Device
ネットワークアダプター*:Remote NDIS based Internet Sharing Device
ユニバーサル シリアル バス コントローラ:USB大容量記憶装置
※:Windows XPでは、Windows Mobile-based Internet Sharing Deviceと表示されます。

項目番号	こんなときは	ご確認ください	参照
17	指定のmicroUSBケーブルで接続したパソコンが本製品を認識しない。	<ul style="list-style-type: none"> ● Windows 8の場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。 <ol style="list-style-type: none"> ①デスクトップ画面の右端からスワイプ(マウスの場合は画面右上をポイント)し、「設定」から「PC情報」を選択します。 ②システム画面が表示されたら、画面左側から「デバイスマネージャー」を選択し、次のデバイスが表示されていることを確認してください。 ディスク ドライブ:HUAWEI Mass storage USB Device ネットワークアダプター:Remote NDIS based Internet Sharing Device ユニバーサル シリアル バス コントローラー:USB大容量記憶装置 ● Macの場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。 <ol style="list-style-type: none"> ①「アプリケーション」フォルダ内の「ユーティリティ」フォルダを選択して開き、「ターミナル」を選択して起動します。 ②ターミナルウィンドウが表示されたら、次のように入力します。 ioreg -p IOUSB -w -S grep HUAWEI ③次の情報が表示されることを確認します。 HUAWEI XXXX@XXXX 	—
18	本製品をパソコンに接続しても、インストーラーが自動的に起動しない。	<p>システムが新しいハードウェアを認識してから、インストール準備に時間がかかりますので、しばらくお待ちください。また、パソコンの設定によってはインストーラーが起動せずに、自動的にインストールが開始される場合があります。</p> <p>ご利用のパソコンにセキュリティソフトがインストールされている場合、セキュリティソフトの機能を停止してインストールをお試しください。機能の停止操作についてはセキュリティソフトの取扱説明書をご確認ください。</p>	P.37
19	本製品の設定を購入時の状態に戻したい。	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体のボタン操作でリセットする場合 本製品の電源が入った状態で、Resetボタンを先の細いもので約5秒以上押します。本製品をリセットすると、すべての設定内容がお買い上げ時の状態に戻ります。 ・microSDメモリカードに保存した内容は、削除されません。 ● Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールから本製品をリセットする場合 ①Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールを起動します。 ②「設定」→「システム設定」→「オールリセット」の順に選択します。 ③「オールリセット」→「OK」を選択すると、本製品が自動的に再起動し、設定内容がお買い上げ時の状態に戻ります。 	P.1
20	管理者権限/Administratorでログインしているのかわからない。	<ul style="list-style-type: none"> ● Windows 7およびWindows Vistaの場合 ①「スタート」→「コントロールパネル」を選択して、「コントロールパネル」画面を表示します。 ②「ユーザーアカウントと家族のための安全設定」を選択して、次の画面で「ユーザーアカウント」を選択します。 ③画面の右側に現在ログインしているユーザー名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「Administrator」であれば管理者権限でログインしているので、本製品をセットアップすることができます。 ● Windows 8の場合 ①デスクトップ画面の右端からスワイプ(マウスの場合は画面右上をポイント)し、「設定」から「コントロールパネル」を選択します。 ②「ユーザー アカウントとファミリー セーフティ」から「アカウントの種類の変更」を選択します。 ③画面に現在ログインしているユーザー名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「Administrator」であれば管理者権限でログインしているので、本製品をセットアップすることができます。 ● Windows XPの場合 ①「スタート」を選択して、「スタート」メニューを表示します。 ②「スタート」メニューの一番上に表示されているのが現在ログインしているユーザー名です。「スタート」メニューの表示が、クラシック「スタート」メニューになっている場合は表示されません。「スタート」メニューを右クリックし、プロパティを表示して「スタート」メニューをチェックしてください。 ③「スタート」→「コントロールパネル」を選択して、「コントロールパネル」画面を表示します。 ④「ユーザーアカウント」を選択します。 ⑤表示された画面の「ユーザー名」から、④で調べたユーザー名〇〇〇を確認します。ユーザー名の下に「コンピュータの管理者」と表示されいれば、管理者権限でログインしているので、本製品をセットアップすることができます。 ● Macの場合 ①アップルメニューから「システム環境設定…」を選択します。 ②「システム環境設定…」の画面で、「システム」の「ユーザとグループ」を選択します。 ③画面の左側に現在ログインしているユーザー名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「管理者」であれば管理者権限でログインしていますので、本製品をセットアップすることができます。 	P.71

アフターサービスについて

■ 修理を依頼されるときは

修理については安心ケータイサポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。



- ◎ メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ◎ 交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのauの端末は、再生修理した上で交換用端末として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。

■ 補修用性能部品について

当社はこのWi-Fi WALKER WiMAX2+本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■ 安心ケータイサポートプラスLTEについて

auの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポートプラスLTE」をご用意しています(月額380円、税抜)。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細については、auホームページをご確認いただなか、安心ケータイサポートセンターへお問い合わせください。



- ◎ ご入会は、auの端末のご購入時のお申し込みに限ります。
- ◎ ご退会された場合は、次回のauの端末のご購入時まで再入会はできません。
- ◎ 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるauの端末のみが本サービスの提供対象となります。
- ◎ auの端末を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートプラスLTEの加入状態は譲受者に引き継がれます。
- ◎ 機種変更・端末増設などにより、新しいauの端末をご購入いただいた場合、以前にご利用のauの端末に対する「安心ケータイサポートプラス」・「安心ケータイサポートプラスLTE」は自動的に退会となります。
- ◎ サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■ au Micro IC Card(LTE)について

au Micro IC Card(LTE)は、auからお客様にお貸し出したものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

■ アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記の窓口へお問い合わせください。

お客さまセンター(紛失・盗難時の回線停止のお手続き、操作方法について)

一般電話からは **0077-7-113**(通話料無料)
au電話からは 局番なしの**113**(通話料無料)
受付時間 24時間(年中無休)

安心ケータイサポートセンター(紛失・盗難・故障について)

一般電話／au電話からは **0120-925-919**(通話料無料)
受付時間 9:00～21:00(年中無休)

オンライン修理受付(24時間受付)

※パソコン・スマートフォンからのみ受付可能

https://cs.kddi.com/support/n_login.html



- ・ インターネット受付でのお申し込みは、「破損」「水濡れ」「盗難」「紛失」の場合が対象となります。自然故障(破損、水濡れなどの原因ではないが電源が入らない、画面が動かないなど)の場合は、問診が必要なためお電話での受付となります。
- ・ インターネットでのお申し込みには、メールアドレスが必要です。

■ auアフターサービスの内容について

サービス内容			安心ケータイサポート プラスご加入の場合	安心ケータイサポート プラスご加入以外の場合
交換用携帯電話機お届けサービス	自然故障	1年目	無料	補償なし
		2年目以降	お客様負担額 1回目:5,000円 2回目:8,000円	
	部分破損、水濡れ、全損、盗難、紛失			
預かり修理	自然故障	1年目	無料	実費負担
		2年目以降	無料(3年保証)	
	部分破損		お客様負担額 上限5,000円	
	水濡れ、全損		お客様負担額 10,000円	
	盗難、紛失		補償なし	

※ 金額はすべて税抜



交換用携帯電話機お届けサービス

◎auの端末がトラブルにあわれた際、お電話いただくことでご指定の送付先に交換用端末(同一機種・同一色)をお届けします。故障した今までお使いのauの端末は、交換用端末がお手元に届いてから14日以内にご返却ください。

◎本サービスをご利用された日を起算日として、1年間に2回までご利用可能です。本サービス申し込み時において過去1年以内に本サービスのご利用がない場合は1回目、ご利用がある場合は2回目となります。

*詳細は、auホームページをご確認ください。

預かり修理

◎お客様の故意・改造(分解改造・部品の交換・塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

◎外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は割引の対象となりません。

Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツール メニュー項目／設定項目一覧

メニュー項目／設定項目		設定範囲	初期値
接続			
接続ステータス		—	—
情報			
設定			
WAN設定			
基本設定	通信モード設定	ハイスピード、ハイスピードプラスエリア、ノーリミット	ハイスピード
	ハイスピードプラスエリアモード規制	オン、オフ	オフ
接続設定	プロファイルリスト	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大5件	Internet
	MTU(Bytes)	1400～1500	1400
プロファイル設定	プロファイルリスト	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大5件	Internet
	プロファイル名	最大32文字までの半角英数字と半角記号(「.」「_」「:」「;」「&」「¥」)*1 「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)	Internet
	APN(接続先情報)	最大32文字までの半角英数字と半角記号(「.」「_」「:」「;」「&」「¥」)*1 「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)	●●●●●●●●
	ユーザー名	最大45文字までの半角英数字と半角記号(「.」「_」「_」「@」)	●●●●●●●●
	パスワード	最大16文字までの半角英数字と半角記号(「!」「#」「\$」「%」「[」「]」「*」「+」「-」「/」「.」「;」「&」「>」「<」「=」「?」「@」「[」「]」「_」「{」「}」)	●●●●●●●●
	認証タイプ	PAP、CHAP	CHAP
	IPタイプ	IPv4、IPv6、IPv4&IPv6	IPv4
PINコード管理	PINコード操作	有効にする、無効にする、変更する	有効にする
	現在のPINコード	4～8桁の数字	*2
	新しいPINコード	4～8桁の数字	(なし)
	確認用PINコード	4～8桁の数字	(なし)
	PINロック解除コード	8桁の数字	*2
通信量カウンター	データ通信量表示のクリア	—	—
	データ設定		
	本体ホーム画面表示設定	オン、オフ	オン
	WiMAX2+	オン、オフ	オン
	LTE	オン、オフ	オン
	WiMAX	オン、オフ	オフ
	最大データ通信量設定	1～99	7GB
	カウント開始日	1～31日	毎月1日
	通知設定	オン、オフ	オフ
	通知するデータ通信量設定	10%、20%、…100%	90%
LAN設定			
基本設定	Wi-Fiチャンネル	Auto、1、2、…13	Auto
	IEEE802.11モード	802.11b、802.11g、802.11b/g、802.11b/g/n	802.11b/g/n
	Wi-Fiバンド幅	20MHz、40MHz	40MHz
	Wi-Fi機器の最大接続台数	1、2、…10	10
セキュリティ設定	ディスプレイにパスワードを表示する	—	チェックあり
	SSID1(WPA2/WPA)	最大32文字までの半角英数字、「-」「_」「.」「(半角スペース)」	*3
	IEEE802.11認証	WPA/WPA2-PSK	WPA/WPA2-PSK
	WPA暗号化	AES、AES+TKIP	AES+TKIP
	WPA事前共有キー	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号(「.」「_」「:」「;」「&」「¥」)*1 「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)、または64桁の16進数(0～9、A～F)	*3
	SSID2ステルス	オン、オフ	オフ
	プライバシーセパレーター	オン、オフ	オフ
	SSID2モジュール	オン、オフ	オフ
	SSID2(WEP)	最大32文字までの半角英数字、「-」「_」「.」「(半角スペース)」	*3
	暗号化モード	WEP64、WEP128	WEP64

メニュー項目／設定項目		設定範囲	初期値
セキュリティ設定	WEPキー1～4	64bitキー： 5文字の半角英数字と半角記号(「.」「_」「:」「;」「&」「¥」*1「%」「+」「>」「<」「?」「_」は除く)、または10桁の16進数(0～9、A～F) 128bitキー： 13文字の半角英数字と半角記号(「.」「_」「:」「;」「&」「¥」*1「%」「+」「>」「<」「?」「_」は除く)、または26桁の16進数(0～9、A～F)	*3
	現在のネットワークキー	1、2、3、4	1
	SSIDステルス	オン、オフ	オフ
	WPS設定	WPS PINコード	(なし)
	USB通信	通信+充電、充電のみ	通信+充電
	MACアドレスフィルタ	Wi-Fi MACフィルタ MACアドレス	オフ、許可、拒否 00～FFの6組の番号
			(なし)
Wi-Fiスポット接続			
接続設定	スキャン	—	—
	Wi-Fiネットワークを追加	—	—
	接続先リスト	お買い上げ時に登録されている接続先を含む最大6件	UQ_Wi-Fi
	接続先名(SSID)	最大32文字までの半角英数字、「.」「_」「:」「;」「(半角スペース)」	UQ_Wi-Fi
	暗号化モード	オープン、WEP、WPA-PSK、WPA2-PSK、WPA/WPA2-PSK	WEP
	暗号化キー	暗号化モードが「WEP」の場合 64bitキー： 5文字の半角英数字と半角記号(「.」「_」「:」「;」「&」「¥」*1「%」「+」「>」「<」「?」「_」は除く)または10桁の16進数(0～9、A～F) 128bitキー： 13文字の半角英数字と半角記号(「.」「_」「:」「;」「&」「¥」*1「%」「+」「>」「<」「?」「_」は除く)または26桁の16進数(0～9、A～F) 暗号化モードが「WPA-PSK」、「WPA2-PSK」、「WPA/WPA2-PSK」の場合 8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号(「.」「_」「:」「;」「&」「¥」*1「%」「+」「>」「<」「?」「_」は除く)、または64桁の16進数(0～9、A～F)	●●●●●
	ログインID	最大64文字までの半角英数字と半角記号(「.」「_」「:」「;」「&」「¥」*1「%」「+」「>」「<」「?」「_」を除く)	(なし)
	パスワード	最大64文字までの半角英数字と半角記号(「.」「_」「:」「;」「&」「¥」*1「%」「+」「>」「<」「?」「_」を除く)	(なし)
公衆Wi-Fi設定	接続無効設定	オン、オフ	オフ
	Wi-Fiスポット接続	オン、オフ	オフ
	au Wi-Fi SPOTへの接続	オン、オフ	オン
	周波数設定	自動、2.4GHz、5GHz	自動
利用設定	設定変更規制	オン、オフ	オフ
ファイアウォール設定			
ファイアウォールスイッチ	ファイアウォールの有効化	オン、オフ	オン
	LAN IPフィルタ	オン、オフ	オン
	WANポートping	オン、オフ	オン
DHCP設定	IPアドレス	0～255の4組の番号	192.168.100.1
	サブネットマスク	0～255の4組の番号	255.255.255.0
	DHCPサーバ	オン、オフ	オン
	開始IPアドレス	0～255の4組の番号	192.168.100.100
	終了IPアドレス	0～255の4組の番号	192.168.100.200
	DHCPリース期間(秒)	60～604800	604800
	DNS設定	ダイナミック、静态	ダイナミック
	プライマリDNS	0～255の4組の番号	(なし)
	セカンダリDNS	0～255の4組の番号	(なし)
LAN IPフィルタ	IPタイプ	IPv4、IPv6	IPv4
	プロトコル	両方、TCP、UDP	両方
	ステータス	オン、オフ	オフ
	LAN IPアドレス	0～255の4組の番号とワイルドカードとして「*」	(なし)
	LANフレフィックス長 (IPv6の場合)	1～128	(なし)
	WAN IPアドレス	0～255の4組の番号とワイルドカードとして「*」	(なし)
	WANフレフィックス長 (IPv6の場合)	1～128	(なし)
	LANポート	1～65535 範囲指定する場合は「-」で連結	(なし)
	WANポート	1～65535 範囲指定する場合は「-」で連結	(なし)
	種別	拒否	拒否
ポートマッピング	方向	OUT	OUT
	名前	最大30文字までの半角英数字と半角記号(「.」「_」「:」「;」「&」「¥」*1「%」「+」「>」「<」「?」「_」は除く)	(なし)
	ステータス	オン、オフ	オフ
	共通ポート	(リスト項目)	(選択)
	WANポート	1～65535	(なし)

メニュー項目／設定項目		設定範囲	初期値
ポートマッピング 特定アプリケーション	LANポート	1～65535	(なし)
	LAN IPアドレス	0～255の4組の番号	(なし)
	プロトコル	両方、TCP、UDP	両方
	名前	最大30文字までの半角英数字と半角記号(「.」「*」「[」「]」「&」「¥」*1 「%」「+」「>」「<」「?」「_」は除く)	(なし)
	ステータス	オン、オフ	オフ
	トリガーポート	1～65535	(なし)
	トリガープロトコル	両方、TCP、UDP	両方
	オープンポート	1～65535 範囲指定する場合は「-」で連結 複数指定する場合は「.」で連結	(なし)
特定アプリケーション DMZ設定 UPnP設定 SIP ALG設定	オープンプロトコル	両方、TCP、UDP	両方
	共通ポート	(リスト項目)	(選択)
	DMZステータス	オン、オフ	オフ
	DMZ IPアドレス	0～255の4組の番号	192.168.100.200
	UPnPステータス	オン、オフ	オフ
	SIPポート	1～65535	8080
	SIP ALGを有効にする	—	(チェックなし)
省電力設定			
省電力設定		オン、オフ	オン
省電力モード設定		ECOモード、クイックアクセスモード	ECOモード
省電力モード時間(分)		5、10、15	15
クイック起動		オン、オフ	オン
システム設定			
端末画面ロック設定	端末画面ロック	オン、オフ	オフ
	現在のパスワード	4桁の半角数字	(なし)
	新しいパスワード	4桁の半角数字	(なし)
	パスワード(確認用)	4桁の半角数字	(なし)
	オートロック時間設定	30秒、1分、3分、10分、30分、1時間	1分
ディスプレイ設定	バックライト点灯時間	15秒、30秒、1分、2分	15秒
	バックライト照度設定	30%、60%、100%	100%
本体時計表示	本体時計表示	オン、オフ	オン
	24時間表示	オン、オフ	オン
USB給電設定	USB給電設定	オン、オフ	オン
	給電停止電池残量	20%、50%	20%
ブリッジ機能規制		オン、オフ	オフ
バックアップ＆リストア	バックアップ	—	—
	リストア	—	—
オールリセット		—	—
再起動		—	—
パスワード変更	現在のパスワード	5～15文字までの半角英数字と半角記号(「*」「&」「.」「[」「]」「¥」*1 「<」「>」は除く)	*3
	新しいパスワード	5～15文字までの半角英数字と半角記号(「*」「&」「.」「[」「]」「¥」*1 「<」「>」は除く)	(なし)
	パスワード(確認用)	5～15文字までの半角英数字と半角記号(「*」「&」「.」「[」「]」「¥」*1 「<」「>」は除く)	(なし)
オンラインアップデート	自動検出	オン、オフ	オン
microSDメモリカード			
microSDメモリカードの表示		—	—
microSDメモリカード設定			
microSDカードの利用規制		オン、オフ	オフ
アクセス方法		Webアクセス、USBアクセス、NWドライブアクセス	Webアクセス
トップページからのアクセス		オン、オフ	オン
バージョン		—	—

*1：Webブラウザの設定によっては、入力時には「\」で表示されます。

*2：お買い上げ時のPINコードとPINロック解除コードについては、「PINコードについて」(▶P.6)を参照してください。

*3：お買い上げ時のSSIDと暗号化キーについては、同梱の無線LAN初期設定シール、または「SSID情報」(▶P.95)を参照してください。

■主な仕様

■本体

外形寸法	約100(W)×62(H)×15.5(D)mm (最厚部約15.7mm)
質量	約140g
インターフェイス	USB 2.0 High Speed(microUSB端子) microSDメモリカード／microSDHCメモリカード対応
ディスプレイ	2.4インチ(320×240ドット) TFT
電源	DC5.0V、1.8A
内蔵電池	リチウムイオン、3.7V、3000mAh
連続待受時間 ^{※1}	ECOモード:約950時間 クリックアクセスモード:約27時間(WiMAX 2+)、約29時間(WiMAX)、約31時間(LTE) 省電力設定オフ:約23時間(WiMAX 2+)、約20時間(WiMAX)、約25時間(LTE)
連続通信時間 ^{※1※2}	WiMAX 2+接続時:約540分 WiMAX接続時:約570分 LTE接続時:約550分
環境条件	動作温度範囲:5°C~35°C 動作湿度範囲:35%~85%
充電時間	約170分(付属のACアダプタ使用時) 約250分(ワイヤレス充電時)

※1:お使いの通信ネットワークにより、連続待受時間・連続通信時間は変わります。

※2:無線LAN端末1台を接続した場合の時間です。

■WAN

通信方式	LTE、WiMAX 2+、WiMAX、Wi-Fi(IEEE802.11a/b/g/n準拠)
対応周波数	LTE:800MHz/1.5GHz WiMAX 2+/WiMAX:2.5GHz Wi-Fi:2.4GHz/5GHz

■LAN

通信方式	Wi-Fi(IEEE802.11b/g/n準拠)
対応周波数	2.4GHz(1~13ch)
Wi-Fiセキュリティ方式	WEP:64bit/128bit WPA-PSK:TKIP/AES WPA2-PSK:TKIP/AES
最大同時接続数	Wi-Fi:10台/USB:1台

■ACアダプタ

ACアダプタ部	入力	AC100V~240V, 50/60Hz
	出力	DC5.0V、2.0A
	外形寸法	約46(W)×48.6(H)×22.8(D)mm
	質量	約50g
	環境条件	動作温度範囲:5°C~35°C 動作湿度範囲:35%~85%
microUSBケーブル部	コード長さ	約1.2m
	質量	約34g
	インターフェイス	USBプラグ:Aタイプ microUSBプラグ:Bタイプ

用語集

au Wi-Fi SPOT

KDDIが提供する公衆無線LANサービスの名称です。駅、空港、カフェなどの外出先で、より快適なインターネットがご利用いただけます。詳しくは、auホームページをご覧ください。

CHAP(Challenge Handshake Authentication Protocol)

ネットワーク上で利用される認証方式の一つです。認証情報のやりとりが暗号化されるため、高い安全性を有します。

DHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)

IPネットワークに接続する端末に対してIPアドレスを自動的に割り当て、接続に必要な情報を提供する機能です。接続のための設定が簡単になる反面、接続のたびにIPアドレスが変わるために、IPアドレスで端末を特定することができなくなります。

DMZ(DeMilitarized Zone)

ファイアウォールによって内部ネットワークから隔離された領域で、非武装地帯を意味します。DMZホストに設定した端末で、外部に対してすべてのポートがオーブンされるため、特別な設定をしなくてもサーバーアプリケーションやオンラインゲームを利用することができます。

DNS(Domain Name System)

IPアドレスとドメイン名を関連付け、相互に置き換えるシステムです。

IEEE802.11a

無線LANの規格の一つです。5GHzの周波数帯を利用し、通信速度は最大で54Mbps(理論値)です。

IEEE802.11b

無線LANの規格の一つです。2.4GHzの周波数帯を利用し、通信速度は最大で11Mbps(理論値)です。

IEEE802.11g

無線LANの規格の一つです。2.4GHzの周波数帯を利用し、通信速度は最大で54Mbps(理論値)です。

IEEE802.11n

無線LANの規格の一つです。2.4GHz／5GHzの周波数帯を利用し、通信速度は最大で600Mbps(理論値)です。

IPアドレス

ネットワーク上のコンピュータや通信機器を識別するための番号です。

LAN(Local Area Network)

家庭やオフィスなどに構築された、複数のパソコンやプリンタなどで構成されている小規模なネットワークです。

LTE(Long Term Evolution)

国際標準化団体の3GPPが仕様を作成した移動体通信方式です。CDMA方式(3G)と比較して高速なデータ通信が可能です。

MACアドレス(Media Access Controlアドレス)

すべてのネットワーク機器に対して固有に割り当てられた6バイト長のID番号のことです。一般的にMACアドレスは、16進数で「XX:XX:XX:XX:XX:XX」のように表現されます。

MTU(Maximum Transmission Unit)

ネットワーク上で、1回の転送で送信できるデータの最大値のことをいいます。接続するごとに送信側がその値を設定でき、送信側が受信側より大きいMTUを持っている場合には、受信側のMTUに従ってデータを再分割して送信します。

PAP>Password Authentication Protocol)

ネットワーク上で利用される認証方式の一つです。パスワードによってユーザを識別します。PPPによるダイヤルアップ接続の際に利用されます。

PIN(Personal Identification Number)

本製品を使うために必要な暗証番号のことと、個人識別番号を意味します。本製品が紛失・盗難などにあった場合でも、第三者が使えないようにできます。

SSID(Service Set IDentifier)

無線LANアクセスポイントを識別するための名前のことです。通信可能な範囲に無線LANアクセスポイントが複数ある場合、接続するアクセスポイントを指定するときに利用します。

UPnP(Universal Plug and Play)

様々なネットワーク機器を、ネットワークに接続するだけで利用できるようにするための技術仕様のことです。UPnPの機能により、LAN側端末のアプリケーションが、ルータに割り当てられているグローバルIPアドレスを取得できるため、データ中にグローバルIPアドレスを設定する特殊な機能を利用できるようになります。

WAN(Wide Area Network)

地理的に離れた地点にあるパソコン同士を電話回線や専用回線で接続するネットワークです。LAN(Local Area Network)の対義語としてよく用いられます。一般的には、インターネットとほぼ同義の言葉として使われます。

WEP(Wired Equivalent Privacy)

無線通信で使われる初期の暗号化規格です。5文字または13文字の共有キーを使用する暗号化方式が採用されています。

Wi-Fi(Wireless Fidelity)

一般に、IEEE802.11シリーズの無線LANの規格のことと言います。「Wi-Fi」の名称は、業界団体であるWi-Fi Allianceが認定した商品であることを示すもので、製造メーカーが異なっても、相互接続できることを表しています。

WiMAX

無線LANの規格の一つである、IEEE802.16eに準拠した高速モバイルデータ通信の規格で、通称モバイルWiMAXとも呼ばれます。日本国内では2.5GHzの周波数帯を利用し、UQコミュニケーションズ株式会社がサービスを提供しています。

WiMAX 2+

WiMAX Release 2.1規格に基づく次世代高速モバイルデータ通信サービスです。TD-LTEと互換性を持つとともに、WiMAX (802.11e)とのシームレスな接続を維持できます。サービス開始時点で下り最大110Mbps、将来的には下り1Gbpsを超える高速化が予定されています。日本国内では2.5GHzの周波数帯を利用し、UQコミュニケーションズ株式会社がサービスを提供します。

WPA2/WPA(Wi-Fi Protected Access 2 Pre-Shared Key／Wi-Fi Protected Access)

WEPを改良した暗号化規格で、あらかじめ設定した事前共有キーで認証後は、自動的に生成された暗号化キーが使用されます。また、長い暗号化キーをサポートするAES(Advanced Encryption Standard)と暗号化キーを動的に変更するTKIP(Temporal Key Integrity Protocol)という2つの暗号化方式を利用して、より安全な通信を行うことができます。

WPS(Wi-Fi Protected Setup)

無線LANの接続やセキュリティ設定を簡単にできるようにする機能です。プッシュボタン方式やPINコード方式など、複数の接続方式が利用できます。

WPS PIN

WPSに対応した無線LAN端末が発行する数桁の数字です。WPSのPINコード方式で設定するとき、この数字を本製品に入力することで、安全に無線LAN設定することができます。

ファイアウォール

インターネットなどの外部ネットワークから内部ネットワーク(LAN)に対するアクセスを監視し、不正な侵入を防止するためのシステムのことです。

プロファイル

複数のインターネット接続設定を管理するため、電話番号やユーザー名、パスワードなどの設定情報を1つにまとめたものをプロファイルと呼びます。

ポート番号

インターネット上の通信で、データを受け取るアプリケーションやサービスを指定するための番号のことです。0～65535の番号を指定でき、一般的な用途が決められているウェルノンポート番号(0～1023)、特定のアプリケーションなどが使用するレジストードポート番号(1024～49151)、自由に利用できるダイナミック／プライベートポート番号(49152～65535)の3種類に区分されます。

無線LAN(WLAN)

LANケーブルを無線に置き換えたネットワークです。無線通信を利用して、パソコンやゲーム機などの無線LAN端末(子機)と無線LANアクセスポイント(親機)を接続します。本製品は無線LANアクセスポイントとして機能します。

『au Wi-Fi SPOT』利用規約

「au Wi-Fi SPOT」のご利用にあたっては、以下の利用規約の内容を承諾の上、ご利用ください。

株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス(以下「当社」といいます。)は、この利用規約(以下「本規約」といいます。)に従って、KDDI株式会社、沖縄セルラーテle電話株式会社又はKDDI・沖縄セルラーの通信設備などを使用して通信サービスを提供する通信事業者(以下「KDDI等」といいます。)の通信サービスの契約者(以下の3.項に定める条件を満たす契約者に限ります。以下「提供対象者」といいます。)に対して、「au Wi-Fi SPOT」(以下「本サービス」といいます)を提供します。お客さまは、ご利用開始後、本規約を遵守する義務を負うものとします。

1. 当社は、本サービスの提供にあたり、本規約のほか、別に定める「公衆無線LANサービス契約約款」及び「利用規約」の適用を受けます。本規約の規定と「公衆無線LANサービス契約約款」及び「利用規約」の規定が抵触する場合は、本規約の規定が優先して適用されます。
また、KDDI等が本サービスに関して制定するご利用条件等は本規約の一部を構成し、本サービスを利用するもの(以下「お客さま」といいます。)はこれを遵守する義務を負います。当社及びKDDI等は、当該規定及びご利用条件等を本サービス用のWeb等への掲載、又はその他の合理的な方法により告知します。
2. 当社は、本サービス及び本規約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
3. 本サービスの提供対象者と利用可能エリアは、KDDI等の本サービス用のWeb等で掲載します。
4. 本サービスの提供は3.頂で指定する条件が満たされなくなった場合、自動的に終了するものとします。また、お客さまが本規約に違反した場合、お客さまに対する本サービスの提供を停止し又は終了することができるものとします。
5. 本サービスは、KDDI等が本サービス用に提供するアプリケーションを搭載したWi-Fi搭載機器で利用できます。
お客さまは、自己の責任と負担において、本サービスを利用するためには必要なWi-Fi搭載機器を保持管理するものとします。
6. 国際ローミングサービスの取扱いは次によります。
 - (1) お客さまは、国際ローミングサービスの利用にあたり、関連する法令、提携事業者が定める約款等を遵守するものとします。なお、日本国外における国際ローミングサービスの利用に関しては、当社約款および本規約の定めにかかわらず、関係国の法令または提携事業者その他の電気通信事業者等が定める約款等により、その利用が制限等されることがあります。
 - (2) お客さまは、自己の責任に基づき国際ローミングサービスを利用するものとし、国際ローミングサービスの利用結果等について、全責任を負うものとします。
 - (3) 当社は、国際ローミングサービスについて、その正確性、完全性、有用性等に関し、何らの保証責任および瑕疵担保責任を負わないものとします。
 - (4) お客さまは、国際ローミングサービスの利用に伴って、第三者から問合せ、クレームもしくは損害賠償その他の権利の侵害等(知的財産権その他の権利の侵害等をいう。)の紛争等の請求を受け、または第三者に対して問合せ、クレームもしくは損害賠償等の請求を行う場合は、自己の責任と費用をもって処理解決するものとし、当社は、一切の責任を負わないものとします。
 - (5) お客さまは、本規約への違反その他自らの責に帰すべき事由により、当社または第三者に対して損害を与えた場合、その損害を賠償するものとします。
7. 国際ローミングサービスの利用可能エリアと通信料金等は、次によります。なお、ご契約のプランによっては国際ローミングサービスがご利用になられませんので、Web等でご確認ください。
 - (1) 利用可能エリア(国、地域等)はWeb等に掲載します。
 - (2) 通信料金は、別に定める「公衆無線LANサービス契約約款」にて規定した料金が適用されます。なお、国際ローミングサービスの通信料金は渡航先の通信事業者及び当社の機器によりログイン時刻とログアウト時刻までを測定し、そのデータに基づき算定します。利用終了時にはWi-Fi接続中にアプリよりログアウト操作をしてください。ログアウト操作しない場合は渡航先の通信事業者が一定時間経過後にログアウト処理を行うまで課金される可能性があります。
8. 本サービスの利用により生じた債権は当社がKDDI等に譲渡し、その債権額をKDDI等から請求します。
9. 本サービスに関する著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。お客さまは本サービスに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行為を一切行ってはならないものとします。
10. お客さまは、本規約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
11. 本サービスの利用にあたり、当社がKDDI等からお客さまの氏名・契約電話番号及び契約の料金プランの情報等の開示を受けることを承諾していただきます。
12. 当社が提供するサービスを通じて取得した個人情報は、次の目的の為に利用させていただきます。
 - サービスの紹介、提案、および申込受付のため
 - サービスの申込に基づくご本人さまの確認等のため
 - サービスや契約の期日管理等、継続的なお取引における管理のため
 - サービスの提供に関する妥当性の判断のため
 - 他の事業者等から個人情報の処理の全部または一部について委託された場合等において、委託された当該業務を適切に遂行するため
 - お客さまとの契約や法律等に基づく権利の行使や義務の履行のため
 - 市場調査やデータ分析等によるサービスの向上や開発のため
 - ダイレクトメールの発送等、サービスに関する各種ご提案やご案内のため
 - サービスの終了後の管理のため
 - その他お客さまとのお取引を適切かつ円滑に履行するため
13. 本サービス又は本規約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

附則 本改訂規約は、2013年10月31日から実施します。

知的財産権について

商標について

- Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です。
- Windowsの正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。
- Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Firefoxは、米国Mozilla Foundationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- Google、Android、Google Chromeは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- OperaはOpera Software ASAの商標または登録商標です。Operaに関する詳細については、<http://jp.opera.com/> をご覧ください。
- Mac、Macintosh、Safari、iPhone、iPod、iPod touch、iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。
- iPhone商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、Wi-Fi CERTIFIED®、WPA™、WPA2™、Wi-Fi Protected Setup™とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- 「AOSS™」及びAOSS™は、株式会社パッファローの商標です。
- 「らくらく無線スタート」は、NECアクセステクニカ株式会社の登録商標です。
- Wii U、ニンテンドー3DS、ニンテンドーDS、ニンテンドーDSブラウザは任天堂の登録商標または商標です。
- "PlayStation"、"PS3"および"PSP"は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
- microSD、microSDHCは、SDアソシエーションの商標です。
- 「Qi」および「Qiマーク」は、ワイヤレスパワーコンソーシアム(WPC)の商標です。
-  HUAWEI は、中国HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.の商標または登録商標です。
- その他、本書で記載している会社名、製品名などは各社の商標、および登録商標です。本文中では、®マーク、TMマークは省略している場合があります。

GPL書面によるオファー

本製品はGNU General Public License(Version2)が適用されたフリーソフトウェアを使用しています。詳細は、下記のホームページをご参照ください。

http://consumer.huawei.com/minisite/copyright_notice/
または、mobile@huawei.comまでお問い合わせください。

個人情報保護方針

HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.の個人情報保護方針について、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記ホームページをご参照ください。

<http://consumer.huawei.com/jp/privacy-policy/index.htm>

索引

数字／アルファベット

CHAP	108
DHCP	108
DHCP設定	61
DMZ	108
DMZ設定	66
DNS	108
IEEE802.11a/b/g/n	108
IPアドレス	108
LAN	108
LAN IPフィルタ	62
LAN設定	54
MACアドレス	108
MACアドレスフィルタ	57
microSDメモリカード	16
microSDメモリカード設定	74
microSDメモリカードの表示	73
MTU	108
PINコード管理	51
Resetボタン	14
SIP ALG設定	67
SSID	108
UPnP	108
UPnP設定	67
USB給電設定	70
USB接続	
Mac	39
Windowsパソコン	37
USB通信	56
WAN	108
WAN設定	49
WEP	108
WEPキー(WEP Key)	1
Wi-Fi	108
Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツール	46
アンインストール	41
インストール	37, 39
Wi-Fiスポット接続	58
WiMAX	108
WPA/WPA2	109
WPS PIN	109
WPS設定	56

あ

アフターサービス	103
オールリセット	71
主な仕様	107
オンラインアップデート	72

か

かんたん設定	78
基本設定(LAN設定)	54
基本設定(WAN設定)	49
クリック起動	68
クリックメニュー	84
公衆Wi-Fi設定	59
工場出荷時設定	1
暗号化キー	1
ネットワーク名(SSID)	1

さ

再起動	71
システム設定	69
事前共有キー(WPA Key)	1
充電	17
周辺機器	100
省電力設定	68
情報	48
セキュリティ設定	54
接続ステータス	48
接続設定(WAN設定)	49
接続設定(Wi-Fiスポット接続)	58
設定項目一覧	104

た

タッチメニュー	83
端末画面ロック設定	69
通信量カウンター	53
ディスプレイ設定	69
電源ボタン	14
電源を入れる／切る	18
特定アプリケーション	65

な

内蔵電池	4
ネットワーク名(SSID)	
SSID1	1
SSID2	1

は

バージョン	73
パスワード変更	72
ファイアウォール	109
ファイアウォールスイッチ	61
ファイアウォール設定	61
バックアップ＆リストア	71
ブリッジ機能規制	70
プロファイル	109
プロファイル設定	50
ポート番号	109
ポートマッピング	64
本体時計設定	70

ま

無線LAN(WLAN)	109
無線LAN接続	26
iPhone/iPod touch/iPad/iPad mini	28
Mac	27
PlayStation®3	34
PlayStation®Vita	32
PSP®(PlayStation®Portable)	32
Wii	31
Wii U	31
Windowsパソコン	26
WPS対応無線LAN端末	36
スマートフォン	28
ニンテンドー3DS/DSシリーズ	30

ら

リセット	1
利用設定	60

お客様各位

このたびは、Wi-Fi WALKER LTE HWD14をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
『取扱説明書』におきまして、以下のとおり記載に変更がございましたので、お知らせさせていただきます。

該当ページ: ii ページ

変更前: ごあいさつ

記載なし

変更後: ごあいさつ

◎表記の金額は特に記載のある場合を除きすべて税抜です。

該当ページ: ii ページ

変更前: 本製品をご利用いただくにあたって

記載なし

変更後: 本製品をご利用いただくにあたって

・通信会中は、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。

該当ページ: ii ページ

変更前: 記載なし

変更後: マナーも携帯する

■こんな場所では、使用禁止！

・自動車・原動機付自転車・自転車運転中にauの端末を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中のauの端末の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中のauの端末の使用も法律などで罰せられる場合があります。

・航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

■使う場所に気をつけて！

・街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。

■周りの人への配慮も大切！

・満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品の電源を切っておきましょう。

・病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

該当ページ: 2ページ

変更前: 安全上のご注意 ■表示の説明



この表示は「人が傷害^(※2)を負うことが想定される内容や物的損害^(※3)の発生が想定される内容」を示しています。

※2 傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

変更後: 安全上のご注意 ■表示の説明



この表示は「人が軽傷^(※2)を負うことが想定される内容や物的損害^(※3)の発生が想定される内容」を示しています。

※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

該当ページ: 3ページ

変更前: 安全上のご注意 ■本体・充電機器・周辺機器共通



接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入らないようにしてください。火災や故障の原因となります。



本体が濡れている状態で充電を行うと、感電や回路のショート、腐食が発生し、発熱による火災や故障の原因となります。



指定の充電用機器や外部機器などを使いになると、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差してください。また、正しい方向で抜き差してください。破損・故障の原因となります。

変更後: 安全上のご注意 ■本体・充電機器・au Micro IC Card(LTE)・周辺機器共通



接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入らないようにしてください。発熱による火災・故障・やけどの原因となります。



本製品が濡れている状態で充電を行うと、感電や回路のショート、腐食が発生し、発熱による火災・故障・やけどの原因となります。



指定の充電用機器や外部機器などを使いになると、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差してください。正しい方向で抜き差ししないと、破損・故障の原因となります。

変更前:安全上のご注意 ■本体について



microSDメモリカードスロットやMicro IC Cardスロットに液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災、感電、故障の原因となります。



通信中などの使用中は、本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・やけど・故障の原因となる場合があります。

変更後:安全上のご注意 ■本体について



microSDメモリカードスロットやMicro IC Cardスロットに液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。



通信中などの使用中は、本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・傷害・故障の原因となる場合があります。

変更前:安全上のご注意 ■充電用機器について



指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。

ACアダプタはAC100VからAC240Vまで対応しておりますが、本製品においては日本国内のみでご利用いただけます。



指定の充電用機器の電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。指定の充電用機器が傷んでいるときや、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。



指定の充電用機器のケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。



長時間使用しない場合は、指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから抜いておいてください。感電・火災・故障の原因となります。



水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに指定の充電用機器の電源プラグを抜いてください。



風呂場などの湿気の多い場所で使用したり、濡れた手で指定の充電用機器を抜き差ししないでください。感電や故障の原因となります。



充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災や故障の原因となります。

変更後:安全上のご注意 ■充電用機器について



指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電・傷害などの原因となります。

ACアダプタはAC100VからAC240Vまで対応しておりますが、本製品においては日本国内のみでご利用いただけます。



指定の充電用機器の電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電・発熱・発火・火災・傷害による火災の原因となります。指定の充電用機器が傷んでいるときや、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。



指定の充電用機器のケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災・傷害の原因となります。



長時間使用しない場合は、指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから抜いておいてください。火災・故障の原因となります。



水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障・傷害の原因となります。万一、液体がかってしまった場合には直ちに指定の充電用機器の電源プラグを抜いてください。



風呂場などの湿気の多い場所で使用したり、濡れた手で指定の充電用機器を抜き差ししないでください。感電・故障・傷害の原因となります。



充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障・傷害の原因となります。

変更前:取扱上のお願い ■本体について

●本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク」が本製品の「認証情報」画面(ホーム画面で「設定」→「情報」→「認証情報」をタップして表示される画面)で確認できるようになっております。

●microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に振動や衝撃を与えないでください。データの消失・故障の原因となります。

変更後:取扱上のお願い ■本体について

●本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク」が本製品の「認証情報」画面(ホーム画面で「設定」→「情報」→「認証情報」を順にタップして表示される画面)で確認できるようになっております。

●microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に振動や衝撃を与えたり電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

該当ページ:6ページ

変更前:取扱上のお願い ■充電用機器について

- 指定の充電用機器の電源コードを、電源プラグに巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。
- 指定の充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電・発熱・火災の原因となります。
- 周囲温度が高い、もしくは低いため保護機能が働き、充電できない場合があります。周囲温度が5°C~35°Cの場所に置いてください。充電を開始します。

変更後:取扱上のお願い ■充電用機器について

- 指定の充電用機器の電源コードを、電源プラグに巻きつけないでください。感電・火災・故障・傷害の原因となります。
- 指定の充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電・発熱・火災・故障・傷害の原因となります。
- 周囲温度が高い、もしくは低いため保護機能が働き、充電できない場合があります。充電は周囲温度が5°C~35°Cの場所でおこなってください。

該当ページ:7ページ

変更前:■WiMAX2+、WiMAXとは

- ・WiMAX2+は、WiMAX Release 2.1規格に基づく次世代高速モバイルデータ通信サービスです。TD-LTEと互換性を持つとともに、WiMAX(802.11e)とのシームレスな接続を維持できます。サービス開始時点(2013年10月末予定)で下り最大110Mbps、将来的には下り1Gbpsを超える高速化が予定されています。

変更後:■WiMAX 2+、WiMAXとは

- ・WiMAX 2+は、WiMAX Release 2.1規格に基づく次世代高速モバイルデータ通信サービスです。TD-LTEと互換性を持つとともに、WiMAX(802.11e)とのシームレスな接続を維持できます。サービス開始時点で下り最大110Mbps、将来的には下り1Gbpsを超える高速化が予定されています。

該当ページ:13ページ

変更前:動作環境

本製品との無線LAN接続／USB接続が可能な動作環境は下記の通りです。(2013年10月現在)

変更前:動作環境

本製品との無線LAN接続／USB接続が可能な動作環境は下記の通りです。(2014年8月現在)

該当ページ:13ページ

変更前:■対応OS(パソコン)

Mac OS X 10.8

変更後:■対応OS(パソコン)

Mac OS X 10.8(64ビット)

該当ページ:20ページ

変更前:ディスプレイの表示について

記載なし

変更後:ディスプレイの表示について

・:回線接続中(回線接続に失敗した場合は消灯)

該当ページ:30ページ

変更前:ニンテンドー3DS LL／3DS／DSi LL／DSi／DS Lite／DSを接続する

- ◎ニンテンドーDS Lite／DSで本製品に接続してインターネット接続を行うには、ニンテンドーWi-Fiコネクション対応ソフトが必要になります。

変更後:ニンテンドー3DS LL／3DS／DSi LL／DSi／DS Lite／DSを接続する

- ◎ニンテンドーDS Lite／DSで本製品に接続して、インターネット上のホームページ閲覧を行うには、ニンテンドーDSブラウザが必要になります。

- ◎「ニンテンドーDS」および「Wii」のインターネット通信サービス「ニンテンドーWi-Fiコネクション」は終了しております。詳しくは、任天堂のホームページなどでご確認ください。

該当ページ:31ページ

変更前:ニンテンドー3DS LL／3DS／DSi LL／DSi／DS Lite／DSを接続する

- ・ニンテンドーDS Lite／DSの場合は、ニンテンドーWi-Fiコネクション対応ソフトを起動し、「Wi-Fiコネクション設定」→「Wi-Fi接続先設定」→「未設定」と表示されている接続先の1つを選択します。

変更後:ニンテンドー3DS LL／3DS／DSi LL／DSi／DS Lite／DSを接続する

- ・ニンテンドーDS Lite／DSの場合は、ニンテンドーDSブラウザを起動し、「Wi-Fiコネクション設定」→「Wi-Fi接続先設定」→「未設定」と表示されている接続先の1つを選択します。

- ◎ニンテンドーDSi LL／DSiの場合は、手順⑧で事前共有キー(WPA Key)入力後は「OK」→「OK」を選択します。

該当ページ:47ページ

変更前:Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールの設定画面

変更後:Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツールの設定画面を最新版に差し替えました。

該当ページ:50ページ

変更前:プロファイル設定画面

変更後:プロファイル設定画面を最新版に差し替えました。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイルリスト ^{*1}	編集／削除するプロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを除き最大4件 ^{*2}	Internet
プロファイル名	新規に設定する場合、任意のプロファイル名を入力します。	最大32文字までの半角英数字と半角記号 ^{*3} (「.」「~」「!」「@」「#」「\$」「%」「&」「<」「>」「[」「]」「{」「}」「?」「_」)は除く)	Internet
APN(接続先情報)	アクセスポイント名(APN)を設定します。	最大32文字までの半角英数字と半角記号 ^{*3} (「.」「~」「!」「@」「#」「\$」「%」「<」「>」「[」「]」「{」「}」「?」「_」) ^{*4} 「%」「+」「>」「<」「?」「_」は除く)	●●●●●●●● ^{*2}
ユーザー名	ユーザー名を設定します。	最大45文字までの半角英数字と半角記号(「.」「~」「!」「@」「#」「\$」「%」「<」「>」「[」「]」「{」「}」「?」「_」)	●●●●●●●● ^{*2}
パスワード	パスワードを設定します。	最大16文字までの半角英数字と半角記号 ^{*3} (「.」「~」「!」「@」「#」「\$」「%」「<」「>」「[」「]」「{」「}」「?」「_」「=」「_」) ^{*4} 「=」「?」「@」「[」「]」「_」「[」「]」)	●●●●●●●● ^{*2}
IPタイプ	IPタイプを選択します。	IPv4、IPv6、IPv4&IPv6 ^{*5}	IPv4

^{*1}:新規作成時には表示されません。^{*2}:お買い上げ時、本製品にはプロファイル「Internet」が設定されています。このプロファイルは、削除／編集できません。^{*3}:全角文字を入力できますが、保存できません。^{*4}:Webブラウザの設定によっては、入力時には「」で表示されます。^{*5}:LTEとWiMAX2+、Wi-Fiスポット接続は「IPv4」「IPv6」「IPv4&IPv6」、WiMAXは「IPv4」に対応しています。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイルリスト ^{*1}	編集／削除するプロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大5件 ^{*2}	Internet
プロファイル名	新規に設定する場合、任意のプロファイル名を入力します。	最大32文字までの半角英数字と半角記号 ^{*3} (「.」「~」「!」「@」「#」「\$」「%」「<」「>」「[」「]」「{」「}」「?」「_」) ^{*4} 「%」「+」「>」「<」「?」「_」は除く)	Internet ^{*5}
APN(接続先情報)	アクセスポイント名(APN)を設定します。	最大32文字までの半角英数字と半角記号 ^{*3} (「.」「~」「!」「@」「#」「\$」「%」「<」「>」「[」「]」「{」「}」「?」「_」) ^{*4} 「%」「+」「>」「<」「?」「_」は除く)	●●●●●●●● ^{*5}
ユーザー名	ユーザー名を設定します。	最大45文字までの半角英数字と半角記号(「.」「~」「!」「@」「#」「\$」「%」「<」「>」「[」「]」「{」「}」「?」「_」)	●●●●●●●● ^{*5}
パスワード	パスワードを設定します。	最大16文字までの半角英数字と半角記号 ^{*3} (「.」「~」「!」「@」「#」「\$」「%」「<」「>」「[」「]」「{」「}」「?」「_」「=」「_」) ^{*4} 「=」「?」「@」「[」「]」「_」「[」「]」)	●●●●●●●● ^{*5}
認証タイプ	認証方式を設定します。	PAP、CHAP	CHAP ^{*5}
IPタイプ	IPタイプを選択します。	IPv4、IPv6、IPv4&IPv6 ^{*6}	IPv4

^{*1}:新規作成時には表示されません。^{*2}:お買い上げ時、本製品にはプロファイル「Internet」が設定されています。このプロファイルは、削除できません。^{*3}:全角文字を入力できますが、保存できません。^{*4}:Webブラウザの設定によっては、入力時には「」で表示されます。^{*5}:お買い上げ時に設定されているプロファイル「Internet」の本初期値は、変更できません。^{*6}:LTEとWiMAX 2+、Wi-Fiスポット接続は「IPv4」「IPv6」「IPv4&IPv6」、WiMAXは「IPv4」に対応しています。

◎認証タイプは「CHAP」が設定されています(変更できません)。

削除

該当ページ:55ページ

変更前:セキュリティ設定の■SSID2(WEP)を設定する場合

- ② 設定が完了したら「適用」を選択し、「OK」→「OK」の順に選択する
本製品が再起動されます。

変更後:セキュリティ設定の■SSID2(WEP)を設定する場合

- ② 設定が完了したら「適用」を選択し、「OK」→「OK」の順に選択する
無線LAN接続が再接続されます。

該当ページ:55ページ

変更前:セキュリティ設定の■SSID2(WEP)を設定する場合

- ⑤ 設定が完了したら「適用」を選択する

変更後:セキュリティ設定の■SSID2(WEP)を設定する場合

- ⑤ 設定が完了したら「適用」を選択し、「OK」→「OK」の順に選択する

該当ページ:55ページ

変更前:セキュリティ設定の■SSID2(WEP)を設定する場合

- ⑥ 「OK」を選択し、「続行」を選択する

変更後:セキュリティ設定の■SSID2(WEP)を設定する場合

- ⑥ 「続行」を選択する

該当ページ:56ページ

変更前:セキュリティ設定のmemo

記載なし

変更後:セキュリティ設定のmemo

- ◎ 「SSID2モジュール」をオフに設定する場合は、「オフ」を選択し、「適用」→「OK」→「続行」の順に選択します。

該当ページ:58ページ

変更前:Wi-Fiスポット接続

記載なし

変更後:Wi-Fiスポット接続

- ・ 「IEEE802.11モード」(P.54)を802.11bに設定している場合

該当ページ:59ページ

変更前:公衆Wi-Fi設定

接続先リスト ^{*1}	接続先を選択します。	お買い上げ時に登録されている接続先を除き最大5件 ^{*2}	UQ_Wi-Fi
----------------------	------------	--	----------

変更後:公衆Wi-Fi設定

接続先リスト ^{*1}	接続先を選択します。	お買い上げ時に登録されている接続先を含む最大6件 ^{*2}	UQ_Wi-Fi
----------------------	------------	--	----------

該当ページ:60ページ

変更前:利用設定の手順

- ② 各項目を設定する
③ 設定が完了したら「適用」を選択する

変更後:利用設定の手順

- ① 各項目を設定する
② 設定が完了したら「適用」を選択する

該当ページ:100ページ

変更前:故障とお考えになる前に

記載なし

変更後:故障とお考えになる前に

	本体ディスプレイの接続ネットワークアイコンが消灯している場合は、ネットワークへの接続に失敗している可能性があります。「プロファイル設定」の「APN(接続先情報)」の設定内容が、接続するネットワークの情報と一致することをご確認のうえ、しばらくしてからもう一度接続してください。または、本製品を再起動してください。それでも通信ができない場合は、お客さまセンターにお問い合わせください。	P.18,50
--	--	---------

該当ページ:103ページ

変更前:**■安心ケータイサポートプラスLTEについて**

auご加入者がauの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポートプラスLTE」をご用意しています(月額399円、税込)。

◎機種変更・端末増設などにより、新しいauの端末をご購入いただいた場合、以前にご利用のauの端末に対する「安心ケータイサポートプラスLTE」は自動的に退会となります。

変更後:**■安心ケータイサポートプラスLTEについて**

auの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポートプラスLTE」をご用意しています(月額380円、税抜)。

◎機種変更・端末増設などにより、新しいauの端末をご購入いただいた場合、以前にご利用のauの端末に対する「安心ケータイサポートプラス」・「安心ケータイサポートプラスLTE」は自動的に退会となります。

該当ページ:103ページ

変更前:**■アフターサービスについて**

お客様センター(紛失・盗難時の回線停止のお手続き、操作方法について)

記載なし

変更後:**■アフターサービスについて**

お客様センター(紛失・盗難時の回線停止のお手続き、操作方法について)

受付時間 24時間(年中無休)

オンライン修理受付(24時間受付)

*パソコン・スマートフォンからのみ受付可能

https://cs.kddi.com/support/n_login.html



・インターネット受付でのお申し込みは、「破損」「水濡れ」「盗難」「紛失」の場合が対象となります。自然故障(破損、水濡れなどの原因ではないが電源が入らない、画面が動かないなど)の場合は、問診が必要なためお電話での受付となります。

・インターネットでのお申し込みには、メールアドレスが必要です。

該当ページ:103ページ

変更前:**■auアフターサービスの内容について**

サービス内容			安心ケータイサポートプラスご加入の場合	安心ケータイサポートプラスご加入以外の場合
交換用携帯電話機お届けサービス	自然故障	1年目	無料	補償なし
		2年目以降	お客様負担額 1回目:5,250円 2回目:8,400円	
	部分破損、水濡れ、全損、盗難、紛失			
預かり修理	自然故障	1年目	無料	無料
		2年目以降	無料(3年保証)	
	部分破損		お客様負担額 上限5,250円	実費負担
	水濡れ、全損		お客様負担額 上限10,500円	
	盗難、紛失		補償なし	

*金額はすべて税込

変更後:**■auアフターサービスの内容について**

サービス内容			安心ケータイサポートプラスご加入の場合	安心ケータイサポートプラスご加入以外の場合
交換用携帯電話機お届けサービス	自然故障	1年目	無料	補償なし
		2年目以降	お客様負担額 1回目:5,000円 2回目:8,000円	
	部分破損、水濡れ、全損、盗難、紛失			
預かり修理	自然故障	1年目	無料	無料
		2年目以降	無料(3年保証)	
	部分破損		お客様負担額 上限5,000円	実費負担
	水濡れ、全損		お客様負担額 上限10,000円	
	盗難、紛失		補償なし	

*金額はすべて税抜

該当ページ: 104ページ

変更前: Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツール メニュー項目／設定項目一覧

プロファイル設定	プロファイルリスト	お買い上げ時に登録されているプロファイルを除き最大4件	Internet
----------	-----------	-----------------------------	----------

変更後: Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツール メニュー項目／設定項目一覧

プロファイル設定	プロファイルリスト	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大5件	Internet
----------	-----------	-----------------------------	----------

該当ページ: 104ページ

変更前: Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツール メニュー項目／設定項目一覧

	パスワード	最大16文字までの半角英数字と半角記号(「!」「#」「\$」「%」「(」「)」「*」「+」「-」「.」「/」「;」「>」「=」「?」「@」「[」「]」「_」「{」「}」)	●●●●●●●●
--	-------	---	----------

変更後: Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツール メニュー項目／設定項目一覧

	パスワード	最大16文字までの半角英数字と半角記号(「!」「#」「\$」「%」「(」「)」「*」「+」「-」「.」「/」「;」「&」「>」「<」「=」「?」「@」「[」「]」「_」「{」「}」)	●●●●●●●●
--	-------	---	----------

該当ページ: 104ページ

変更前: Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツール メニュー項目／設定項目一覧

記載なし

変更後: Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツール メニュー項目／設定項目一覧

	認証タイプ	PAP、CHAP	CHAP
--	-------	----------	------

該当ページ: 105ページ

変更前: Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツール メニュー項目／設定項目一覧

公衆Wi-Fi設定	接続先リスト	お買い上げ時に登録されている接続先を除き最大5件	UQ_Wi-Fi
-----------	--------	--------------------------	----------

変更後: Wi-Fi WALKER WiMAX2+設定ツール メニュー項目／設定項目一覧

公衆Wi-Fi設定	接続先リスト	お買い上げ時に登録されている接続先を含む最大6件	UQ_Wi-Fi
-----------	--------	--------------------------	----------

該当ページ: 108ページ

変更前: 用語集

記載なし

変更後: 用語集

PAP>Password Authentication Protocol)

ネットワーク上で利用される認証方式の一つです。パスワードによってユーザを識別します。PPPによるダイヤルアップ接続の際に利用されます。

該当ページ: 109ページ

変更前: 用語集

WiMAX2+

WiMAX Release 2.1規格に基づく次世代高速モバイルデータ通信サービスです。TD-LTEと互換性を持つとともに、WiMAX(802.11e)とのシームレスな接続を維持できます。サービス開始時点で下り最大110Mbps、将来的には下り1Gbpsを超える高速化が予定されています。日本国内では2.5GHzの周波数帯を利用し、UQコミュニケーションズ株式会社がサービスを提供します(2013年10月末開始予定)。

変更後: 用語集

WiMAX 2+

WiMAX Release 2.1規格に基づく次世代高速モバイルデータ通信サービスです。TD-LTEと互換性を持つとともに、WiMAX(802.11e)とのシームレスな接続を維持できます。サービス開始時点で下り最大110Mbps、将来的には下り1Gbpsを超える高速化が予定されています。日本国内では2.5GHzの周波数帯を利用し、UQコミュニケーションズ株式会社がサービスを提供します。

該当ページ: 111ページ

変更前: 商標について

· Wii、ニンテンドーDSは任天堂の登録商標です。Wii U、ニンテンドー3DSは任天堂の商標です。

変更後: 商標について

· Wii U、ニンテンドー3DS、ニンテンドーDS、ニンテンドーDSブラウザは任天堂の登録商標または商標です。

該当ページ: iv

変更前: お問い合わせ先番号

お客様センター 総合・料金について(通話料無料)

紛失・盗難時の回線停止のお手続き、操作方法について(通話料無料)

変更後: お問い合わせ先番号

お客様センター 総合・料金・操作方法について(通話料無料)

受付時間 9:00~20:00(年中無休)

紛失・盗難時の回線停止のお手続きについて(通話料無料)

受付時間 24時間(年中無休)

お問い合わせ先番号

お客さまセンター

総合・料金・操作方法について (通話料無料)

受付時間 9:00～20:00 (年中無休)

一般電話からは au電話からは
0077-7-111 | 局番なしの**157**番

Pressing “zero” will connect you to an operator,
after calling “157” on your au cellphone.

紛失・盗難時の回線停止のお手続きについて (通話料無料)

受付時間 24時間 (年中無休)

一般電話からは au電話からは
0077-7-113 | 局番なしの**113**番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。 (無料)

0120-977-033 (沖縄を除く地域)

0120-977-699 (沖縄)

安心ケータイサポートセンター

紛失・盗難・故障について (通話料無料)

受付時間 9:00～21:00 (年中無休)

一般電話／au電話から

0120-925-919



取扱説明書リサイクルにご協力ください。

KDDIでは、このマークのあるauショップで回収した、紙資源を
製紙会社と協力し、国内リサイクル活動を行っています。



携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再
利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・
電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず②マークのあ
るお店で回収し、リサイクルを行っています。

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話や他のリサイクルのご協力を。

2014年8月第1.3版

発売元：KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)

輸入元：華為技術日本(株)

製造元：HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.